

795
213



* 0057130000 *

0057130-000

795-213

作戰要務令第一部第三部解義

軍事学指針社・編

軍事学指針社

昭和16

AJF





作戰要務令

第三部

解義



795
213

序

- 一、作戰要務令ニ對シ解義ヲ試ミルコトハ穩當ヲ缺クノ嫌ナキニシモアラズデアルガ一方之ヲ研究スル者ニ對シ眞ニ參考トシテノ資料ヲ提供スルコトハ軍務多端寸暇ヲ利用シテ研究スルヲ要スル秋ニ方リ必ズシモ無意義デナイト考ヘ敢テ本書ヲ刊行シタ次第デアアル
- 一、從テ本書ニ於テハ祕密ニ互ルコトハ全部省略シテアルノデ隔靴搔痒ノ感ナキニシモアラズデアルガ之等ハ夫々編纂理由書等ニ依リ研究セラルルコトトシ一般戰術常識トシテノ解義ヲ試ミタ次第デア尔特ニ第一、第三部ハ規定ノ部分ガ可ナリ多イノデ徒ラニ煩雜無稽ナ理屈ヲ並べ分リ切ツタコトヲ説明スルコトヲ排シ要點ノミヲ簡潔ニ解義シタ次第デアアル
- 一、本書ニ於テハ作戰要務令ノ本文ヲ併記スルコトヲ避ケタノデ讀者ハ必ズ作戰要務令ト併ベテ研究セラレンコトヲ希望スルノデアアル

昭和十六年八月

編 者 識

作戰要務令 第一部 第三部 解義目次

第一部 目次

第一篇	戰鬪序列及軍隊區分	一
第二篇	指揮及連絡	四
通則		四
第一章	命令	六
第二章	報告及通報	三
第三章	連絡	四
第一節	連絡施設	四
第二節	連絡實施	七
第四章	文書記述ノ要則	三
第三篇	情報	六

通則……………六九

第一章 捜索……………七三

要則……………七三

第一節 飛行部隊、氣球部隊……………八一

第二節 騎兵……………九二

第一款 大ナル騎兵部隊……………九二

第二款 其ノ他ノ騎兵部隊……………九五

第三節 機械化部隊……………九七

第四節 其ノ他ノ部隊……………九八

第五節 斥候……………一〇三

第二章 諜報……………一〇六

第四篇 警戒……………一三三

通則……………一三三

第一章 行軍間ノ警戒……………一三五

要則……………一三五

第一節 前衛……………一三九

第二節 側衛……………一四四

第三節 後衛……………一四九

第四節 騎兵及機械化部隊ノ警戒……………一五五

第二章 駐軍間ノ警戒……………一五七

要則……………一五七

第一節 行軍間ノ警戒ト駐軍間ノ警戒トノ相互ノ轉移……………一六七

第二節 前哨大隊……………一七三

第三節 前哨中隊……………一七五

第四節 小哨……………一七九

第五節 步哨……………一八三

第六節 對空監視哨……………一八六

第七節 斥候、巡察……………一八六

第八節 前哨部隊ノ交代……………一八七

第九節 騎兵及機械化部隊ノ警戒……………一八八

第十節 飛行場ニ於ケル航空部隊ノ警戒……………一九二

第五篇 行軍……………一九五

通則……………一九五

第一章 行軍ノ部署……………二〇〇

第二章 行軍ノ實施……………二二五

第三章 交通整理……………二三八

第六篇 宿營……………二三二

通則……………二三二

第一章 宿營地ノ配當……………二三八

第二章 勤務員……………二四四

第三章 警戒……………二四六

第四章 舍營……………二五〇

第五章 露營……………二五五

第六章 村落露營……………二五五

第七篇 通信……………二五五

通則……………二五五

第一章 通信機關……………二五七

第二章 通信網ノ構成……………二五九

第三章 通信ノ秘密保持……………二六九

第四章 通信施設ノ掩護及破壞……………二七〇

(第一部目次終)

第三部 目次

第一篇 輸送 二七五

 通則 二七五

 第一章 鐵道 二八二

 要則 二八二

 第一節 鐵道輸送 二八三

 要旨 二八三

 第一款 乘(下)車 二八五

 第二款 輸送中ノ動作 二九〇

 第三款 給養及衛生 二九〇

 第二節 戰場ニ於ケル鐵道ノ利用 二九二

 第三節 鐵道ノ掩護及遮斷 二九四

 第二章 船舶輸送 二九七

 第一節 船舶輸送 二九七

 要旨 二九七

 第一款 乘船、上陸 三〇〇

 第二款 船内ノ動作 三〇七

 第三款 給養及衛生 三一〇

 第二節 河川、湖沼等ノ利用 三二二

 第三章 自動車 三二三

 要則 三二三

 第一節 輸送準備 三二五

 第二節 輸送實施 三二七

 第四章 飛行機 三二九

第二篇 補給及給養 三三三

 通則 三三三

 第一章 兵器ノ補給 三三三

 要則 三三三

 第一節 彈藥ノ補給 三三四

第二節 燃料ノ補給……………三四〇

第三節 其ノ他ノ兵器ノ補給……………三四〇

第二章 給養及給養諸品ノ補給……………三四二

第三章 被服其ノ他ノ資材ノ補給……………三四七

第四章 行李ノ行動……………三四八

第三篇 衛 生……………三五五

第一章 人 衛 生……………三五五

要 則……………三五五

第一節 衛 生 機 關……………三五七

第二節 駐軍間ノ勤務……………三五八

第三節 行軍間ノ勤務……………三五九

第四節 戦闘間ノ勤務……………三六〇

第二章 馬 衛 生……………三六一

要 則……………三六三

第一節 馬 衛 生 機 關……………三六三

第二節 駐軍間ノ勤務……………三六四

第三節 行軍間ノ勤務……………三六五

第四節 戦闘間ノ勤務……………三六五

第四篇 兵 站……………三六七

第五篇 戰 場 掃 除……………三七四

第六篇 氣 象……………三七六

第七篇 憲 兵……………三七九

第八篇 宣傳ノ實施及防衛……………三八二

通 則……………三八二

第一章 宣傳ノ實施……………三八二

第二章 宣傳ノ防衛……………三八七

第九篇 陣中日誌及留守日誌……………三九〇

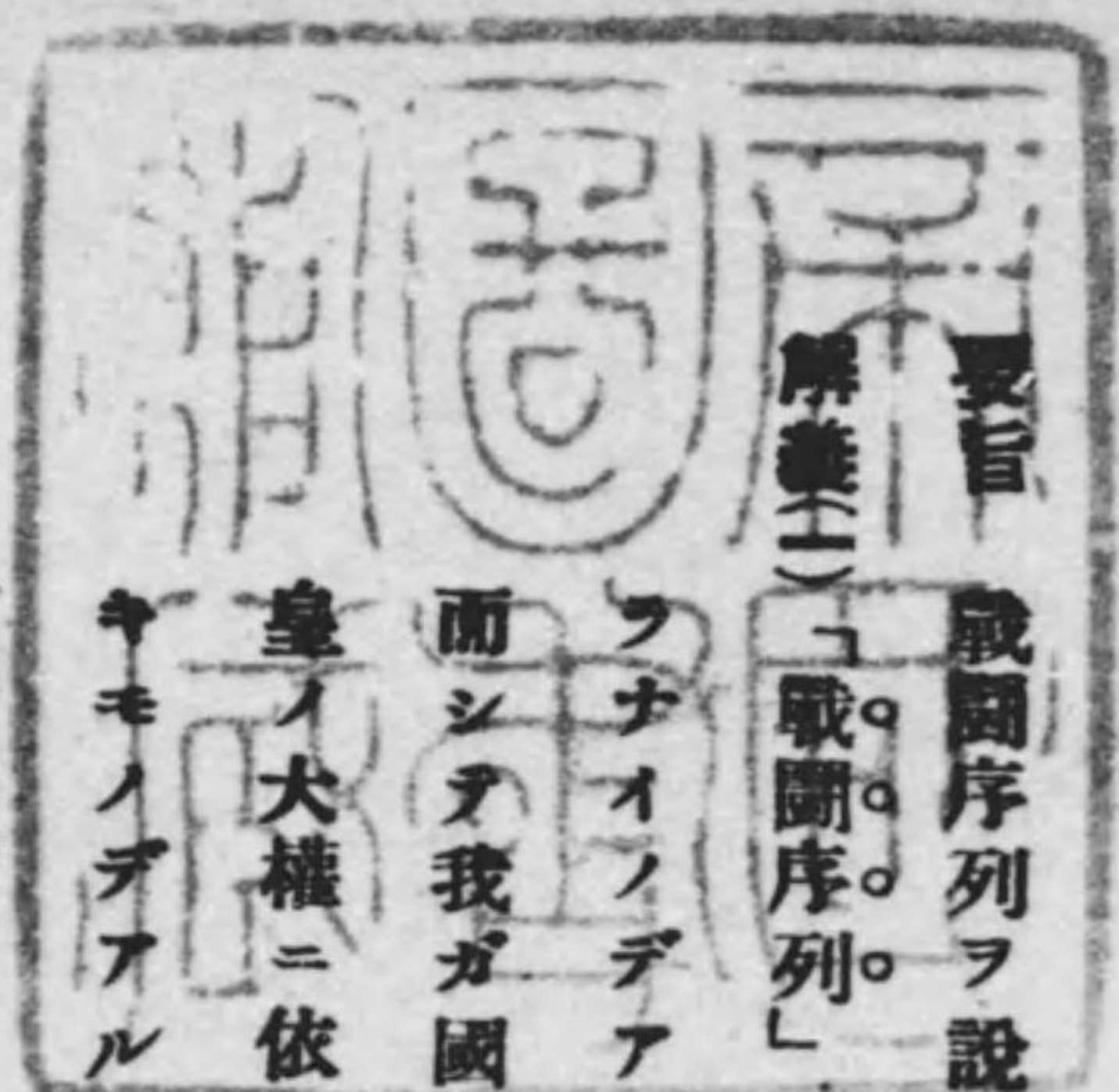
(第三部目次終)

作戰要務令第一部解義

作戰要務令第一部解義

第一篇 戰團序列及軍隊區分

第一



戰團序列ヲ説明シテアルノデアアル

「戰團序列」ナル語ハ歴史的ノ慣用語デアツテ其ノ直解ヲ以テシテハ實際ノ意義トナ

ラサオノデアアルガ慣例的ニ使用セラレテ居ルノデアアル

而シテ我が國ノ戰團序列ナルモノハ次ノ三條件ヲ具備スベキデアツテ憲法ニ基ク 天

皇ノ大權ニ依リ令セララルルモノデアアルカラ從テ其ノ變更等モ又 勅命ニ依テナサルベ

キモノデアアル

(イ) 戰時又ハ事變ニ際シ 天皇ガ令セララルルコト

(ロ) 作戰軍ノ編組ヲ定メララルルコト

(ハ) 統率ノ關係ヲ律セラルルコト

(ニ) 「作戰軍ノ編組」之ハ之ニ課スベキ任務ニ基ク作戰ノ目的ヲ達成スルニ適スルヤウニ

編合セラレタ兵團ノ編組デアツテ例ヘバ某軍ハ軍司令官ハ某デ其ノ隸下ニ某々……部隊ヲ編入シテ編組シテアルトイフガ如キモノデアアル

(三)「統率ノ關係ヲ律ス」之ハ軍司令官タル某ガ其ノ軍ノ編組内ニアル軍隊ノ統御、經理、衛生其ノ他萬般ニ互ル事項ニ關シ指揮命令スル權能ヲ與ヘラレ之ヲ履行スルトイフ關係ヲ定メラルルコトデアアル

第二

要旨 軍隊區分ヲ説明シテアルノデアアル

解義(一)「作戰」之ハ通常戰略單位以上ノ兵團ノ對敵行動ヲ總稱スルモノデアツテ兵團ノ集中

機動、戰鬥、駐軍及之ニ必要ナ交通、通信、防空、補給等ヲ包含スルモノデアアル

(二)「作戰上ノ必要ニ基ク軍隊ノ一時的編組」作戰ノ目的ヲ達成スル爲ニハ其ノ時ノ狀況ニ適合スルヤウニ部署ヲ定メルコトガ必要デアアル。然モ此ノ部署ハ某作戰ノ爲ノ一時的ノモノデアツテ其ノ目的ヲ達成シタナラバ速カニ編組ヲ解イテ舊ノ戰鬥序列ニ復歸シ建制部隊ノ團結内ニ入ルトイフコトヲ本則トスルモノデアアルトイフコトヲ述べラレテアルノデアアル

(三)「勉メテ軍隊ノ建制ヲ紊サザルヲ要ス」建制トハ編制上ノ規定ニ從フ團結及上下ノ統

屬關係ヲ云フモノデ建制部隊ハ平素カラ一指揮官ノ指揮ノ下ニ鞏固ナル團結ヲ構成シテ居ルモノデアツテ精神の結合最モ強ク從テ戰鬥力モ混成部隊ニ比シ強イノデアアルカラ軍隊區分ニ於テモ之ヲ紊ラナイヤウニスルトイフ著意ガ肝要デアアル。然シ狀況ニ適應スルヤウニ部署スル爲ニハ絕對ニ建制ヲ紊ラナイトイフコトモ出來ナイ場合ガアルカラ勉メテ緩和サレテアル次第デアアルガ一方又軍隊トシテハ本來ノ指揮官以外ノ指揮官ノ隸下ニ入テ戰鬥スル場合デモ何等變リガアツテハナラヌ譯デアアル

第二篇 指揮及連絡

通 則

第三

要旨 軍隊ノ指揮權ノ絶對性ニ關シ指揮官ニ重大ナ要望ヲセラレテアルノデアアル

解義 「統帥ノ大權ニ根源ス」指揮權ノ根源ガ大權ニ存スルコトハ我が國軍傳統ノ信念デア

ツテ皇軍ノ強イトイフコトハ實ニ此ノ信念ニ立脚シテ居ルノデアアル、即チ指揮權ハ神聖不可侵デアアルカラシテ之ヲ行使スルモノモ之ヲ受ケルモノモ共ニ最モ嚴肅ニ之ヲ承行シナケレバナラヌノデアアル。部下ノ統御ニ於テ寬嚴其ノ宜敷ヲ得ルトイフコトハ勿論必要デアアルガ苟モ指揮權ニ關スル限リ一步モ假借スルコトガアツテハナラヌノデアアル

第四

要旨 軍紀ノ振作ニ就テ各級指揮官ニ要望セラレテアルノデアアル

解義 「軍隊ノ指揮ハ嚴正ナル軍紀ニ依リ始メテ全キヲ得ベシ」軍隊ノ指揮權ニ對シテハ絶

對ニ服從ヲ要求スルノデアアル。從テ服從觀念ヲ根本トスル軍紀ガ嚴正デナカッタナラバ指揮權ハ遂ニ行ハレナイトイフコトニナリ軍ノ崩壞ヲ來スニ至ルノデアアルカラ本條ノ要望ハ狀況如何ニ困難ナル場合ニ於テモ絶對的ノ重要性ヲモツ次第デアアル。之各級指揮官ニ「身ヲ以テ軍紀ヲ振作スルヲ要ス」ト強ク要求セラレテアル所以デアアル

第五

要旨 軍隊指揮ノ要訣ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 (一)「確實ニ掌握シ」軍隊ハ常ニ指揮官ノ手ノ中ニアツテ適時適所ニ其ノ意圖ノ如ク之ヲ運用シ得ナケレバナラヌノデアアル。之ガ爲ニハ單ニ連絡施設ガ完備シ指揮官ト部下トガ遠ク離レテ居テモ指揮ガ出來ルトイフヤウナ形ノ上ノコトダケデハイカヌノデアアル常ニ指揮官ハ其ノ部下ヲ又部下ハ其ノ指揮官ヲ信賴シ上下ノ間ガ精神的ニ連絡結合サレ部下軍隊ガ進ンデ指揮官ノ掌握下ニ入り其ノ意圖外ニ脱逸シナイトイフヤウニナツテ居ナケレバナラヌノデアアル

(二)「明確ナル企圖ノ下ニ」之ハ極メテ緊要ノコトデ企圖ガ確カリシテ居ナケレバ指揮官ノ戰鬥指揮ガグラツキ又戰鬥指導ニ關スル一定ノ方針ガ定ラヌ結果部署ノ如キモ不徹底ニナリ部下ノ行動モ鈍リ從テ適時適切ナル獨斷專行ノ如キモ望ムコトガ出來ズ常ニ

敵ニ對シ受動ニ陥リ遂ニ之ニ致サルルニ至ル次第デアアル

(三)「適時適切ナル命令ヲ與ヘ」命令トイフモノハ如何ニ内容ガ適切デアツテモ戰機ニ投合シ適時ニ下達サレナケレバ一文ノ値ナク、亦適時ニ下達サレテモ其ノ内容ガ不備デアツテ受令者ガ去就ニ迷フヤウナ不適切ナモノデアツテハ何ニモナラヌデアアル。命令ノ作爲下達ノ困難ハ實ニ茲ニ存スルノデアツテ之吾人ガ常ニ戰術上ノ判斷ヲ適切ナラシメルヤウニ修練シ命令ノ作爲下達ノ要領ニ練熟シ、適時適切ナル命令ヲ下シ得ルヤウニナラナケレバナラヌ所以デアアルノデアアル。而シテ命令ノ作爲ニ就テハ漸次述べルコトニスルガ特ニ注意ヲ望ムノハ近頃命令ガ兎角形式ニ拘泥セントスル傾向ガアルコトデアアル。同ジヤウナ命令デアツテモ狀況ニ依リ其ノ作爲下達ノ要領ガ違フノデトルカラ某狀況ノ下ニ作ラレタ命令形式ヲ千變萬化ノ凡テノ狀況ニ模倣スルノ誤リデアアルコトハ當然デアアル。然シ我ガ國軍ノ命令作爲ノ要領ハ作戰要務令デ規定サレテアルトコロハ之ニ依リ又其ノ用語ハ典範令デ定メラレタモノヲ適用スルトイフコトハ受令者ヲシテ了解シ易カラシムル所以デモアルカラ之ニ準據スルコトガ必要デアアルコトハ勿論デアアル

(四)「部下指揮官ニ對シ大イニ獨斷活用ノ餘地ヲ與フ」此ノコトハ極メテ緊要ナコトデ我ガ國軍ノ如ク各級指揮官ガ濼濼タル企圖心ヲ發揮シ克ク上級指揮官ノ意圖ヲ體シ戰勝ノ途ヲ拓カントスルモノニアツテハ特ニ然リデアアル。之特ニ「大イニ」ト示サレテアル所以デアラウ。之ガ爲ニハ曩ニ説明シタヤウニ指揮官タルモノハ部下ニ明確ニ企圖ヲ示シ之ヲ遂行スル爲部下トシテ自ラ處斷スルコトガ出來ナイ重要事項ヲ開示シ、其ノ他ノコトハ狀況ニ基ク部下ノ獨斷活用ニ俟ツヤウニスルコトガ必要デアアル。但シ此ノ要領モ受令者ノ識量、性格等ニ依リ異ナルベキハ當然デアアルカラ此ノ邊ノコトヲモ考慮スルコトガ緊要デアアル、即チ人ヲ見テ法ヲ設ク要領之デアアル

第六

要旨

指揮官ノ決心ニ就テ述べラレテアルノデアアル

解義

「決心ハ堅確ニシテ常ニ鞏固ナル意志ヲ以テ遂行セザルベカラズ」決心ガ堅確デナケレバナラヌコトハ云フ迄モナイコトデアアルガ之ヲ實行スルニ方ツテハ鞏固ナル意志ヲ以テ萬難ヲ排シテ遂行シナケレバナラヌノデアアル。人ハ感情ノ動物デアアルカラ決心ハ適切且堅確デ誰ガ何ト云ツテモ動搖シナイガ扱ソレヲ實行スル段ニナルト四圍ノ事情等ニ制セラレテ之ガ斷行ヲ躊躇シ好機ヲ逸スルトイフヤウナコトガナイデモナイノデアアル。指揮官トシテハ宜敷ク熟慮シテ決心シ之ヲ斷行スルノ氣魄ヲ養フコトガ緊要デア

第七

アル。之部下ヲシテ遲疑逡巡スルコトナク任務ニ邁進セシメル所以デアアル。

要旨

決心ヲ爲スニハ常ニ敵ニ對シ主動ノ地位ニ立ツベキコトヲ要望セラレテアルノデアアル

解義(一)

「主動ノ地位ニ立チテ動作ノ自由ヲ獲得スルニ勉メ」敵ニ對シ受身ニ立ツトイフコト

ハ所謂相撲ノ立チ遅レト同ジコトデ終始敵カラ翻弄サレ手モ足モ出ナクナリ蹙ニハ敗ヲ喫スルニ至ルノデアアル。ソコデ決心ヲ爲スニ方リテハ常ニ先手ヲ打ツテ敵ヲ引摺リ廻シ我が意志ニ屈伏スルノ止ムヲ得ナイヤウニ仕向ケル(動作ノ自由ヲ獲得)コトガ緊要デアアル。蓋シ一旦此ノヤウニ仕向ケラレタモノヲ取戻ストイフコトハ頗ル困難ナモノデ後手ニ廻ツタモノハ遂ニ押シ切ラレテシマウノガ世ノ中ノ常態デアアルカラデアアル。(現在行ハレツツアル歐洲大戰ニ於ケル獨軍ノ先手ト聯合軍ノ後手ノ關係ハ如實ニ之ヲ證明シテ餘リアルモノデアアル)然シ之ヲ履キ違ヘテ決心ハ迅速デサヘアレバ主動ノ地位ヲ捉ヘ得ルモノト考ヘテハナラヌ。勿論狀況ニ依ツテハ拙速ヲ主トスベキ場合モアルガ然シ如何ニシテ先手ヲ捉ヘ之ヲ持續シ得ベキカヲ熟慮シテ決心シ、然シテ斷行スルヲ有利トスル場合ノ方ガ寧ロ多イコトニ留意シナケレバナラヌノデアアル。ソコデ指揮官タルモノハ平素十二分ノ研究ニ依ツテ適時適切ナル決心ヲ編ミ出スノ修練ヲ

第八

要旨

狀況判斷ノ要領ニ就テ述べラレテアルノデアアル。而シテ適切ナル決心ハ適切ナル狀況

判斷カラ生レルモノデアツテ之ガ凡テノ戰略戰術行爲ノ基礎トナルモノト謂ハネバナラヌ。以テ其ノ重要度ヲ察スベキデアアル

解義(一)

「絶エズ狀況ヲ判斷シアルヲ要ス」平素ノ戰術研究ニ於テハ研究ノ都合上狀況ヲ逐一

實際ノ場合ノヤウニ現ハシテ行クコトガ困難ナ事情ニアルノデ某時期迄ノ狀況ヲ一纏メニシテ示シ狀況判斷ヲサセル場合ガ多イノデアアル。然シ實戰ニ於テハ時々刻々變化進展スル狀況ヲ常ニ絶エズ判斷シ適時所要ノ決心ヲ爲シ處置ヲシテ行カネバナラヌノ

積ムコトガ緊要デアアル。蓋シ此ノ修練ガ不十分デアルト決心ガ正鵠ヲ缺キ且緩慢所謂

拙遅ニ陥リ常ニ敵ニ致サレ通シトイフコトニナルカラデアアル

(二)

「敵ノ意表ニ出ヅルコト極メテ緊要ナリ」不意ヲ撃タレルトイフコトハ即チ備ヘナキ

ニ乗ゼラレルコトデアツテ之レ程辛イコトハナイノアデル。ソコデ戰鬥ニ於テハ敵ノ意表ニ出ヅルノ方策ヲ考ヘルコトガ特ニ緊要デアツテ、戦ハズシテ敵ヲ敗ルコトモ出來ルノデアアル、奇襲即チ之デアアル。之ガ爲ニハ旺盛ナル企圖心、創意工夫及之ガ秘匿ト斷行トイフ四拍子ガ揃ハナケレバナラヌノデアアル

デアアル。然シ斯ク述べルト決心ハ終始グラグラツクヤウニ聞エルガ決シテサウデハナイ。指揮官タルモノハ上述ノヤウニ終始狀況ヲ判断シテ居ルガ一々之ニ煩ハサレテ居ルノデハナク其ノ進展中重大ナ決心ヲナスベキ機會ニ遭遇シタ場合夫レ迄ノ狀況判断ガ綜合歸納サレテ茲ニ重大ナ決心ニ到達スベキ適切ナ狀況判断ノ判決ガ生レ出ルノデアアルコトニ著意シナケレバナラヌノデアアル。サウデナイト所謂行キ當リバツタリノ先ノ見通シノナイ判決ニ歸著シテ其ノ正鵠ヲ失スルヤウナコトニ陥ルノデアアル。

(三)「狀況判断ハ任務ヲ基礎トシ」戰場ニ現出スル狀況ハ千變萬化デアアルカラ中ニハ大ニ樂觀スベキモノアルト同時ニ頗ル悲觀スベキモノモアルデアラウ。而シテ後者ノ場合ニ於テハ兎角消極的判決ニ到達シ易イモノデアアル。然シ此ノ際自己ノ任務ニ關スル適確ナル理解ガアリ之ヲ遂行スルノ責任觀念ガ旺盛デアツタナラバ翻然トシテ任務ノ命ズル所ニ從ヒ適切ナル判決ヲ求メ得ベキデアアル。狀況判断ヲ爲スニ方ツテハ常ニ此ノ「任務ヲ基礎トシ」ナル語ヲ決シテ忘レテハナラヌ、之ガ第一條件デアツテ其ノ他ノコトハ之ヲ達成スル爲ニ如何ナル影響ヲ及ボスカヲ考慮シ綜合較量ノ結果最モ有利ニ我が任務ヲ達成スベキ方策ニ到達スベキモノデアアルノデアアル。

(三)「我が軍ノ状態」之ハ部下軍隊ノ状態及我レニ關係アル友軍ノ状態ノ兩者ヲ含ムモノデアアル。而シテ此ノ状態ノ中ニハ戰鬥ノ状態、關係位置、兵力編組、素質、志氣ノ振否、協力關係、後方ノ状態等各種各様ノモノガアルノデアアツテ之等ヲ克ク綜合觀察シテ以テ我が軍ノ状態ニ適應シ且部下軍隊ノ適切有效ナル運用ニ依リ任務ヲ達成スル如クシナケレバナラヌ。之即チ孫子ノ所謂「己レヲ知ル」トイフコトニ該當スルモノデアアル。

(四)「敵情」之ハ敵ノ企圖、兵力、編組、裝備、素質、志氣ノ振否、配置、後方機關ノ状態、戦法、指揮官ノ性格、當時ニ於ケル作戰能力等判断スベキ要件ハ種々アルノデアアツテ、其ノ内豫メ知り得ルモノモアルガ愈々戰鬥ヲシテ見又ハ戰鬥ガ終ラナケレバ分ラヌモノモアリ中ニハ戰史ヲ見テ始メテアーサウダツタカト思ハレルモノモアルノデアアル。其ノ企圖ニ於テ特ニ然リデアアル。而シテ之等ノ分ラヌコト迄分ラセヤウトスレバ遂ニ拱手爲ス所ナシニ終ルコトトナルノデアアルカラ大體ニ於テ敵トシテ戰術上至當ニシテ且其ノ爲シ得ベキ行動特ニ我が任務達成ノ爲ノ方策ニ重大ナル影響ヲ及スベキ行動ヲ攻究シテ之ヲ推定スル外他ニ方法ガナク又之デ大ナル誤リハナイモノデアアル。

(五)「地形」地形ガ戰術上重大ナル關係ヲ有スルコトハ當然ノコトデアアル。吾人ハ此ノ死物デアアル地形ヲ任務達成ノ爲ニ有利ニ活用スルコトニ慣熟スルト共ニ敵ヲシテ之ヲ利

用シ得ナイヤウニシナケレバナラス之即チ地形判断デアル。抑々地形ハ死物デアルカラ同一ノ地形デモ状況ニ依リ甚シク我レニ有利トナリ或ハ全ク邪魔物ニナルコトモアノデアル。即チ有利ナ地形ハ我レ之ヲ利用シテ敵ノ行動ヲ不利ニ陥ラシメ或ハ我が兵力ヲ節約シテ必要ノ方面ニ兵力ノ優勢ヲ保持スルトイフヤウナコトガ出來ルノデアル之ヲ反對ニ敵ガ地形ヲ有利ニ利用シ然モ我レガ該地形ニ無關心ニ行動スルコトガ出來ナイヤウナ場合ニハ我レニ非常ナ不利トナルノデアル。又地形ハ兵力ノ大小ニ依ツテ價值ニ著シイ差異ヲ生ズルコトニ著意シナケレバナラス。例ヘバ隘路ノ如キモ師團ノヤウナ大キナ兵力ノ爲ニハ相當ノ影響ヲ及ボスガ大隊ヤ中隊ノヤウナ小兵力ノ爲ニハ夫レ程ノ影響ハナイトイフヤウナコトモアルノデアル。亦地形ヲ判断スル際局部ノ地形ニ眩惑セラレ大局ノ著眼ヲ逸シ易イモノデアルカラ特ニ注意ガ肝要デアル。

(六)「氣象」氣象ノ作戰ニ及ボス影響ハ頗ル大デ特ニ之ガ地形、地物等ト關聯シテ重大ナル關係ヲ及ボスコトガアルノデアル。然シ又之ヲ利用シテ敵ノ意表ニ出ヅルトイフコトモ出來ル場合ガアルカラ之等ノ影響、利用法ヲ十分考察スベキデアル

(七)「積極的ニ我が任務ヲ達成スベキ方策ヲ定ム」以上述べタヤウナ諸條件ヲ色々考ヘルト兎角我レニ不利ナコトばかり氣ニナツテ消極的ニ考ヘ勝チノモノデアル。ソコデ之

第九

要旨

等ヲ有效適切ニ利用シ又敵ノ有利ナ點ハ之ヲ逆用シテ我レニ有利ニ導ク等凡テ自主積極的ニ我が任務ノ達成ニ資スルヤウニ努力スベキデアル

指揮官ガ決心ヲ爲スニハ克ク戰機ヲ明察シ熟慮斷行ノ意氣ヲ要スルコトヲ述ベラレ且決心ハ任務ヲ基礎トシ地形及氣象ノ不利ヤ敵情ノ不明等ニ依ツテ躊躇シテハナラヌコトヲ戒メラレテアルノデアル

解義(一)「戰機ヲ明察シ」狀況判断ハ絶エズヤツテ居ルノデアルガソレニ基イテ愈々重大決心ヲ爲サントスル際ニハ克ク戰ノ潮時ト云フカ頃合ヒト云フカ即チ「今」トイフ所ヲ明敏ナル觀察眼ヲ以テ睨ンデ好機ヲ逸シナイヤウニシナケレバナラヌノデアル。而シテ之ヲ定ムルニハ思慮周到デ拔カリナク然モ機ニ投ジ迅速ニ決斷スルトイフ性格ガ緊要デアル

(二)「任務ヲ基礎トシ」抑々決心ナルモノハ愈々一事ヲ決行セントスル際ノ狀況判断ノ結果トシテ生ジタ判決ガ決心ナル形ヲ以テ現ハサレタモノデアルカラ任務ヲ基礎トスベキハ當然デアリ從ツテ地形ヤ氣象ノ不利、敵情ノ不明等ニ依リ躊躇スベキデハナイノデアル。即チ決心ト狀況判断ノ間ニハ密接不離ナル相互關係ガアルノデアツテ狀況判

斷ハ「……スルヲ要ス」ト方策ヲ定メ、決心ハ「……セントス」ト實行ノ決意ヲ示スノデアル

③「第二項」

一度定メタ決心ハ之ヲ斷行シ安リニ變更スルヤウナコトガアツテハナラヌノデアルガ然シ狀況ハ必ズシモ自分ノ思フ通りニハ推移シナイコトガアルノデアルカラ狀況ノ變化ニ依リ自己本來ノ方針ヲ遂行スル爲緊要ナル場合ニハ之ニ對應スルヤウニ決心ヲ變更スル場合モナキニシモアラズデアル。即チ決心ハ堅確デアツテ安リニ之ヲ變更シテハナラヌガ左リトテ頭ノ柔軟性ヲ缺イテ狀況ノ變化ニ對應スルノ途ヲ誤ツテハナラヌ即チ必要缺クベカラザルトキハ變更トイフコトガ重大ナ決心トナルノデアル

第十

要旨 命令ノ本質ニ就テ述ベラレテアルノデアル

解義(一)「決心ニ基キ適時適切ナル命令ヲ發ス」如何ニ適切ナル決心ヲ爲シテモ之ヲ實行ニ移

ス爲ノ命令ガ機ヲ失シテ下サレタリ其ノ内容ガ決心遂行ノ爲適切デナカツタリシテハ何モナラナイノデアルカラ適時適切ナル命令ヲ發スルトイフコトガ緊要ナノデアル、此ノコトハ第五ニ於テモ述ベラレ重ネ重ネ此處ニ於テモ又述ベラレテアルノデアル。

以テ如何ニ重大ナコトデアルカラ察シ得ルデアラウ

③「發令者ノ意志ヲ明確適切ニ示シ」命令ハ發令者ノ意志ノ遂行ヲ部下ニ絶對強要スルモノデアルカラ其ノ士臺タルベキ發令者ノ意志ノ表示ガ明確適切ヲ缺イテ眞ノ意志ノ奈邊ニアルヤヲ疑ハシムルヤウナモノデアツテハ斷然不可ナノデアル。宜敷ク其ノ意志ガ受令者ノ頭ニ何等疑ナクハツキリト映ル體ノモノデナケレバナラヌ。斯クシテ始メテ指揮官ノ思フ通りニ實行サレ且獨斷專行モ上級指揮官ノ意圖ノ範圍外ニ脱逸スルコトナク機宜ニ適スルヤウニ行ハレ得ベキデアルノデアル

④「受令者ノ任務ヲ明確適切ニ示シ」之ハ當然ノコトデアアルガ扱實際ニ於テハ動モスルト任務ノ附與明確適切デナカツタ爲ニ部下ノ動作ガ上級指揮官ノ企圖スル所ニ吻合セズ從ツテ其ノ實行ノ結果ガ我が戰鬪ニ惡影響ヲ及ボシ遂ニ責任問題トイフ所迄進展スルニ到ルノデアル。然シ此處迄行ツテハ如何ニ責任ヲ負ツテモ何ニモナラヌコトデアアルカラ發令者ガ命令ヲ下スニ當ツテハ其ノ意志及受令者ノ任務ヲ明確適切ニ示シ以テ受令者ヲシテ十分之ヲ了解シ一點ノ疑義無ク之ニ向テ一意邁進シ得ルヤウニ仕向ケナケレバナラヌノデアル

⑤「受令者ノ性質ト識量ニ適應セシム」受令者ハ其ノ學識、才能、技倆、經驗等一樣デ

ナク又其ノ性質モ色々デアアルカラ命令ヲ下スニ方ツテ之等ヲ考慮シ受令者ニ適スルヤウニシナケレバナラヌノデアアル。例ヘバ同一任務ヲ與ヘルトシテ優秀ナルモノニハ單ニ達成スベキ目的ダケ示セバ事足りルガ劣等ナモノニ對シテハ任務達成ノ爲ノ手段方法迄示サナケレバナラヌコトモアルシ又其ノ性質ニ就テモ性急ニシテ猪突暴進スルモノ遲鈍ニシテ因循姑息ナモノモアリ其ノ色々アルカラ或ハ控制スルヤウニ或ハ刺戟ヲ與ヘ鞭撻スルヤウニ人ニ依ツテ藥ノ盛リ方ヲ異ニシナケレバナラヌノデアアル。然シ之ハ一應ノ理屈デハアルガ人ニハ各々自負心ガアリ名譽心ガアルカラ之等ノ匙加減ヲ過度ニ露骨ニスルト受令者ノ感情ニ觸レ却テ惡結果ヲ招來スルコトモアルノデ此ノ邊ノコトヲモ考慮スルコトガ肝要デアアル。特に重要任務ニハ常ニ某有能者ノミヲ使用スルトイフガ如キハ部下ヲシテ偏信ノ感ヲ懷カセ統帥上惡結果ヲ齎スニ至ルモノデアアルカラ特ニ注意スル必要ガアル。即チ受令者ノ性質ト識量トニ適應スルヤウニ命令シ有能者ニアラズトモ重要ナ任務ニ服シ得ルヤウニ仕向ケナケレバナラヌノデアアル。又斯クノ如クシタナラバ縱令有能者ナラズトモ之ニ對スル信賴ニ感激シ十二分ノ働キヲ爲シ得ルノデアアル、皇軍ニ於テ特ニ然リデアアル。斯ク云フテ來ルト結局ハ發令者タル指揮官ノ心構一ツニアルト云フコトニナルノデ抱擁力ノ大キイ然モ注意周到ナ指揮官

ノ下ニ於テハ如何ナル部下デモ十二分ニ働ケルシ如何ニ頭腦ガ明敏デモ抱擁力ノ無イ指揮官ノ下ニ於テハ部下ハ何トナク働キ惡イトイフコトニナルノデアアルカラ指揮官タルモノハ統御ニ關シテ大ニ修養スル所ガナケレバナラヌノデアアル

(五) 受令者ノ自ラ處斷シ得ル事項ハ「妄リニ拘束スベカラズ」受令者ニ發令者ノ意志ト任務ヲ明確適切ニ示シテ置ケバ之ニ基キ受令者ハ其ノ權限ニ於テ任務遂行ノ爲萬全ノ手段ヲ講ジ又獨斷機宜ニ適スルヤウニスルノデアアルカラ發令者ガ發令者ガ當然處斷シ得ルコトマデ立ち入テ干渉ガマシグスルトイフコトハ徒ラニ受令者ノ自尊心ヲ害シ、發令者ノ受令者ニ對スル信任ノ度ヲ疑ハセルトイフコトニナリ結局適切ナ獨斷等モ行ハレナイコトニナリ甚ダ面白クナイコトニナルノデアアル。ソレデ此ノ注意ガ必要トナルノデアアルガ然シ受令者ノ處斷シ得ナイコトハ勿論處斷シ得ル事柄デモ中ニハ疑義ヲ生ジ易ク或ハ發令者ノ意圖外ニ脱逸シ易イトイフヤウナコトモアルカラ之等ハ明確ニ示シテ置ク必要ガアルノデアアル、又之等ノ關係ハ受令者ノ識量ヤ性質ニモ依ルノデアアルソコデ「妄リニ」ナル語ニ注意スベキデアアル

(六) 「受令者ニ到達スル迄ノ狀況ノ變化ニ適應スルモノナリヤ否ヤ」命令トイフモノハ發令時ノ狀況ニ基イテ之ニ最モ良ク適合スルヤウニ發セラレレルモノデアアルカラ受令者ノ

處ニ到達スル迄ニハ狀況ガ變化シテ其ノ命令通り實行スルコトガ出來ナイトイフコトモアリ得ベキデアル。ソコデ發令者トシテハ受令者ニ到達スル迄ノ狀況ノ推移變化トイフコトヲモ豫想シテ之ニ適合スルヤウニ命令シ狀況ノ變化ニ應ジ適宜獨斷活用シ得ルヤウニスベキデアル。而シテ其ノ程度ハ全ク狀況ニ依ルノデアルガ部下ノ獨斷ヲシテ發令者ノ意圖外ニ脱逸セシメナイ爲ニ特ニ其ノ意志企圖ヲ明確適切ニ示シテ置クトイフコトガ最モ大切デアル

第十一

要旨

命令ニ示スベキ事柄ニ關シ特ニ注意スベキ事項ヲ示サレテアルノデアル

解義

(一)「理由若クハ臆測ニ係ルコトヲ示スベカラズ」理由ヲ示スガ如キハ命令ノ尊嚴ヲ害シ

發令者ノ威信ヲ損スルハ勿論我ガ企圖ヲ暴露スルコトトナルカラ絶対ニ避ケナケレバナラヌシ又臆測ニ係ルコトヲ示シタル場合若シ之ニ反シタル狀況現出センカ發令者ノ威信ヲ失墜スルバカリデナク其ノ命令ガ實行サレナクナリ且部下ノ機宜ニ適スル獨斷專行モ望ミ難クナルカラ之又絶対ニ避ケナケレバナラヌノデアル

(二)「種々未然ノ形勢ヲ舉ゲテ一々之ニ對スル處置ヲ定ムルガ如キハ之ヲ避クルヲ要ス」

決心ハ狀況判斷ノ結果生レ出ルモノデ又命令ハ決心ニ基イテ發セラルルモノデアルカ

ラ命令ハ勿論未然ノ形勢ヲ考ヘテ自己ノ任務ヲ最モ有利ニ達成シ得ルヤウニ作爲サルノデアルガ然シ命令ニ於テ多クノ場合不明デアル敵情ヲ種々臆測シ「將來斯クナルデアラウ其ノ時ハ斯ク斯クノ如ク處置セヨ」等ト示スノハ所謂獨善的ノモノデアツテ若シ敵ガ自分ノ考ヘタ通りヤラナクッタラバ全ク發令者ノ威信ヲ害シ然モ部下ヲシテ眞ニ現出シタ狀況ニ對シ獨斷宜敷キヲ得ルコトヲ困難ナラシムルモノデアルカラ斯カルコトハ避ケナケレバナラヌノデアル

(三)「下達セル命令ノ外安リニ指示ヲ與フベカラズ」指示ヲ與ヘルトイフコトハ結局命令ガ不當デアルカラ之ヲ補フトイフコトデアリ又命令以外ノ指示ニ基ク行動ノ結果ノ責任ハ之ガ歸著スル所不明瞭ナル場合ニハ結局受令者ガ之ヲ負フコトニナリ統帥者トシテハ責任迴避トイフ不徳ヲ敢テスル結果ニ陥ルノデアル。尙指示ヲ與ヘル習慣ヲツケルトキハ部下ハ指示ナシニハ働ケヌコトニナリ從テ獨斷專行ノ熱意ヲ沒却スルノ弊ニモ陥ルノデアル。然シ細イコトデ別ニ毒ニモナラヌヤウナコトハ命令ニ於テ示サズニ指示トスル方ガ却テ都合ノ良イコトモナキシモアラズデアルカラ絶対ニ指示ヲ與ヘテハナラヌト云フヤウニスル迄ノコトモナイノデアアル之「妄リニ」ト示サレテアル所以デアラウ

第十二

要旨 受令者ヲシテ現況ニ應ジ適宜處置セシムルヲ有利トスル場合ノ命令ノ要領ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義 斯カル際ニハ受令者行動ノ準據トナルベキ全般ノ企圖及受令者ノ達成スベキ目的ヲ明示シ其ノ他ハ之ヲ基礎トシテ現況ニ應ジ獨斷處置セシムルガ宜敷イノデアアル、然シ受令者ノ識量ニ依リ又狀況ニ依リ行動ノ準據トナルベキ大綱ヲ示スコトガ出來且示シタ方ガ其ノ行動ヲ適切ナラシメ得ル場合ニハ之ヲ示スコトガアルノデアアル。假令敵ノ側背脅威ノ任務ヲ以テ一支隊ヲ派遣スル際其ノ指揮官ノ識量ニ應ジ或ハ其ノ時ノ狀況ヲ判斷シ其ノ進出スベキ大體ノ地點及經路等ヲ示スガ如キデアアル

第十三

要旨 命令ノ實行ヲ確認スルノ緊要ナルニ鑑ミ著意スベキ要件ヲ述ベラレテアルノデアアル

第十四 要旨 各級指揮官ハ相互ニ連絡ヲ保持スルノ必要ヲ述ベ且連絡ヲ完全ナラシムル基礎ニ就テ記述セラレテアルノデアアル

解義(一)「進。ン。デ。連。絡。ヲ。保。持。セ。ン。ト。ス。ル。精。神。」狀況上餘裕アル時ハ連絡ヲ確實ニ保持セラレル

ガ狀況急迫シテ來ルト眼前ノコトニ眩惑サレ兎角連絡ガ失ハレ勝チニナルモノデアアル然モ斯カル切迫シタ狀況ニ於テコソ益々連絡ヲ保持シ以テ彼此ノ狀況ヲ明カニシ指揮及協同動作ヲ適確ナラシムルコトガ必要デアアルコトヲ十分理解スル必要ガアル。之ガ爲最モ大切ナコトハ進ンデ連絡ヲ保持セントスル精神デアアル常ニ此ノ精神ガアレバ如何ナル困難ナ狀況ニ於テモ其ノ手段ニ就テハ何トカ工夫シテヤレルモノデアアル

(二)「連。絡。ニ。關。ス。ル。適。切。ナ。ル。部。署。」連絡保持ノ爲ニハ精神ガ第一ニ緊要デアアルガ又之ガ實行ニ關スル部署ヲ適切ナラシムルトイフコトガ緊要デアアル此ノ部署ノ細部ニ關シテハ第三章連絡ノ部ニ於テ述ベルコトトスル

第十五

要旨 情報ヲ報告、通報スルコトノ必要ト之ガ爲注意スベキ事項ニ就テ述ベテアルノデアアル

解義(一)「自。己。ノ。狀。態。及。爾。後。ノ。企。圖。ト。共。ニ。」上級指揮官ハ受取ツタ情報ト軍隊ノ狀態等ヲ基礎トシテ重大ナ決心ヲナシ或ハ必要ナ處置ヲトルノデアアルカラ各級指揮官ハ只情報ヲ上級ノ指揮官ニ報告スルバカリデハ甚ダ不十分デ現在自己ノ狀態ハ如何ニナツテ居ルカ又將來如何ニセント考ヘテ居ルノカトイフコトヲ明瞭ニ併セ報告スルコトガ緊要デア

ル。サウデナイト上級指揮官ノ決心ナリ處置ナリガ實際ノ狀況ニ適合スルヤウニ爲サレナイトイフ不利ナ結果ニ陥ルノデアル。即チ上級指揮官トシテ之ヲ知レバ現在彼ノ部隊ハコウイフ状態ニアツテ將來コウスルノデアルカラソレニ委セテ置イテ宜敷イトカ或ハ他ノ處置ヲトラナケレバナラヌトカ考へ得ル譯デアル

③「進○ン○デ○其○ノ○掌○握○下○ニ○入○ル」上級指揮官トシテハ部下ノ状態ヤ其ノ爾後ニ於ケル企圖等ヲ承知シアルコトニ依リ眞ニ部下ヲ確實ニ手裡ニ掌握シテ居ルトイフコトガ出來ルノデアル。蓋シ之等ガ不明デアルトイフコトハ部下ニ就テハ全ク五里霧中デ部下ガ上級指揮官ノ手カラ離レ勝手ニヤツテ居ルトイフコトニナルカラデアル。ソコデ部下トシテハ上級指揮官ヲシテ斯カル憂キ目ニ合セナイヤウニ積極的ニ進ンデ其ノ掌握下ニ入ルヤウニ努力シ上級指揮官ガ常ニ部下ノ状態ナリ爾後ノ企圖ナリヲ承知シ適時適切ナル決心ヲ定メ處置ヲナシ得ルヤウニシナケレバナラヌノデアル

④「狀○況○變○化○ナ○キ○カ○或○ハ○不○明○ナ○ル○カ○等」斯カルコトハ報告通報スル必要ガナイヤウデアルケレドモ決シテサウデハナシ、上級指揮官ヤ通報ヲ受クベキ部隊トシテハ常ニ狀況ノ變化ニ就テ心ニ懸ケテ居ルノデアルカラ狀況ニ變化ガナイトカ或ハ不明デアルトイフコトヲ知ルノモ矢張り情報ヲ得タト同ジコトニナリ價値大ナルコトガアルノデアル

ソレヲ狀況ニ變化ガナイ、又不明ダカラ報告ヤ通報ヲ出シテモ致シ方ガナイ等トイフ考デ長イ間音沙汰無シデハ受クベキ方ニ對シ色々想像ヲ逞シウサセタリ餘計ナ心配ヲサセタリシテ之ガ爲時トシテハ決心ヤ處置ヲ誤ラセ協同動作ヲ不適當ナラシムル等ノ結果ヲ招來シナイトモ限ラナイノデアル

⑤「狀○況○ヲ○悲○觀○シ○或○ハ○敵○情○ヲ○過○大○シ○或○ハ○戰○闘○ノ○成○果○ヲ○誇○張○ス」兎角狀況ガ少シデモ我レニ不利デアルト想像以上ニ悲觀的ニナリ敵ヲ甚シク有利ニ思ヒ込ムトイフヤウニナリ勝チノモノデアルシ又反對ニ自分ノ方ガ有利デアルト少シノコトデモ氣ガ強クナリ實際以上ニ誇張シ易クナルモノデアアル。之人情デハアルガ然シ斯カル報告ヤ通報ヲ受ケタ身ニナツテ見ルト實際ノコトガ分ラナイ爲途之ニ釣リ込マレテ判斷ヲ誤ツタリ協同動作ヲ不適當ナラシメタリスルコトニナルノデアルカラ如何ナル場合ニ於テモ斯カル報告ヤ通報ヲスルコトハ嚴ニ戒メナケレバナラヌノデアル

第十六

要旨

指揮官ノ位置選定ノ要領ヲ述ベラレテアルノデアル

解義(一)「軍○隊○ノ○志○氣○ヲ○左○右○ス○ル○コ○ト○大」指揮官ハ軍隊團結ノ中心デアリ從テ部下ノ景仰信賴ノ的デアルカラ指揮官ノ息ガ餘計カカル程部下ハ安心シ志氣ヲ益々振起スルモノデア

ル。特ニ其ノ指揮官ノ德望が大デ互ニ信頼サレ信頼シ合フ程度ノ大ナル程然リデアツテ恰モ幼兒ガ母親ヲ求メテ止マナイノト同ジコトデアアル

(三)「部下ノ指揮ニ便ニシテ」之ハ指揮官ノ職域ニ依ツテ差ガアルモノデ師團長ト中隊長トデハ自然趣ヲ異ニスル類デアアル。即チ兵力ノ大小、戦闘正面ノ廣狹、彼我全般ノ狀況ヲ觀察スルノ便否、通信連絡ノ關係等が大ニ影響スルノデアアル。部下ト云フテモ逐次段階ガアルノデアツテ上級ノ指揮官ニナル程第一線カラ後方ニ離隔スルノ度大ナルコトハ當然デアアル

(三)「威德ヲ軍隊ニ及シ得ルコト」前述シタヤウニ指揮官ハ部下ノ景仰信頼ノ的デアアルノデアアルカラ其ノ威德ヲ軍隊ニ及シ得ル所ニ位置スルトイフコトガ緊要デアアル。之ガ爲縦令師團長ヤ軍司令官デモ必要ガアレバ第一線ニ近ク進出シテ「我レ此處ニ在リ」ト云フテ部下ニ安心信頼ノ念ヲ起サセルコトモアルベキデアアル。軍司令官ガ飛行機ニ塔乗シテ直接戦線ノ直上ヲ飛行シ部下ヲ激勵シ其ノ勞ヲ犒ヒ感謝ノ意ヲ表ハス如キモ其ノ一例デアラウ。又昔ノ武將ガ屢々第一線ニ飛ビ込ンデ志氣ヲ鼓舞シタ如キモ又然リデアアル。特ニ戦況不利ナル如キ場合ニハ斯カル行動ガ起死回生ノ妙薬トナルコトガアルノデアアル

(四)「第二項」

所要ノ標識、標燈ヤ道標等ヲ設クル如キ其ノ一例デアアル但シ間諜等ニ對スル注意ヲ怠ツテハナラヌ

(五)「第三項」

搜索、諜報機關ノ發達ニ伴ヒ司令部ヤ本部ノ位置ヲ敵眼ニ對シ遮蔽シ且間諜、住民等ニ對スル顧慮カラ直接警戒ノ處置ヲ講ズルコトハ愈々重要トナツテ來タノデアアル

第十七

要旨

指揮ノ系統ヲ異ニシテ居ル部隊ガ同一目的ニ向ツテ行動スル場合竝ニ斯カル部隊ガ期セズシテ同一地ニ在リテ戦闘スル場合ニ於ケル指揮、協同ノ關係等ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「指揮下ニ統一」

之ハ能率向上最モ有效ナ方法デアアルカラ勿論一ニ狀況ニ依ルノデアアルガ特ニ戦闘ニ方ツテハ斯クスルノヲ通常トスルノデアアル。尙斯カル部隊ノ兵力ガ小デアルトカ其ノ部隊數ガ多ケレバ多イ程斯クスルコトガ有利デアルト思フ

(三)「相互ノ協同連繫ニ委ス」之モ勿論一ニ狀況ニ依ルノデアアルガ比較的部隊ノ兵力が大

デアツテ然モ兩指揮官ノ關係ガ統一指揮上具合ガ悪ク(階級、新古、性格等種々アル

デアラウ)尙敵情、地形等ノ關係ガ必ズシモ強イテ統一指揮サセル程ノコトモナイト
 カ或ハ兵種ノ關係上寧ロ相互ノ協同連繫ニ依ラシメル方ガ其ノ能率發揮ニ便デアルト
 カ或ハ狀況切迫シテ居テ統一指揮ノ實施ガ困難デアルトカ等ノ場合ニ於テ起ルコトデ
 アラウ。而シテ此ノ場合ハ各部隊ニ對シ協同動作ガ適切ニ行ハレルヤウニ任務ヲ附與
 スルノ著意ガ肝要デアリ又之等ノ部隊ハ互ニ犠牲的協同心ヲ發揮シテ協同ノ眞價ヲ發
 揮スベキデアアル。拔ケ懸ケノ功名ヲ立テヤウ等ノ邪心ガアツテハナラヌ
 (三)「何レノ場合ニ於テモ上級指揮官之ヲ明示スルヲ要ス」斯カルコトヲ放任シテ置クト
 キハ責任ノ歸著ニ關シ問題ヲ惹起スル虞ガ多分ニアルノデアアルカラ上級指揮官ハ統一
 指揮サセル場合ハ勿論相互ノ協同連繫ニ委スル場合ニ於テモ之ヲ明示シ特ニ後者ニ於
 テハ任務ヲ明確ニスルコトガ肝要デアアル

第十八

要旨 軍機保護ノ重要性ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 略ス

第一章 命令

第十九

要旨 作戰命令トハ如何ナルモノカニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 「作戰行動」駐軍、行軍、宿營、給養、防空、防毒、戰鬪等ニ關スル動作ヲ謂フノデ
 アル

第二十

要旨 日々命令トハ如何ナルモノカニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 「：」等ノ中作戰ニ直接關係ナキ事項」之ハ大ニ注意スベキコトデアアル。即チ斯カル
 事項中ニハ直接作戰ニ關係ガアツテ作戰命令ノ部類ニ屬スベキモノガアルカラデアアル
 人馬ノ補充、戰場掃除、俘虜ノ取扱等ニ於テ特ニ然リデアアル

第二十一

要旨 作戰命令ノ記載順序ノ概要ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 (一)「敵軍及友軍ノ狀況但シ受令者ニ必要ナルモノニ限ル」命令ニ餘計ナコトヲ示スコト
 ハ禁物デアアル。ソコデ敵軍及友軍ノ狀況ヲ記載スルニ方ツテモ指揮官ノ企圖竝ニ受令
 者ノ任務達成ニ關係ヲ有スル重要ナルコトノミヲ明確ニ摘録シナレケバナラヌノデア
 ル。然モ之ガ甚ダムツカシイコトデアアルカラ十分研究修練スル必要ガアル。次ニ此ノ

示シ方モ一般軍隊ニ共通ノ命令ノ場合ト某獨立任務ヲ與ヘテ行動サセル部隊等ニ對スル命令ノ場合ニ於テハ自ラ異ナルモノガナケレバナラス、即チ後者ニ對シテハ通常比較的詳細ニ示スコトガ必要トナルノデアアル。又現實ヲ離レ之等ノ狀況ヲ判斷シテ示スコトハ適當デナイシ尙志氣ニ惡影響ヲ及ボスヤウナ狀況ノ示シ方ニ就テハ特ニ慎重ヲ要スルノデアアル

次ニ之ニ示サレテナイガ地形等デ指揮官ノ企圖ヤ受令者ノ任務達成ニ關係ガアツテ知ラシメ置クヲ有利トスルコトハ第一項ニ入レル場合ガアルノデアアル

又友軍ノ狀況ハ必ズシモ第一項ニ述ベルトハ限ラナイノデ時トシテ指揮官ノ企圖ノ別項ニ或ハ各部隊ノ任務ノ別項ニ入レル方ガ關聯上分リ易ク便利ナ場合ガアルノデアアル

(三)「指揮官ノ企圖」之ハ最モ明確適切ニ示スベキコトヲ第十ニ於テ研究シタ通りデアアル而シテ其ノ範圍、例令直後(或ハ比較的近イ範圍)ノ企圖ヲ示スカ或ハ相當長イ間ニ互ル企圖ヲ示スカ等ハ一ニ受令部隊ニ與フル任務ニ依ルノデアアツテ永ク手許カラ離シテ獨立行動サセルヤウナ部隊ニハ後者ノ要領ニ依ルヲ要スルコトガ多イノデアアル

(三)「軍隊區分及各部隊ノ任務」軍隊區分ノ示シ方ハ第二十三ニ於テ研究スルコトトスル各部隊トハ軍隊區分ニ依ル各部隊デアツテ其ノ任務ノ示シ方ノ根本ハ第十ニ於テ研究

シタ通り明確適切トイフコトデ盡キルノデアアル

次ニ各部隊ノ記載順序デアアルガ之ハ通常軍隊區分ノ順序ニ依ルコトガ多イガ然シ重要ナ任務ノ部隊カラ始メルヲ適當トスル場合モアルノデアアル

(四)「第四項」之ハ一般部隊ガ知ツテ置カネバナラヌ範圍ノコトダケヲ示スノデアアル

第二十二

要旨 飛行、防空、連絡、瓦斯防護、氣象、衛生、行李、輜重、交通等ニ關スル各部隊ノ任務ヤ此等ニ關シ一般部隊ニ必要ナ事項等ニ至ル迄長々ト下達シテ居テハ命令全般ノ下達ガ遅レ從テ實行ノ爲準備時間モ短縮スルシ時トシテハ實行ニ支障ヲ來ストイフヤウナ虞ガアル場合ガアルノデ之等ヲ別ニ命令シテ命令一般ノ下達ヲ迅速ニスルヲ可トスルコトガアルコトヲ述ベラレテアルノデアアル。

解釋(一)「第一項」

ソコデ之等ニ關係スル部隊ノ任務遂行ニ關シ一般部隊ニ知ラシムルヲ要シナイコトハ別ニ之等ノ部隊ダケニ示スヲ可トスルコトガアルノハ分ツテ居ルガ尙「一般部隊ニ必要ナル事項」ト重ネテ第二十一條ニ示シテアルヤウナコトヲ書イテアルノハ第二十一條ノ方ハ一般部隊ニ共通ニ知ラシメテ置ク必要ノアルコトデアアツテ第二十二條ノモノ

ハ例令飛行隊ニ命令スル細部事項ガ某部隊（例令飛行隊ノ協力スベキ砲兵隊）ニ關聯ヲモツテ居テ之ヲ其ノ部隊ニ知ラシメテ置カナイト相互ノ協定等ニ不都合ヲ來ストイフヤウナ事項ヲ別ニ命令スルノデアアル

三「第二項」

各部隊ノ一般ノ任務ハ全般ニ關聯スルモノデアアルカラ之ヲ一般命令ニ示スノハ當リ前デアアルガ尙細部ノコトヲ示スヲ要スル場合之等ハ一般ニ示ス必要ガナイコトデアアルカラ所要ノ部隊ダケニ別ニ示スベキコトヲ述ベラレテアルノデアアル

三「第三項」

之ハ秘匿保持ノ手段トシテ著意スベキコトヲ述ベラレテアルノデアアル。例ヘバ小數兵力ヲ以テ敵地ニ深く侵入シテ任務ヲ遂行スルヤウナ部隊トカ、主力カラ離レテ行動シ然モ自衛力ノ少イ部隊トカハ動モスレバ命令ガ敵手ニ入ル虞ガアルノデスカル部隊ニハ其ノ部隊ノ爲ニ必要ナコトガケテ命令シテ一般ノ命令ヲ與ヘナイトカ、又一般命令デモ日時ヲ省イテソレガ何時實行サレルノカ分ラナイヤウニシテ置キ愈々實行ノ爲必要トイフ時ニ之ヲ示ストイフヤウナ手段ヲトルヲ可トスルコトガアルコトヲ述ベラレテアルノデアアル

第二十三

要旨 軍隊區分ノ示シ方其ノ他之ニ關聯スルコトニ就テ述ベラレテアルノデアアル
解義(一)「命令文中ニ記述ス」例ヘバ左ノ如キ要領ニヨルノデアアル
解義(二)「命令文ノ下欄ニ」例ヘバ左ノヤウニスルノデアアル

某師作命甲第百號

軍隊區分

某師團命令 於 月・日・時・分

一、敵ハ.....
二、師團ハ.....セントス
三、隊ハ.....スベシ

一、敵ハ.....
二、師團ハ.....セントス
三、隊ハ.....スベシ

三「命令文中ニ記述ス」例ヘバ左ノ如キ要領ニヨルノデアアル

某部隊命令 於 月・日・時・分

一、敵ハ.....
二、某部隊ハ.....セントス
三、歩兵第一大隊ハ前衛トナリ.....スベシ
四、歩兵第十二中隊ハ右側衛トナリ.....スベシ

三「指揮官ノ指示」例ヘバ左ノ如キ要領ニヨルノデアアル

第二十五

要旨 秘密漏洩防止上著意シナケレバナラヌコト及配布箇所ヲ明確ニシ且下達(傳達)終了ノ時刻ヲ明カニシテ連絡ヲ適確ニシ、命令ニ關スル責任ヲ明瞭ニシ、將來ノ調査、研究等ニ資スルコトガ出來ルヤウニスルコトヲ示サレテアルノデアアル

解義 略ス

第二十六

要旨 命令ノ下達法及合同命令並ニ各別命令ニ關シ述ベラレテアルノデアアル
解義(一)「第一項」

(イ)「下達法」トイヘバ筆記又ハ印刷命令ヲ交付スルカ、口達或ハ電信、電話等ニ依ルカ又直接指揮官ヲ招致シテ下スカ、命令受令者ヲ招致シテ下スカ等ヲイフノデアアル其ノ利害ヲ述ベテ見ルト次ノヤウナモノデアアル。重複ヲ避ケル爲ニ一方ニバカリ利害ヲ述ベテアル所ガアルカラ對照シテ見ラレ度イ

(A)「筆記命令」確實デアツテ證據ヲ遺スカラ責任ノ歸著明カナル利益アルモ多數調製ノ爲ニハ多クノ筆者ヲ要スル不利ガアル。ソレデ印刷手段ノ發達シタ今日ニ於テハ印刷機ヲ有シナイヤウナ小部隊從テ多數調製ノ必要ノ少ナイ部隊ニ於テ行



ハルルニ過ギナイデアラウ

(B)「印刷命令」確實デ證據ヲ遺スコトハ筆記命令ト同様デアアル上ニ多數調製スルコトガ出來ル利益ガアル只口達命令ニ比シテ手數ト時間ヲ要スル不利ハアル

(C)「口達命令」單簡迅速デアツテ手數モ要シナイシ敵手ニ入ル虞モナイシ特ニ發令者ガ直接受令者ニ口達スル場合ニハ意氣相投合スルトイフ極メテ重大ナ利益ハアルガ複雑ナ命令ハ受令者ノ方デ確實ニ覺エルコトガ困難デアリ然モ證據ガ遺ラナイカラ責任ノ歸著ガ不明瞭ニナルトイフヤウナ大ナル不利モ伴フノデアアル。ソレデ單簡ナ命令トカ或ハ敵手ニ入ル虞アル場合等ニ適用サレルコトニナルノデアアル
(D)「口達筆記命令」口達命令ノ不利ヲ除クトイフ利益ハアルガ之モ命令受領者ガ餘程確カリシテ居ナイト間違ガ多クテ困ルコトガアリ(勿論複唱ハサセルガ地名等ハ音ダケデ傳ヘルト時トシテ誤ヲ犯ストイフヤウナコト)。ソレデ之モ通常單簡ナ命令或ハ印刷ノ手段ノ無イヤウナ場合ニ適用サレルデアラウ

(E)「電信命令」遠距離ニ然モ確實ニ傳ヘ得ルノ利益ハアルガ近イ所デハ途中ノ取扱ノ複雑ナ爲却テ遅レルコトモアリ又色々故障ノ爲遲達或ハ傳達不能トイフヤウナコトモ起ルコトガアル

(F)「電話命令」傳達ガ迅速デ然モ意志ノ疏通ガ容易トイフ利益ハアルガ故障ニ就テハ電信ト同様デアリ尙竊聽セラレ易イトイフ大ナル不利ガアル

(G)「其ノ内容」命令ガ極メテ單簡ナモノトカ或ハ極メテ重要デアアルガ敵手ニ入り易イ部隊ニ與ヘルトカ或ハ急速ヲ要スル場合等ニハ口達ニ依ル場合ガアルデアラウ

(H)「當時ノ狀況ニ應ジ」狀況ノ緩急、發受令者間ノ連絡、通信施設ノ状態及其ノ間ノ距離、印刷機（筆記者）ノ有無（數）、敵ノ妨害ノ關係等種々アルノデアツテ之等ヲ考慮シ最モ確實便利デアツテ機ヲ失セズ受令者ニ下達シ得ラルルモノヲ採用スルガ良イノデアアル。此ノ際自分ノコトバカリ考ヘズニ部下指揮官ガ逐次ニ之ニ基イテ命令ヲ下シ愈々實行部隊ガ實行ニ取リカカル迄ノ時間トイフモノヲ考ヘルコトヲ忘レテハナラヌノデアアル。師團命令ガ下達サレテカラ實行ニ移ル迄ニハ狀況ニモ依ルガ相當多クノ時間ヲ要スルノデアアル。其ノ統計等ハ記載ノ自由ヲ有シナイカラ此處ニハ述ベナイコトニスル

三 第二項

「合同命令」之ハ受令者ヲシテ全般ノ狀況ニ通曉サセ各部隊ノ協同連繫ヲ容易ニシ且各別命令ニ比シ作爲竝ニ下達ヲ單簡ナラシメ得ル利益ハアルガ急速ヲ要スル場合ニハ

時機ヲ失スル虞ガアツテ用ヒラレナイコトガアルノデアアル。ソコデ狀況之ヲ許ス場合ニハ之ニ依ル方ガ良イコトハ勿論デアアル

「各別命令」狀況急ヲ要シ合同命令ヲ下ス餘裕ガナイ場合ニハ之ニ依ルノデアアル。然シ各別命令トテモ常ニ關係部隊ノ協同動作ニ必要ナコトハ具備シナケレバナラヌシ各命令毎ニ重複シテ敵情ヲ指揮官ノ企圖トカ共通ノコトヲ一々述ベナケレバナラズ又各別命令ヲ下シタ場合ニハ之ニ續イテ一般ノ狀況ヲ知ラシムル手段ヲ講ジナケレバナラヌトイフ手數モアツテ合同命令ニ比シ不利ガ多イノデアアル、ソコデ全部若クハ一部ニ各別命令ヲ與フベキヤトイフコトニ就テハ狀況ト兩者ノ利害ニ鑑ミ決定スベキデアアル

第二十七

要旨 要旨命令竝ニ準備ノ爲ノ命令ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「第一項」

之ハ命令ノ下達ニ長時間ヲ要スルノデ此ノ間ニ受令者ニ行動ヲ開始サセテ置カナイト時機ヲ失スル虞ガアルトカ若クハ速カニ軍隊ヲ所要ノ位置ニ就カセテ爾後ノ準備ヲサセタ方が有利デアルトイフヤウナ場合ニ之等ノ行動ニ必要ナ命令ノ要旨ダケヲ先ヅ下達シ後完全ナ命令ヲ與ヘルノデアアル

(三)「第二項」之ハ全般的ノ命令ガ未ダ作爲サレテ居ナイガ狀況急ヲ要スルノデ取敢ヘズ軍隊ヲシテ行動ニ就カシメテ置カナイト具合ガ惡イトイフトキニ機ヲ失セズ行動ニ就ク爲ノ準備ヲサセタリ又ハ行動開始等ニ關シテ必要ナ事項ヲ命令スルモノデアアル

(三)「第一項ト第二項トノ差異」第一項ハ命令ガ作爲サレテ居テモ下達ニ長時間ヲ要スル場合デアリ、第二項ハ命令ガ未ダ作爲サレテナイガ急速ヲ要スル狀況ニ應ゼントスルモノデアアル。從テ第一項ノ場合ニ於テハ後ニ完全ナ命令ヲ附與シナケレバナラヌノデアアルガ第二項ノ場合ニ於テハ第一段トシテノ「準備又ハ行動開始」等ニ關シ之ニ必要ナ命令ヲ與ヘルノデアアルカラ爾後ハ更ニ爾後ノ行動ニ必要ナ命令ヲ下スベキデアアル

第二十八

要旨 必要ナル指揮官ニ命令ヲ直接下達スルコトニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 「運動中」之ハ交戰中以外ニ於テ某目的(例ヘバ搜索、地形偵察、連絡ノ如キ)或ハ某任務ヲ以テ行動中ノコトヲ云フノデアアツテ行軍間ノ如キハ必スシモ然ラズデアアル

第二十九

要旨 命令ニ關シ秘密保持上著意スベキ事項ヲ述ベラレテアルノデアアル。

解義 略ス

第二章 報告及通報

第三十

要旨 報告及通報ニ關シ一カニ著意スベキ事項ニ就イテ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「出所ヲ明カニス」情報ハ出所ニ依ツテ其ノ信用度即チ其ノ價值ガ異ナルモノデアアツテ從テ之ニ基ク受報者ノ判斷ニモ影響スルコトが大ナノデアアル。ソレデ出所ヲ明カニスルトイフコトハ極メテ大切トナルノデアアル。而シテ其ノ信用ノ程度ハ報告者ガ自ラ目撃シタコトハ最モ確實デアアツテ他人ガ實見シタコトハ之ニ次ギ(實見シタ人ノ價值如何ニ依ルコトハ勿論デアアル)他人ガ他カラ又聞キシタコトニナルト餘程信用度ガ落ち、推測ニ係ルモノトナルト不確實性ガ甚シク大トナルノデアアル。ソコデ推測ニ係ルモノニハ其ノ理由ヲ明カニシテ判斷ノ參考ニ供スルコトガ肝要デアアル

(三)「第二項」

敵ニ關スル報告、通報ニ含マシムベキコトハ此處ニ記載サレテアル通りデアアル。然シ必ズシモ之等五ツノ要件(飛行機ニ在リテハ四要件)ヲ常ニ悉ク具備サセルコトハ出來ヌ場合ガアルト思フガ少クモ日時、場所、動作ノ三ツハ(飛行機ニ在リテハ機數、

飛行方向)確實ニシナケレバ役ニ立タヌノデアアル即チ此ノ三ツダケデモ知り得レバ之ヲ基礎トシテ爾後所要ノ搜索ヲシタリ或ハ警戒ヲシタリスルコトモ出來ル譯デアアル次ニ「場所」ニ就テデアアルガ之ハ敵ノ先頭ノ位置ヲ知ルコトガ肝要デアアル然シ森林等デ先頭ガ不明ナ場合ニハ後尾デモ止ムヲ得ナイデアラウ但シ此ノ際ハ森林ノ深サヲモ加ヘテ置ケバ何等カノ基準ヲ得ル譯デアアル

③「第三項」

之ハ報告ノ出所下責任ヲ明カニシ發信部隊ノ狀況ヲモ知り得ル爲ニ必要ノコトデアアツテ特ニ日時、地點ヲ明瞭ニスルコトハソレニ依テ受報者ニ報告受領時ニ於テ發信部隊ハ大體如何ナル態勢ニナツテ居ルカヲ判斷サセル資料トモナルノデアアルカラ必ず明記スルコトガ肝要デアアル

「原報告ノ轉送」之ハ狀況上別ニ報告ヲ作製スルノ暇ガナイトカ或ハ各方面カラノ報告ノ附録トシテ參考ニ添付スルヲ有利トスル場合トカニ起ルコトデアラウ

第三十一

要旨

他部隊ノ近傍ニ新ニ到着シタ部隊及從來カラ其處ニ居ツタ部隊相互ノ連絡ノ緊要ナルコトヲ述ベラレテアルノデアアル。兎角忙シイ時等ハ忽ニナリ易イガ協同動作竝ニ相互

指揮官ノ戰鬪指導等ニ影響スルコトガ甚ダ大デアアルカラ特ニ注意ノ要スル次第デアアル

解義 略ス

第三十二

要旨

戰鬪要報ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「一部ノ戰鬪局ヲ結ブ」之ハ餘リハツキリシナイヤウニモ見エルガ自分ニ與ヘラレタル戰鬪任務ヲ達成シタ時ト考ヘタラ宜敷イト思フ

(二)「一般ノ報告ト戰鬪要報トノ關係」一般ノ報告ハ第十五ニ述ベラレテアルヤウニ適時

且積極的ニ提出スルモノデアアルガ戰鬪要報ハ提出ノ時期ヲ定メラレ且前者ニ比シ戰鬪

指揮(指導)ニ關係アル一般ノ狀態ヲ知ラシメル爲ニ、必要トスルモノデアアル。ソレデ

アルカラ一般ノ報告ヲ提出シテアツテモ戰鬪要報ハ必ず提出シナケレバナラヌモノデア

アル。但シ重複スル事項ハ特ニ重要ナルモノデ戰鬪指揮(指導)ニ影響スルモノデナ

ケレバ重ネテ報告シナクテモ宜敷イシ又要務令ニ示ス記載事項ハ部隊ノ大小ト其ノ時

ノ狀況ニ應ジ皆記載スル必要ハナク必要ナコトダケヲ報告スレバ良イノデアアル

(三)「爾後ノ戰鬪若クハ戰鬪直後ノ指揮」之ハ同ジコトノヤウニモ見エルガ前者ハ後者ノ

ヤウナ戰鬪直後ノ指揮トイフ短切ナモノデナク戰鬪指導トイフ位ノ意味ニトツタラ宜

敷カラウ。即チ當日其ノ局ヲ結ブニ至ラナカツタトイフヤウナ場合ニ最モ良ク當テ嵌マルト思フ勿論之ノミデハナイガ

(四)「所○要○ノ○事○項○ヲ○記○入○セ○ル○要○圖○ニ○依○ル」要圖ハ調製其ノ要ヲ得テ居ルトキハ煩雜ナル報告文ニ比シ彼我ノ狀況其ノ他ヲ一目瞭然タラシメルモノデアラカラ之ヲ利用スルヲ可トスルコトガアルノデアアル。否要ヲ得タ要圖デアツタナラ此ノ方ガ却テ宜クイト思フ位デアアル

第三十三

要旨 戦闘詳報ヲ提出スベキ部隊及其ノ目的竝ニ提出ノ要領ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「提出時期」之ハ第一項ニハ單ニ「戦闘後」トナツテ居ルガ第二項ノ末尾ニ「提出迅速ナルニ從ヒ其ノ價值愈々大ナルモノトス」ト示サレテアルコトニ特ニ留意シナケレバナラス。即チ其ノ目的タル「爾後ノ作戰ヲ適切ニ指導スル爲必要ナル資料」タリ得ナケレバナラスノデアアル

(三)「固有(軍隊區分ニ依ル)ノ直屬上級指揮官」例ヘバ工兵一中隊ガ右翼隊ニ配屬セラレタトシタナラバ該中隊長ハ其ノ固有ノ工兵ノ上級指揮官及右翼隊長(軍隊區分ニ依ル)ニ提出スルノデアアル

(三)「真相ヲ具體的ニ記述シ」之ハ極メテ緊要ノコトデ善惡共ニ明々白々且具體的ニ記述シナケレバナラスノデアアル。此ノコトハ言フハ易イガ實施ハ動モスレバ之ニ伴ハナイコトガナイデモナイモノデアアルカラ本報告ノ重大性ニ鑑ミ虚心坦懐、公正無私ノ考ヲ以テ多忙ノ際デアツテモ具體的ニ記述シ抽象的記述ニヨリ一時ヲ糊塗スルトイフヤウナコトハ嚴ニ戒メナケレバナラスノデアアル

第三十四

要旨 戦闘詳報記述ノ要領竝ニ記述スベキ事項等ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「第一項」

(イ)「通常時刻ヲ逐ヒ必要ノ事項ヲ列記シ」之ハ經過竝ニ關聯スルトコロヲ明瞭且整然タラシムル爲緊要デアアル。ケレドモ前後ノ關係ヲ明ラカニスル爲同一關係事項ヲ纏メタ方ガ有利ナ場合モアルノデ「通常」トサレタモノト思フ

(ロ)「勉メテ其ノ由ツテ來ル所以ヲ明カニシ」之ハ戦闘詳報ノ目的ニ鑑ミ當然ノコトデアアル

(ハ)「戦闘ノ地域廣大ナルモノ……」之ハ地區毎ニ纏メタ方ガ分リ易ク將來ノ整理ニモ便ナルコトガ多イカラデアアル

(三)「第二項」

(イ)「戰闘前ニ於ケル彼我形勢ノ概要」之ハ其ノ實施シタ戰闘前後ノ推移ノ状態ヲ正シク理解スルニ足ル程度ニ簡明ニ記述スレバ良イ(要圖ヲ添付スルコトニ依リ最モ良ク分ルノデアアル)

(ロ)「戰闘ニ影響ヲ及シタル氣象」氣象ノ状態ハ夫レ自體トシテ或ハ地形ノ變化等ト相俟ツテ戰闘實行ニ至大ノ影響ガアルモノデアツテ之ガ爲大ニ苦シメラレタ場合モアルデアラウシ又之ヲ利用スルコトニ依リ奇勝ヲ博シタ場合モアルデアラウカラ斯カル事情ヲ明記シテ置クトイフコトハ將來ノ爲大ニ參考トナルノデアアル

(ハ)「住民地ノ状態」住民地ノ中ニハ圍壁、濠(水濠)等ヲ有シ其ノ堅固ノ度ニモ種々アツテ將來ノ參考トナルモノガ多イノデアアル

(ニ)「連絡施設ノ状態」連絡施設ノ状態ハ戰闘ニ著シイ影響ヲ及スモノデアツテ此ノコトヲ除外スレバソナ等ハ無イト思フコトデモ其ノ状態ヲ知ツテ「成ル程」ト合點サレルコトガアルノデアアル

(ホ)「齟齬過失」戰場ニ於テハ齟齬ハ常ニ起リ勝チノモノデアリ又過失モ往々アルモノデアアル然モ之ガ將來ノ爲大ニ參考トナルノデアアルカラ虚心坦懐ニ之ヲ記載スルコト

ガ肝要デアアル

(三)「第三項」

「此ノ際受信日時及地點ヲ記載シ置クコト緊要ナリ」添付スルコトハ必要上餘リ忘レルコトハナイガ上記ノ件ヲ附記スルトイフコトハ動モスレバ忘レ勝チノモノデアアル。然モ之等ハ將來ノ調査研究ニ際シ實相ヲ明カニスル爲極メテ重要ナル證據事項トナルモノデアアルカラ特ニ忘レナイコトガ緊要デアアル

第三章 連絡

第一節 連絡施設

第三十五

要旨 連絡規定ニ就テ述ベラレテアルノデアアル、其ノ細部ニ關シテハ主トシテ第七編通信ノ部ヲ參照スルガ宜敷イ

解義 略ス

第三十六

要旨 連絡施設上著意スベキ要件ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

連絡

解義(一)「第一項」

連絡施設ハ無意味ニ網ヲ張レバヨイノデハナク必ズヤ指揮官ノ企圖ノ遂行ヲ満足スルヤウニ特ニ軍隊ノ配置及爾後ニ於ケル作戰ノ推移ヲ考慮シテ重要ノ度ヲ考ヘ緊要ナル方面及時期ニ於テ完全ニナツテ居ルヤウニ施設スルコトガ緊要デアル。之連絡施設ノ爲ニ使用シ得ル人員、器材等ニハ制限ガアルバカリデナク施設ノ爲ニハ相當ノ時間ヲ要シ然モ一旦實施シタ施設ヲ變更スルトイフコトハ容易デナイ場合ガ多イノデアルカラ重點主義ニ徹シテ之ヲ節用シ將來緊要ノ場合ニ事ヲ缺カヌヤウニスル爲ニ必要度ノ薄イ方面ハ最小限度ニ止メナケレバナラヌノデアル

「副手段」兎角通信施設トイフモノハ戰場ニ於テハ敵ニ依ルバカリデナク時トシテハ友軍ニ依リ破壊サレタリ或ハ妨害サレタリスルモノデアルカラ一ツノ方法デ安心シテ居ルコトハ出來ナイノデアル。ソコデ緊要ナル施設ニ在ツテハ常ニ副手段ヲ準備シテ故障ノ際直チニ之ヲ補足シ連絡ノ中絶ヲ豫防シ得ルヤウニシテ置カナケレバナラヌノデアル

(三)「第二項」

指揮官トシテハ連絡施設ノ爲ニ相當ノ時間ヲ要スルコトヲ稽ヘ機ヲ失セズ連絡機關ニ

所要ノ憑據ヲ與ヘネバナラヌノデアル。特ニ狀況切迫シタ場合等ニハ動モスルト其ノ方ノ手當ニ没頭シテ連絡ノコトヲ忘却シ拵愈々之ヲ使用シナケレバナラヌ時ニ及ンデ叱咤勵聲スルコトガアルガ之デハ如何様ニモナラヌノデアル。之ガ爲ニハ連絡機關ニ於テモ亦適時指揮官ニ連絡シ所要ノ意見ヲ具申スルコトモ必要デアル

第三十七

要旨 連絡施設ノ能力ヲ發揮スル爲ニ必要ナル要件ヲ述ベラレテアルノデアル

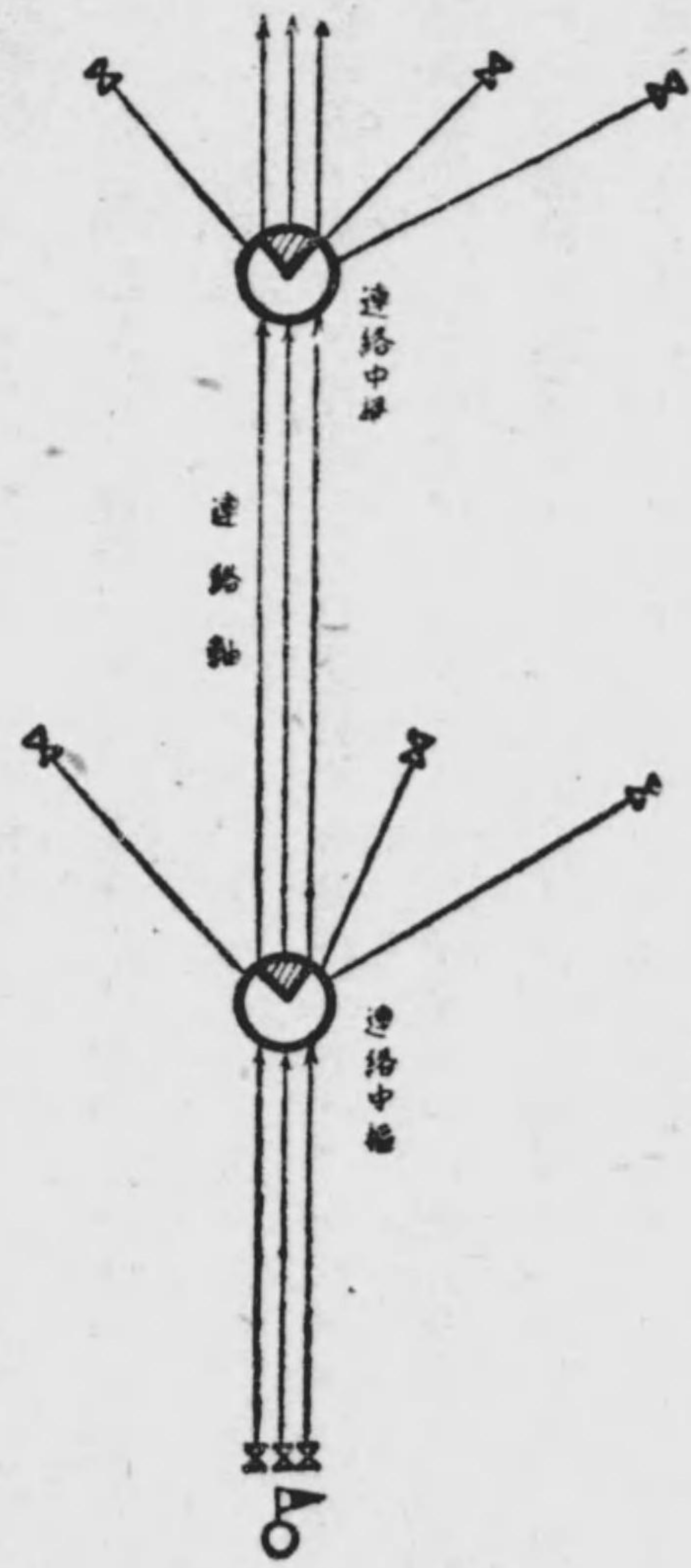
解義(一)「連絡施設ハ之ヲ統一シテ整然タル系統ヲ確立シ」連絡施設ヲ無統制ニ實施スルコト

ニナレバ連絡ノ施設其ノモノハ勿論其ノ實施モ混亂ニ陥リ重要ナ時機ニ所望ノ連絡ガ出來ナイトイフコトニナルノデアルカラ之ヲ統制シテ一糸紊レザル整然タル系統ノ下ニ之ヲ巧ニ運用シ其ノ最大能力ヲ發揮サセルヤウニシナケレバナラヌノデアル。之ガ爲ニ上級指揮官ハ要スレバ部下指揮官ノ行フ連絡施設ノ擔任ヲ示スコトガアルノデアル

(二)「連絡中樞」及「連絡幹線」前者ハ連絡ノ元締即チ扇ノ要トカ神經中樞トカイフベキ所デアツテ通常高級指揮官ノ位置ガ之ニ當ル譯デアル。而シテ有線通信網ハ通常連絡中樞ヲ基點若クハ中心トシテ逐次所望ノ方向ニ通信系ヲ構成セラルルノデアル。又後者ハ連絡中樞ニ通信系ヲ引キ絞リタバネ合セテ一ツノ幹トナシ連絡中樞ノ移動ニ伴ヒ

之ヲ引キ延シテ幹線トナシタモノデ恰モ水道ノ幹管カラ各方面ニ枝管ガ出テ居ルヤウ
 ナモノデアアル。而シテ斯ク大切ナモノデアアルカラ高級指揮官ガ之ヲ定メル必要ガアル
 ノデアアル。

③「連絡系統圖(表)」之ハ命令、通報、報告ノ傳達ノ系統ヤ其ノ時期及手段等ヲ圖示或
 ハ表示ニ依リ明カニシタモノデアアル



第三十八

要旨 指揮官ノ連絡確保ノ爲著意スベキ要件ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「第一項」

(イ) 特ニ説明ヲ要シナイコトト思フガ「豫メ」トイフコトニ特ニ注意スルコトガ必要
 デアル即チ自己ノ位置ノ轉移ヤ、行動竝ニ之ニ伴フ連絡施設等ニ關シ豫メ計畫ヲ立
 テ成ルベク早ク之ヲ關係指揮官ニ豫報シ又部下通信機關ニ命令シテ豫メ準備ヲ整へ
 サセルトカ或ハ關係通信機關ニ通報シテ連絡施設(實施)上遺憾ナキヲ期スルトカ
 スルコトガ必要ナノデアアル。然シ狀況ニ依ツテハ急ニ自己ノ位置ヲ轉移スルコトモ
 アルデアラウカラ斯カル場合ニハ速カニ之ヲ報告(通報)スルト共ニ其ノ徹底スル
 迄舊位置ニ連絡ノ爲ノ機關ヲ殘置シテ連絡ヲ保持サセルトイフ著意モ肝要デアアル
 (ロ)「要スレバ關係通信所(作業頭)ヲ誘導シ」之ガ出來レバ間違ヲ起スコトガナイカ
 ラ連絡確保ノ爲甚ダ有效デアアルノデアアル
 (ハ)「狀況ニ依リ部下指揮官ノ位置又ハ進路等ヲ指定スルヲ可トスルコトアリ」之ハ部
 下指揮官ヲ制肘スルコトトナルノデアアルカラ勉メテ避ケネバナラヌコトデアアルガ地
 形、距離、人員、器材等ノ關係上之ヲ指定シナイト連絡ノ確保ガ困難ダトイフヤウ
 ナ場合ニハ止ムヲ得ズ實行シナケレバナラヌコトガアルノデアアル。殊ニ錯雜地ヤ夜
 間等ニハ往々此ノ必要ガアルト思フ

(三)「第二項」之ハ連絡確保ノ爲最モ有利ナ方法デアアルガ狀況急ヲ要スル場合等ニ於テハ必ズシモ此ノ通りニハ行カヌコトモアルノデ「可トス」ト述ベラレ且舊位置ニ連絡機關ヲ殘置シ爾後ノ連絡ヲ確保フルヲ要スルコトアリト注意セラレテアルノデアアル

第三十九

要旨 連絡施設ノ爲留意スベキ要件ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義 連絡機關ハ常ニ手一バイニ使用セズニ若干ノ豫備ヲ控置シテ戰況ガ如何ニ推移シテモ

連絡ヲ斷絶スルコトノナイヤウニシナケレバナラヌノデアアル。然シ之モ狀況ニ依リケリデ必ズシモ此ノ通りニハ行カヌコトガアルカラ「成ルベク」ト述ベラレテアリ且不要ニ歸シタ施設ハ適時之ヲ撤收シテ餘裕ヲ作ツテ置クコトノ著意ヲ示サレテアルノデアアル

第四十

要旨 連絡ノ爲飛行機ノ價值及之ニ對シ著意スベキコトヲ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)飛行機ハ遠隔セル部隊(快速部隊、機動部隊其ノ他)等トノ連絡ノ爲特ニ無線ニ障礙ノアル如キ場合ニ大ナル價值ヲ發揮スルデアラウ

(三)「第一項」

「其ノ用法」飛行機ハ搜索ノ如キ連絡以外ニ極メテ重要ナ任務ニ服スルモノデアアルカラシテ指揮官ハ之ヲ連絡ノ爲ニ隨時使用スルトイフコトハ出來ナイノデアアル。ソコデ之ヲ連絡ノ爲ニ使用シナケレバナラヌ場合(重要ナ時機デ然モ他ノ連絡機關ノ適時使用ヲ期待シ得ナイ如キ場合)ヲ豫期シタナラバ豫メ準備シテ置ク必要ガアルノデアアル之ガ爲ニハ特ニ飛行場(著陸場)ノ設定、之トノ通信施設トイフコトガ飛行機ノ特性上緊要デアリ又空地連絡法ヲ適切ニシテ置クトイフ著意ガ重要ナノデアアル

(三)「第二項」

(イ)「裝備ニ應ジ」部隊ニ依リ空地連絡上ノ裝備ガ異ナルカラ之ニ應ゼシメルトイフコトガ必要デアアル

(ロ)「連絡事項ノ緩急及要度」之等ニ應ジ裝備ニ基イテ空地連絡手段ノ選擇ヲ決定シ其ノ目的ニ合セシメナケレバナラヌノデアアル

(ハ)「爾後ニ於ケル任務達成ノ便否」有利ナ連絡手段ガアツテモ爾後ニ於ケル任務達成ノ便否ノコトヲ考ヘルトキハ今直チニ之ヲ使用シ得ナイトイフ場合モアルノデアアル

第四十一

要旨 空地連絡ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(二)「各種ノ連絡手段」トハ無線、通信筒、煙火信號、布板信號、標示幕信號、鳩等各種アルノデアアル

(三)「死節時ノ減少」飛行機ノ特性上地上部隊ハ特ニ此ノコトニ著意スルヲ要スルノデアアル

(三)飛行機ガ連絡地點ヲ探知スル行動或ハ通信筒投下ノ爲ノ旋廻降下等ハ往々ニシテ敵ニ我ガ司令部ノ位置ヲ察知セラルル端緒トナルコトガアルカラ特ニ其ノ行動ニ注意スルヲ要スルノデアアル

第四十二

要旨 連絡將校ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「第一項」

戰術的の眼識ヲ有シ狀況ニ通曉セル連絡將校ノ派遣ノ極メテ價値アルコトハ戰史ノ證明スルトコロデアアル。從ツテ其ノ人選ニハ大ニ注意ヲ要スルノデアアル。然シ將校ノ數不十分ナ部隊ニ在リテハ常ニ之ヲ派遣シテ置クコトガ出來ナイ場合ガアルカラ特ニ之ヲ要スル時機ニ派遣スルコトトナルデアラウ之即チ所要ニ應ジト述ベラレテアル所以デアアル

(三)「第二項」

連絡將校ハ所屬部隊ト確實ニ連絡ヲ保持シ「絶エズ」其ノ現況、爾後ノ行動等ヲ承知シ先方部隊ニ報告(通報)スルト共ニ先方部隊ノ要求、爾後ノ企圖、該方面ニ於ケル必要ナ狀況等ヲ適時所屬部隊ニ報告スルヲ要スルノデアアル
特ニ注意スベキハ上級部隊ヨリ下級部隊ニ派遣サレタ連絡將校ガ恰モ御目付ノヤウニ振舞ヒ重大事項ヲ專斷シタリ、或ハ不確實ナ推測ヤ悲觀的報告(通報)等ヲ爲シテ全般ニ惡影響ヲ及ボスガ如キコトガアツテハナラヌコトデアアル。又狀況等ヲ聽取スルニ方ツテハ其ノ時ノ狀況ヲ考慮シ先方部隊ノ作戰ヲ妨害スルガ如キコトガナイヤウニセネバナラヌ

第四十三

要旨 命令、報告、通報ノ傳達機關ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「第一項」

「其ノ用途ヲ考慮シ置ク」傳達機關ノ種類ハ各種各様デアツテ其ノ特性モ異ナリ戰況(傳令ヲ使用シ得ザル爲大ヲ用フル如キ)地形(道路網ノ狀態等)天候、氣象(視號ヲ用ヒ得ザル如キ)時刻(地形ニ關聯シ自動車ノ如キヲ用フルコト危険ナル如キ)等

ニ依リ其ノ價值(故障率)ニ差異ヲ生ズルノデアアルカラ之等ヤ距離ノ遠近等ヲモ考慮シ其ノ用途ニ應ジ何レノ傳達機關ヲ使用スベキカトイフコトヲ豫メ考ヘテ準備シテ置カナケレバナラヌノデアアル。之ガ出鱈目ニナツテ居ルト所要ニ應ジ最モ適當ナモノヲ使用スルコトガ出來ナクナリ非常ナ不利ヲ伴フニ至ルコトガアルノデアアル(上記括弧内ハ眞ニ一例ニ過ギズ)

三「第二項」

「命令受領者ノ招致」ハ「作戰上必要アル場合」一時「行フモノデアツテ發令者ノ便宜主義ノミヲ考ヘ受令部隊ノ事情ヲ無視シテ招致シテ置クコトハ大ニ戒ムベキコトデアアルガ又招致ノ機ヲ失シテハ何モナラヌコトニ著意スベキデアアル

第四十四

要旨 遞傳哨ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)遞傳哨トイフノハ主トシテ乘馬兵、徒歩兵、自轉車兵等ニ依ルモノデアツテ(狀況特ニ距離ノ著シク遠大ナル場合等ニハ自動車等ヲ用フル場合ガアルデアラウ)之ヲ用フル場合ノ若干例ヲ擧ゲテ見レバ、行軍縱隊間ノ連絡、遠隔(一傳令ヲ以テスル連絡困難)シテ居ル部隊間ノ連絡等ニ於テ電氣的通信ヲ使用シ得ザルカ或ハ之ヲ設クルヲ不

利トスル場合(竊聽防止ノ必要上ノ如キ)、通信頻繁デ然モ迅速ニ送付スルヲ要スル場合、傳令ノ通過危険ナル場合ノ如キ之デアアル



三「遞傳哨ノ人員ヤ其ノ相互間ノ距離」ハ連絡ヲ保タントスル時間ノ長短、豫想スル通信ノ繁簡ノ度、交通路ノ状態、哨所ノ危険ノ度、遞傳哨ノ種類等ニ依テ異ナルノデアアル。陣中要務令ニ示サレテアツタ例ヲ參考ノ爲ニ示セバ次ノ如キモノデアアル

(イ)「人員」哨長(通常下士官)ノ外遞騎(歩)哨ニ在リテハ通常兵三乃至六名、遞自轉車哨ニ在リテハ三名以上

(ロ)「哨所間ノ距離」遞騎哨ニ在リテハ十乃至十五軒、遞自轉車哨ニ在リテハ十乃至二十軒、遞歩哨ニ在リテハ二乃至四軒

三「遞傳哨ノ位置」ハ警戒、出入容易ナ所ガ適當デ特ニ敵地ニ在リテハ警戒ヲ十分ニスル必要ガアル

第四十五

要旨 傳令ノ速度ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 略ス

第四十六

要旨 夜間又ハ地形錯雜等ノ爲關係部隊ノ位置容易ニ判明シ難イ虞アル場合ノ所置ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 略ス

第四十七

要旨 情報所ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「位置」

交通路ノ要點即チ關係方面ニ通ズル便利ナル交通路ノ會合點等デ所屬司令部トノ連絡ニ便且其ノ位置ガ明瞭デ容易ニ發見スルコトガ出來、空地連絡ニモ便デアツテ尙掩護確實ナル所ガ適當デアアル

(三)「第二項」

特ニ説明ヲ要シナイト思フガ斯卡ル將校ハ單ニ一般ノ狀況ニ通曉スルバカリデナク戰術的機眼ヲ有シ情報ニ對スル判斷力ノ明敏ナ人物デアアルコトガ肝要デアアル

第四十八

要旨 通信ノ全般ニ對スル軍隊ノ心得ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義 特ニ説明ノ必要ハナイガ極メテ重要ナル事項デアアルコトヲ強調シテ置ク

第二節 連絡實施

第四十九

要旨 命令、報告、通報傳達ノ系統ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「指揮ノ系統ヲ有スル部隊間」

(イ)通常ノ場合ノ例



↑ 命令、通報。 ↓ 報告

(ロ)事急ナル場合

右ノ順序ニ依ラズ直接所要ノ部隊ニ傳達スルヲ通常トスルノデアアル「通常トス」トアルノハ傳達機關ノ關係等ニ依リ必ズシモ常ニ斯クスル方ガ早イトハ限ラナイカラデアアル。假令師團長カラ直接聯隊長ニ傳達シヤウトシテモ通信連絡ノ關係上其ノ中間ノ指揮官ヲ通ジナケレバ傳達ガ出來ナイトセバ當然指揮ノ系統ヲ逐フトイフコト

連絡

ニナルカラデアル。只其ノ精神ハ直接傳達トイフトコロニアルノデアル

③「指揮ノ系統ヲ有セザル部隊間」

之ハ要務令記述ノ通りデ又「通常トス」トアルコトモ右ニ述べタト同様ノ理由デアル
ガ危険ノ迫ツタ部隊ニ對シテハ連絡系統ノ如何ニ拘ラズ速カニ通報スルコトニナツテ
居ルコトニ特ニ留意ヲ要スルノデアル

④「第三項」

隣接部隊間ノ連絡ハ右カラ左ニ行フノヲ通常トシテ其ノ責任ヲ明カニシ連絡ノ保持ヲ
確實ナラシメラレテアルノデアル。通常トアルカラ連絡機關（資材等）等ノ關係上上
級指揮官ガ特ニ命ジタ場合或ハ協定ニ依ル場合ニハ左カラ右ノ方ニ連絡スルコトニナ
ルコトモアルノデアル

第五十

要旨 連絡手段選擇上留意スベキ事項ニ就イテ述べラレテアルノデアル

解義(一)各級指揮官ハ各種連絡機關ノ性能ニ精通シ「精通」トイフコトニ特ニ留意スル必要

ガアル之適材適所ニ連絡機關ヲ運用シ緩急、要度ニ應ゼシメンガ爲ニ極メテ肝要ノ
コトデアアルカラデアル（極メテ便利ナモノモ用ヒ所ニ依ツテハ極メテ不便ナモノトナ

ルコトモアルノデアル。例令一走リ傳令ヲ走ラセバ譯モナク解決スルコトヲ電話ヲ用
ヒテ人ヲ呼び出シ「モシモシ」ヲ續ケテ時機ヲ失スル如キ其ノ一例デアル）

(二)飛行機ハ將來他ノ重要ナコトニ使用スルコトヤ其ノ他其ノ特性等トニ鑑ミ止ムヲ得ナ
イ場合デナイ限り之ヲ濫用シナイヤウニ注意シナケレバナラス。又故障ノアツタ場合
ヲ考慮シ必ズ副手段ヲ講ジテ置クトイフ著意ガ必要ナノデアル

第五十一

要旨 電話通信ノ確實ヲ期シ且秘密漏洩ヲ防止スル爲ノ注意ヲ述べラレテアルノデアル

解義(一)「第一項」

勉メテ責任者相互ニ直接通話スルヲ「要ス」トハ眞ニ止ムヲ得ザル場合ノ外ハ常ニ斯
クスベキコトヲ要求サレルノデアル之相互ノ意思ヲ疏通シ確實ヲ期シ得ルカラデアル
(三)「通話者ヲ制限」之ハ兎角電話ハ便利デアル爲濫用ニ陥リ重要事項ノ傳達ニ事ヲ缺ク
ニ至ルコトガアルノヲ防止センガ爲デアル

第五十二

要旨 電話及視號若クハ口頭ヲ以テスル傳達實施要領ニ就イテ述べラレテアルノデアル

解義 略ス

第五十三

要旨 特別ノ場合ニ於ケル傳令使用上ノ注意ニ就イテ述ベラレテアルノデア

解義(一)「數使ヲ派遣シテ：：」之ハ途中安全デナイ場合デモ何レカヲ到達セシメントシ又掩

護ヲ確實ニセントノ考慮カラデア

(二)「適任ノ將校」第一ノ場合ニ於テモ細心、豪膽、責任觀念旺盛ナル將校ハ必ずヤ機宜ニ適スル處置ヲ講ジ誤リナキヲ期シ得ルカラデア。苟クモ皇軍將校タランモノハ悉ク此ノ適任者タラザルベカラズデ傳達勤務ニ關シ要務令ニ適任ノ將校ト記述セラレタコトヲ甘ンズルヤウデハ斷ジテ不可デア。斯クノ如キハ陣中要務令ニハ無カツタ言葉デア

第五十四

要旨 傳令ニ示スベキ事項ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義(一)傳令ハ其ノ種類ニ依リ能力ニ著シイ差ガアルノデア。カタク之ヲ考察シテ之ニ應ズルヤウニ示シテヤルトイフ著意ガ肝要デ一律ニ形式的デアツテハナラヌノデア

(二)「速度」ハ第四十五ニ示シテアル「並」「急」「至急」ノ區分デ「歩度」ハ三分ノ一ノ歩度トイフヤウニ示スノデア

第五十五

要旨 傳令ニ文書ノ内容ヲ知ラシムル場合ニ於ケル注意ニ關シ述ベラレテアルノデア

解義(一)「内容ヲ知ラシムルヲ可トスル場合」ハ途中敵ト遭遇スル公算、大ナル場合(信書ヲ

破毀燒却シテモ内容ノ傳達ヲナシ得ル爲)途中必要上他ノ司令部及軍隊等ニ告知サセントスル場合等デアツテ特ニ將校ニハ其ノ内容ヲ知ラシメ置クトキハ途中發生シタ狀況等ニ應ジ機宜ノ判斷ヲ爲シ受信者ノ爲有利ナ資料ヲ提供シ得シムル利益ガアルデア

ラウ
(二)「部隊號ヲ記載スベカラズ」之ガ爲ニハ豫メ特殊ノ名稱ヲ約束シ置クカ或ハ「某(指揮官姓)部隊」等ノ如ク示ス方法モアルデアラウ

第五十六

要旨 傳令ノ責任觀念ヲ高調シ且其ノ動作中特ニ緊要ナル事項及傳令ニ對スル援助ニ就テ述

ペラレテアルノデア

解義 略ス

第五十七

要旨 之ハ敵ノ視目特ニ飛行機ニ關シ傳令ノ行動上注意スベキ事項ヲ述ベラレテアルノデア

解義 略ス

第五十八

要旨 歸途ニ就ク際竝ニ歸著後ニ於ケル傳令ノ處置及復唱ニ就イテ述ベラレテアルノデア

解義 略ス

第四章 文書記述ノ要則

第五十九

要旨 文書記述上注意スベキ事項ヲ述ベラレテアルノデア

解義(一)「長キモノハ適宜條ヲ分チ數字等」之ハ等トアルカラ數字以外ニ(イ)(ロ)(ハ)トカ甲、

乙、丙等ヲ用ヒテモ宜敷イノデア

(二)「一事件ニ關係スルモノハ一條中ニ記載スルヲ可トス」之ハ通常斯クスルヲ便トスル

ガ然シ中ニハ關係各條中ニ分ケテ記述シタ方ガ却テ有利ナ場合ガアルノデア。例ヘ
バ敵情ヤ友軍ノ狀況ヲ全部纏メテ書クヨリモ之ヲ各部隊ノ任務ノ部ニ夫レニ關係アル
モノヲ記載シタ方ガ連絡ガトレテ都合ノ良イ場合ガアル如キ之デア

(三)「讀誤リ易キ文字」之ハ種々アルデアラウガ二トニ、八トハ、トカ又粗略ニ書タトキ
ハ三ト六ガ誤リ易クナル如キ其一例デ特ニ假名電文ニ於テハ此ノ件ニ注意シナイト
非常ナ誤リヲ生ズルコトガアル

第六十

要旨 文書ノ用紙、通信紙ヲ使用セザル場合ノ記述要領、發令時ノ意義等ニ就イテ述ベラレ
テアルノデア

解義(一)「狀況ニ依リ横書ト爲スコトヲ得」數字トカ座標等ハ横書トスルヲ適當トスルコトガ
多イト思ハレル

(二)「發令時」之ハ發令者ノ意思ノ發動スル時期デアツテ之カラ其ノ命令ノ効力ガ發生ス
ルノデア。從テ陣中要務令ニ示サレテアツタヤウニ記述ヲ始メタル時トモ限ラナイ
ノデ指揮官ガスタスルト決定シタ時刻、下達ヲ開始シタ時刻、特ニ指定シタ時刻等色

々アルノデアツテ要スルニ何レデアラウトモ發令者之ヲ決定シ夫レガハツキリ月日時分ヲ以テ明示サレテアレバ宜敷イノデアアル。從テ敵情等ハ發令時迄ニ知り得タル所ニ依リ記述サレテアルノデアアル

第六十一

要旨 命令、報告、通報ニ於ケル要圖、寫景圖、寫真等ノ利用ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)寫景圖ヤ寫真ハ對照上誤ナリカラシムル爲描寫(撮影)位置ノ關係ヲ明示スルコトヲ忘レテハナラヌノデアアル

(三)「其。他。必要。ノ。事項。」トハ要スルニ之ヲ利用スル上ニ於テ明示シ置クヲ便ト考察シタコトヲ附記スルコトデアアル

第六十二

要旨 要圖、寫真作製上ノ注意竝ニ透明圖ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「第一項」

要圖ノ描畫要領ハココニ示シテアル通りデアアルガ特ニ時機ニ適應セシムルトイフコトヲ閑却シナイヤウニシナケレバナラヌ。從テ急ヲ要スル如キ場合ニ於テハ要點ヲ把握、

シ其ノ部分ダケヲ明瞭ナラシムルコトニ重點ヲ置イテ體裁等ニ介意シテハナラヌノデアアル

(三)「第二項」

寫真ハ近時著シイ進歩ヲナシ寫真機、乾板ノ選定ノ適否ニ依リ其ノ目的達成ニ非常テ差異ヲ生ズルニ至ツテ居ルカラ目的ニ適應セルモノヲ選定スルコトガ肝要デアアル

(三)「第三項」透明圖ノ利用ハ同一梯尺ノ地圖ヲ持テ居ル時ニ利用シテ甚ダ便ナルモノデアアルガ地圖上ノ標定ニ資スベキ明瞭デ誤リヲ來サナイ基準ヲ忘レナイデ記載スルコトニシナイト全ク役ニ立タヌコトニナルノデアアル

第六十三

要旨 暗號、略號、略語等ニ就イテ述ベラレテアルノデアアル

解義 祕密保持竝ニ記述ヲ簡明ニシ時機ニ投合スル等ノ爲利用スベキコトデアアル

第六十四

要旨 缺除又ハ配屬部隊ノ記述要領竝ニ編合部隊ノ稱呼上ノ著意ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「缺除」ヲ示スニハ「缺」デナク「欠」ノ字ヲ用フルコトニ注意ヲ要スル

(三)步兵第一聯隊(第一大隊欠)ハ第一大隊ヲ缺キタルコトヲ示スモノデ步兵第一聯隊(一

大隊欠)ハ單ニ一大隊ヲ缺クコトヲ示シ何レノ大隊ヲ缺クヤハ聯隊長ニ一任シテアルコトヲ示スノデアル

(三)「司令部、本部及之ニ屬スル部隊ノミヲ記ス」トハ例ヘバ「歩兵第一聯隊(第一、第二大隊欠)」ヲ「歩兵第一聯隊本部及第三大隊」ト記述スルガ如キ之デアル

(四)「多クノ部隊ノ編合ニ依リ成立シタ部隊」ヲ簡單ニ呼稱スルコトハ困難ナ場合ガ多イソコデ其ノ指揮官ノ氏ヲ取リ「佐藤部隊」ノ如ク或ハ其ノ部隊ノ作戰スル方面ノ地名ヲ取リ「南京部隊」ノ如ク稱呼スルコトモアルノデアル。勿論軍隊區分ニ於テ名稱ヲ附セラレテアルモノハ之ニ依ルベキデアル(例ヘバ佐藤支隊、南京支隊等ノ如キ)

第六十五

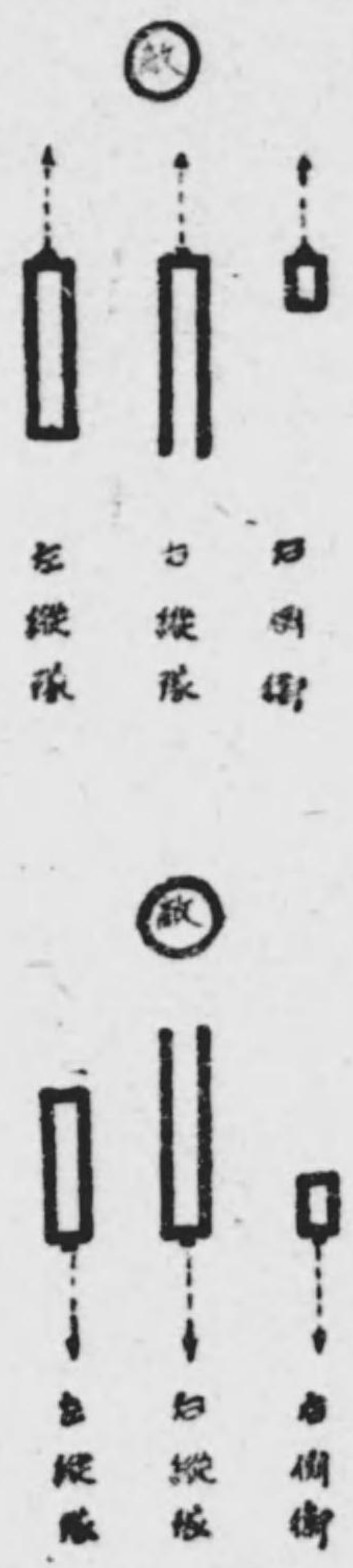
要旨 右、左、前、後、此方、彼方其ノ他ノ用語、座標等ノ用法竝ニ使用上ノ注意ヲ示サレテアルノデアル

解義(一)「第一項」之ハ疑ナイ場合ダケニ使用スルモノデ出來ルダケ東、西、南、北ヲ用フルガ良イノデアル

(二)「第二項」

(イ)前進ノ場合ノ例

(ロ)退却ノ場合ノ例



(三)「第四項」



第六十六

要旨 日、時刻ノ示シ(略記)方及夜ナル語ノ意義ヲ述ベラレテアルノデアル

解義 正午(十二時)正子(二十四時)ノ如キ慣用語ハ之ヲ使用シテ便ナルトキハ用ヒテモ宜敷カラウ

第六十七

要旨 地名、道路、鐵道、地域等ノ示シ方竝ニ其ノ注意ヲ述ベラレテアルノデア
ル
解義 略ス

第六十八

要旨 地形ニ關スル記述ノ要領竝ニ其ノ注意ヲ述ベラレテアルノデア
ル
解義 略ス

第三篇 情報

通則

第六十九

要旨 情報勤務ノ目的ヲ示サレテアルノデア
ル
解義 略ス

第七十

要旨 情報勤務ノ目的ヲ達成スル爲著意スベキ要件竝ニ情報勤務規定ニ就テ述ベラレテアル
ノデア
ル

解義(一)「第一項」

「重點ヲ確立シ」情報勤務ハ各種ノ情報中特ニ何ヲ得ント欲スルニアルヤトイフ「重
點」ヲ確立シ之ニ向テ全能ヲ發揮スルノデナケレバ目的ヲ達成スルコトハ困難ナノデ
アル

之ガ爲ニハ各種情報機關ヲ統一シ其ノ特性ニ應ジ任務ヲ明確ニシ以テ長短相償ヒ右述

ベタ重點主義ニ徹底スルヤウニ脈絡一貫シタ組織ニ依リ之ヲ實施スルコトガ緊要デア
ツテ漠然タル任務ヲ無統制ニ課スルガ如キデハ到底目的ヲ達成スルコトが出来ナイノ
デア

③「情報勤務規定」ハ豫メ全般ニ關スル事項ニ就キ作製シ置キ現況ニ應ジ所要ノ事項ヲ
補足シ以テ統制アル情報勤務ヲ實施シ得ルヤウニ策定スベキデア

第七十一

要旨 情報収集ノ手段ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義(一)「第一項」

搜索ハ直接敵情ヲ探知スルヲ目的トシ諜報勤務ハ搜索ノ結果ヲ補綴確定シ或ハ搜索ノ
緒口ヲ求メルノガ目的デア。即チ諜報勤務ニ依テ何等カノ緒口ヲ得之ニ基イテ搜索
ヲ實施シテ敵情ヲ探知シ、或ハ搜索ニ依テ探知シタコトガ果シテ確實ナリヤ其ノ後何
等カ變化ガナイカトイフヤウナコトヲ諜報勤務ニ依リ探知シテ搜索ノ結果ヲ補ヒ又ハ
確認スルトカ、或ハ之ニ基イテ再ビ搜索ヲ行フトカイフ爲ノ資料ヲ提供スルトイフ具
合ニオ互ニ緊密ナル關係ヲ保ツテ實施セラルベキモノデア

從テ搜索ト同時ニ諜報資料ヲ獲得スルコトが出来レバ最モ有利デア

努メルコトガ緊要デア

③「第二項」

情報ハ棚カラ牡丹餅式デハ到底目的ヲ達成シ得ルモノデハナイカラ重點ヲ確立シ脈絡
一貫セル組織ヲ構成スルト共ニ各種ノ手段ヲ總動員シテ積極的ニ活動シ敵ヲシテ其ノ
状態ヤ企圖ヲ暴露セザルヲ得ナイヤウニ仕向ケルコトガ有利デア

之ガ爲ニハ敵ノ慣用戦法ヲ看破シテ其ノ弱點ニ乗ジタリ或ハ地形、氣象等ヲ利用シテ敵ノ意
表ニ出デ或ハ要スレバ威力ヲ用ヒル場合モ起ル譯デア

第七十二

要旨 情報ノ審査ニ就イテ述ベラレテアルノデア

解義(一)「第一項」

情報ハ只收集シタバカリデハ役ニ立たナイノデ必ズ之ヲ審査シテ其ノ眞否ヲ確メ且價
値ヲ決定シナケレバナラヌノデア

①「情報ノ出所」之ハ情報ノ信用度ニ大ナル關係ガアルノデア、即チ情報機關ノ特
性、能力等ニ依リ差異ヲ生ジ又敵方カラ得タ情報トカ第三國方面カラ得タ情報ノ如
キハ信用上餘程注意シナイトイケナイトイフ如キ其ノ例デア

(ロ)「偵知ノ時機」時機ガ適當デナケレバ如何ニ確實ナリシモノデモ直チニ利用スルニ

ハ適セヌモノモアルノデアアル(勿論其ノ後ノ情報ヲ確メル資料ニハナルデアラウ)

(ハ)「偵知ノ方法」自ラ直接偵知シタノカ、他人ガ直接探知シタコトヲ聞イタノカ、或

ハ他人ガ他カラ聞イタコトヲ又聞キシタノカ等ニ依リ信用度ニ非常ナ差異ガアルノデアアル

三「第二項」

敵情變化ノ過程ヲ系統的ニ討究スルトイフコトハ極メテ重要ナコトデ有力ナル判断ノ憑據ハ多クノ場合斯クシテ得ラルルノデアアル。從テ連續不斷のニ情報ヲ收集スルコトガ必要デアアル

第七十三

要旨 情報審査ニ方リ特ニ留意スベキ要件ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義 明瞭ニ記述サレテアルノデ特ニ説明スル程ノコトモナイガ兎角先入主トナツタリ獨善的ノ想像ニ陥ツタリシテ敵ニ欺騙セラレテ居ルコトニ氣付カナカツタリ、ツマラナイ些細ナ事ダト輕視シテ顧ミナカツタリ、或ハ近視眼的ニ局部ニ囚レテ大局ヲ逸シタリスルコトノ實例ヲ往々見受ケルノデアアルカラ大ニ注意ヲシナケレバナラヌノデアアル

即チ審査ニ任ズル人其ノモノノ選定トイフコトニモ大ニ著意シナケレバナラヌノデアアル

第七十四

要旨 情報記録ニ就イテ述ベラレテアルノデアアル

解義 情報記録ハ例ヘバ敵情(兵力、團隊號、編制、裝備、行動、配置、企圖等)地形(作戦地一般ノ地形、交通網、地圖ノ價值等)後方(補給、資源)軍政等ニ區分整理シテ時間ヲ逐ヒ蒐録シ之ヲ利用シ又必要ノモノヲ傳達スルニ便ナルヤウニスルモノデアアル

第七十五

要旨 審査セル情報ノ報告、通報上著意スベキ事項ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義 略ス

第一章 搜索

要則

第七十六

要旨 搜索部署決定ノ要領ヲ述ベラレテアルノデアアル

搜索 索

解義(二)「搜索目的ヲ確立」此ノコトハ當然デアツテ之ニ基イテ如何ナル時期ニ其ノ結果ヲ必要トスルノデアルカ、又如何ナル範圍ヲ搜索シナケレバナラヌノデアルカ、特ニ如何ナル點ヲ確ツカリ摑カマナケレバナラヌカ(重點)、其ノ精粗ハドウカトイウヤフナコトヲ確定シ之ニ適スルヤウニ各種搜索機關ノ特性ヲ遺憾ナク有效ニ利用シ長短相補フ如ク任務ヲ配當スルコトガ緊要デアリ、又お互ノ連繫ヲ緊密ナラシメテ搜索ヲシテ機宜ニ適シ且確實ナラシムルヤウニシナケレバナラヌノデアアル

(三)「時期」例ヘバ敵ニ關スル遠近ノ時期ノ如キデアアル。即チ敵ニ遠イ場合ハ餘リ詳細ニ搜索シテモ其ノ後情況ニ變化ヲ來スカラ之等ヲ考慮シ搜索ヲ部署スル如キ著意ノ一例デアアル

第七十七

要旨 遠距離搜索ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)遠距離搜索ハ近時飛行機ノ發達ニ伴ヒ之ヲ用フルヲ通常トシ騎兵等ハ飛行機ヲ用フルコトガ出來ナイ如キ場合ニ用フルノデアアル之通常飛行機「時トシテ……」ト示サレテアル所以デアアル

(三)「搜索目標」

- (イ)「作戦ノ推移ヲ洞察シ」高級指揮官ハ眼前ノ作戦バカリデナク其ノ推移ヲ洞察シテ(勿論自主的ニスベキデアアルガ又狀況ノ變化ニ應ズルコトモ考ヘナケレバナラヌ)豫メ所要ノ搜索ヲ實施シ置キ必要ニ應ジ直チニ其ノ結果ヲ利用シ得ルトイフ著意ガ肝要デアアル
- (ロ)「重要ナル後方施設」交通、通信、倉庫、工場其ノ他築城等其ノ例デアアル
- (ハ)「必要ナル地形」戰略上ノ判斷資材トナルベキ地形ノコトデアアル

第七十八

要旨 近距離搜索ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)近距離搜索ノ不十分トイフコトニ就テハ實戰ニ於テモ又平素ノ演習等ニ於テモ常ニ戒メラレテ居ルコトデアアルカラ特ニ注意ヲ要スル次第デアアル

(二)「近距離搜索ニ於テハ」先ヅ騎兵、飛行機之ニ任ジ「トアルヤウニ遠距離搜索ト趣キヲ異ニスルコトニ著意スベキデアアル。之即チ其ノ目的ト特性トニ應ジタル記述デアアル

(三)「小部隊」ヲ以テスルコトハ將來益々其ノ必要度ヲ増スコトト思フ蓋シ威力ヲ伴ハナイ斥候ノ搜索ノ如キハ現時ノ火器ノ前デハ極メテ困難デ又搜索ノ據點タルベキ地點ノ奪取ヲ必要トスル場合等ノ爲必要デアアルカラデアアル



第七十九

要旨 瓦斯搜索ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義(一)「瓦斯搜索ハ一般搜索ト併セ實施スルヲ通常トス」之距離搜索ハ指揮官ガ戰術上ノ部署及戰闘指導等ニ必要ナル資料ヲ收集スル爲實施スルモノデ自然敵ノ瓦斯使用ヲモ搜索シナケレバナラヌモノデアカラデア

(二)「特殊ノ目的ヲ以テ瓦斯斥候ヲ派遣スルコトアリ」之ハ單ニ敵ノ瓦斯使用ノ有無ノミヲ知ツタガ爾後之ニ應ジテ所要ノ部署(指導)ヲ決定セントスル場合ニ専門的見地ヨリ細部ノ搜索ヲ爲サシムル必要ガアル如キ其ノ例デア

第八十

要旨 敵情ヲ明カニスル爲ノ俘虜ノ捕獲ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義 略ス

第八十一

要旨 搜索繼續ノ必要及之ニ關スル注意ヲ述ベラレテアルノデア

解義 特ニ「搜索ノ爲確リ敵ニ喰ヒ付クコト」「連續不斷ノ監察續行」トイフ點ニ著意スルコト緊要デア、之ガ爲メニハ指揮官自ラモ視察ヲ行フベク其ノ他飛行機、氣球、砲兵

情報機關等ヲ動員シテ實施スベキデア

第八十二

要旨 搜索ハ積極的手段ニ依ルベキコトヲ述ベラレテアルノデア

解義(一)搜索ハ積極的手段ニ依ルデナケレバ目的達成ガ困難デアカラ本條ニ示シテアルヤウナ手段デ積極的ニ行動スベキデアリ又特ニ敵ノ欺騙動作ニ惑ハサレ誤ツタ搜索ヲシナイヤウニシナケレバナラヌノデア

(二)「敵ノ慣用戰法ヲ看破シ」敵ノ手ヲ知ルトイフコトハ搜索ヲ容易ニシ且之ヲ逆用シテ其ノ裡ヲカキ有利ニ目的ヲ達成シ得ルコトガアルノデア

(三)「地形、氣象ヲ利用シテ敵ノ意表ニ出デ」搜索機關ハ兵力ニ大小ハアルガ特別ノ目的ノ場合ノ外大體左程大ナルモノデナイカラ局地ノ地形ヲ利用シテ敵ノ意表ニ出ルコトモ容易デアノデア。又氣象ヲ利用シテ敵ノ意表ニ出デ成功スルトイフコトハ織田信長ガ桶狭間ニ於テ吾人ニ教ヘタ所デア

(四)「所要ノ兵力ヲ以テ敵ヲ攻撃ス」即チ攻撃スルコトニ依テ敵ヲ誘キ出シ情況ヲ暴露サセテ搜索ノ目的ヲ達スルノデア

第八十三

要旨 報告ノ時機及内容ニ就テ述ベラレテアルノデア
解義(一)「第一項」

搜索ニ任ズル者ハ指揮官カラ適確ナ任務ヲ授ケラレ又其ノ意圖ヲ十分承知シテ居ルノ
デ觀察事項ノ價值判斷モ之ニ基イテヤレバ出來ル筈デアアルカラ其レニ基キ報告時機及
内容ノ選擇モ爲シ得ベキデアアル

(イ)「初メテ敵ヲ發見シタルトキ」敵ガ愈々其ノ活動地域ニ入ツテ來タコトヲ證明スル
モノデ之ガ作戰指導上ニ影響スルコト甚大デアアルカラデアアル

(ロ)「有力ナル部隊特ニ歩兵若クハ機甲部隊ト遭遇シタルトキ」歩兵ト遭遇スルトイフ
コトハ彼我主力衝突ノ期ノ迫ツタコトヲ示スモノデアリ又機甲部隊ノ現出ハ我が警
戒上又戰鬪指導上特ニ著意ヲ要スルモノデアアルカラデアアル

(ハ)「瓦斯關係事項」敵ガ瓦斯ヲ使用スルニ至レバ我又之ニ對スル報復手段ヲ考ヘナケ
レバナラズ又防護上大ナル考慮ヲ要スルノデアアルカラ初メテ敵ノ瓦斯使用ニ會シ若
クハ新奇ナル瓦斯(對策研究上特ニ重要)ヲ發見シタルトキハ速カニ之ヲ報告スベ
キデアアル

(ニ)「既知ノ狀況ト相違セシトキ」狀況ノ激變ヲ認メタルトキ」之ハ指揮官ノ決心、作

戰(戰鬪)指導及之ニ伴フ部署等ニ影響スルトコロ大ナルモノガアルカラデアアル

(ホ)「某目的又ハ一任務ヲ達成シタルトキ」之ハ搜索ヲ命ジタ指揮官トシテハ大ニ期待

シテ居ルコトデアアルカラ速カニ報告シテ爾後ノ行動ニ關シ指示ヲ受ケ要スレバ其ノ
結果ニ基イテ獨斷機宜ニ適スル行置ニ出ヅル場合モアルノデアアル

(三)「第二項」

此處ニ記載セラレテアル事項ハ主要ナル若干例ヲ舉ゲラレテアルノデアアルガ斯ク指揮
官ノ決心、作戰(戰鬪)指導ニ影響スベシト考察シ得ル事項ハ必ず報告シナケレバナ
ラヌノデアアル

第八十四

要旨 特ニ命令セラレナイ場合ニ於テモ搜索、報告シナケレバナラヌ重要事項ニ就イテ述ベ
ラレテアルノデアアル

解義 之等ノ事項ハ作戰ニ重大ナル影響ヲ及ボス事柄デアアルカラ常ニ著意ヲ怠ラナイデ報告
スルコトガ肝要デアアル。然シ本來ノ任務ガアルノデアアルカラ之等附帶任務ノ爲本來ノ
任務遂行ニ惡影響ヲ及ボスガ如キコトガアツテハナラヌノデアアル。從テ搜索ニ任ズル
者ハ自己ノ特性竝ニ立場ヲ考慮シ之等附帶任務搜索ノ著眼ヲ定メ價值アル報告ヲ提供

シナケレバナラスノデアル。之本條ニ「……等ニ關シ緊要ナル事項ヲ……」ト示サレテアル所以デアル

第八十五

要旨 搜索部隊及斥候ノ裝備ニ就テ述ベラレテアルノデアル

解義(一) 狀況特ニ其ノ任務ニ依リ「任務達成ヲ最モ容易且確實ナラシムルコトヲ考慮シ所要ノ服裝、裝備ヲ爲スベキデアルガ又現地ノ狀態即チ地形特ニ其ノ任務達成ニ及ス影響トカ其ノ天候ニ左右サレル程度トカ、或ハ現地物資ノ狀態(有無、種類等)等ヲモ考察シ適宜取捨スルノ著意モ必要デアル。然シ「彈藥、燃料」ノ如キハ補充困難デアル場合ガ多イカラ狀況ノ變化ヲモ考慮シ爲シ得ル限り多ク携行スルヲ有利トスルコトガアルデアラウシ又行動日數永キニ互ル場合特ニ現地デ求メルコトガ困難ナコトヲ豫期スル場合等ニ於テハ糧食ヲ増加携行サセルコトモアルデアラウ

(三) 「作戰地ノ狀況ニ依リ特殊ノ移動機關ヲ利用セシムルヲ有利トスルコトアリ」自動車、自動自轉車、自轉車、舟艇等ハ普通ノモノデアルガ例ヘバ沙漠ニ於テ駱駝ヲ又冬季獸類輓曳ノ權ヲ利用サセルガ如キ其ノ一例デアラウシ、將來無線機ヲ有スル落下傘部隊(斥候)ヲ使用スル場合モ起ルデアラウ

第一節 飛行部隊、氣球部隊

第八十六

要旨 空中搜索一般ノ要領及ビ特ニ注意スベキ事項ヲ述ベラレテアルノデアル

解義(一) 「勉メテ敵ノ不意ニ乗ジ神速ニ目的ヲ達成スルヲ可トス」飛行機ノ搜索ニ對シテハ敵モ非常ニ注意ヲ拂ツテ居ルノデアルカラ敵ノ不意ニ乗ジ神速ニ實施シテ以テ敵ヲシテ我ガ搜索ニ對シ處置スル暇ガナイヤウニヤラナケレバ目的ヲ達成スルコトガ困難ナル場合ガ多イノデアル。此ノ著意カラ時機ノ選定或ハ天候、氣象ノ利用等色々考ヘ得ベキ事柄ガアルデアラウ。然シ搜索ノ目的之上之等ノコトばかり考ヘテ居ラレナイコトガアルカラ「勉メテ……可トス」ト示サレテアルノデ絕對的ノモノデハナイ狀況ニ依ツテハ萬難ヲ排シ敵ニ喰ヒ付イテ搜索ヲ反復シ其ノ目的ヲ達成シナケレバナラス場合モアルノデアル

(三) 「我ガ戰鬥機ノ活動時期或ハ敵戰鬥機活動ノ間隙等ノ利用」我ガ空中搜索ヲ妨害スル爲敵ノ戰鬥機ガ活動スルデアラウカラ搜索ノ目的ヲ達成スル爲ニハ斯ク敵飛行機ニ對シ我ガ戰鬥機ガ活動シ制空權ヲ獲得シテ居ルカ或ハ少クモ敵ノ飛行機ノ活動ヲ抑制シテ居ル時期ヲ利用スルトカ或ハ敵戰鬥機活動ノ間隙ヲ狙ツテ搜索ヲ實施スルトイフコ

トガ良イノデアアル。然シ之モ常ニ斯クノ如キ好機バカリハナイカラ捜索ノ目的ヲ達成スル上ニ支障ナケレバ「爲シ得レバ」斯クシタ方ガ有利ダトイフノデアアツテ必要ガアレバ斯カルコトニ介意セズ有ユル困難ヲ克服シテ實施シナケレバナラヌコトハ當然デアアルノデアアル
 特ニ「搜索ノ時期及地域愈々局限セララルニ從ヒ」搜索ヲ強行シナケレバナラナクナルコトハ當然デアアルカラ特ニ「敵機ニ對スル警戒ヲ嚴ニスルト共ニ其ノ行動ヲ敏活適切ナラシムルコト」ガ緊要トナルノデアアル

第八十七

要旨 偵察飛行隊ノ部署ノ大要ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「第一項」

(イ)軍作戰ノ初期ニ於テハ軍ノ作戰方針ニ基イテ其ノ指導ヲ適切ナラシムル爲ニ軍司令官ノ知ラントスル敵情ヲ得ルトイフコトヲ主トシナケレバナラヌカラ軍ニ於テ偵察飛行隊ノ全部若クハ大部ヲ統一使用シテ其ノ目的達成ヲ期スルトイフコトニナルノデアアル。然シココニ「通常」ト示サレテアルヤウニ常ニ斯クスルノデハナク天候、氣象等ノ關係上不期戰ヲ豫想シ得ルトイフヤウナ場合ニハ最初カラ第一線兵團等ニ

其ノ全部若クハ大部ヲ配屬スルトイフコトモ起リ、又一部ヲ支作戰兵團或ハ大ナル機械化部隊、騎兵部隊等ニ配屬スルコトモアルノデアアル。ソレデ「通常」：若クハ大部」ト書カレテアルノデアアル

(ロ)「戰鬪ヲ豫期スルニ至レバ」此ノ時期ニ至レバ軍ノ頭腦トシテノ飛行機ノ任務モ大體終リ最早軍司令官ノ決心モ部署モ決定シ愈々戰鬪ヲ實施スルバカリトナルノデアアルカラ之カラハ直接戰鬪ヲ實行スル第一線兵團トカ軍直轄砲兵隊等ニ夫々直協飛行隊ヲ配屬シテ其ノ戰鬪指導ニ資スルヤウニスベキデアアル。然シ此ノ時期ニ於テモ軍司令官トシテ全般ノ戰鬪指導ヲ適切ナラシムル爲ノ搜索竝ニ指揮連絡等ニ使用スル飛行機ヲ必要トスルカラ全部直協ノ爲ニ配屬シテシマウノデハナイノデアアル。又軍ニ配屬セラレタ偵察飛行隊ノ兵力ニ依ツテハ全部ノ兵團ニ配屬スルコトガ出來ズ一部ニハ協力ニ止メ、或ハ協力モ出來ナイコトガナイトモ限ラナイノデアアルカラ「通常」ト示サレテアルノデアアル

(ハ)「分割ヲ避クルヲ要ス」飛行中隊ヲ分割スルトイフコトハ中隊ノ指揮運用ヲ著シク困難ニサセルノデアアル、例ヘバ某々機ヲ分割シテ某兵團ニ配屬シタト假定シタ場合其ノ中ノ若干機ガ事故ノ爲使用シ得ナクナツタトスレバ全ク融通ガツカナクナルト

イフヤウナ不利ニ陥ルノデアル。ソレデコンナ場合ニハ配屬セズニ協力サセルトイフヤウニスルトカシテ斯卡ル不利ヲ招カナイヤウニシナケレバナラヌノデアル

三「第二項」

大ナル機械化部隊、騎兵部隊其ノ他軍主力ト離隔シテ作戰スル兵團ハソレ自體ノ爲ノ搜索トイフコトガ極メテ必要デアリ且ソレガ結局ハ軍全般ノ爲ニモ搜索上又作戰指導上極メテ緊要ナコトトナルノデアルカラ飛行場ヤ連絡ノ關係之ヲ許シタラバ（之ガ具合惡イト折角配屬シテモ十分ニ能力ヲ發揮サセルコトガ出來ナイ）作戰ノ當初カラ直協飛行隊ヲ配屬スルガ良イノデアル

三「第三項」

飛行隊ノ分屬使用ハ運用ノ融通性ヲ減殺シ重點使用ニ不便デ且器材ノ整備等ニモ不利ヲ來シ全般ノ見テ飛行隊ノ能力ヲ經濟的ニ發揮サセル所以デナイノデアルカラ必要ノ度ガ減ジタリ（例ヘバ敵ヲ擊破シテ追撃ニ移ル如キ場合）或ハ連絡等ガウマク行カナイ爲ニ其ノ能力ヲ發揮スルコトガ出來ナクナツタヤウナ場合（例ヘバ戰鬪ノ進展ニ依リ飛行隊ト直協スベキ部隊トガ遠隔シタ如キ場合）ニハ適時之ヲ統一スルコトガ必要デアルノデアル

第八十八

要旨 高級指揮官ノ偵察飛行隊ニ對スル任務附與ノ要領竝ニ之ニ關スル注意事項ヲ述ベラレテアルノデアル

解義（一）飛行隊ヲ使用スル際特ニ著意シナケレバナラヌコトハ其ノ特性ニ鑑ミ特ニ緊急止ムヲ得ナイ場合ノ外ハ勉メテ之ヲ愛惜シ無理ヲサセナイト云フコトデアアル。蓋シ之ヲ過酷ニ使用スルトキハ最重要ナ時期ニ十分ニ其ノ能力ヲ發揮サセルコトガ出來ナクナルカラデアアル。ソレデ狀況特ニ飛行隊ノ機種（性能）機數、連絡施設ノ狀態（之ガ適當デナイト飛行機活動ノ結果ヲ適時ニ知ツテ之ヲ有效ニ利用スルコトガ出來ナイ）等ヲ考慮スルコトガ緊要デアアル

三「自己ノ企圖及總括的任務ヲ明示シテ適宜處置セシム」

（イ）高級指揮官ノ企圖ヲ明示スルコトハ如何ナル場合ニ於テモ必要デアアルガ特ニ飛行機ノ如キハ其ノ特性ニ鑑ミ不意且神速ニ其ノ目的ヲ達成サセル爲之ヲ明示シテ高級指揮官ノ考ヘノ重點ヲ確リ把握サセテ置クコトガ緊要デアアル。總括的任務トハ高級指揮官ガ其ノ飛行隊ニ對スル搜索上ノ要求ハ何デアアルカトイフ總括的事項ヲ示スコトデアツテ（例ヘバ敵ノ部署及前進方向トカ。某方面ニ敵ノ有無、兵力、兵種トカ。

敵ノ豫備隊ノ行動トカ。敵ノ増援隊ノ有無、行動トカ。敵ニ退却ノ徴アリヤ否ヤト
カノ如キ) 搜索實施上ノ細部事項迄クドト示スコトハ避クベキデアル。即チ以
上述ベタコトヲハツキリ飛行隊長ニ示シ細部ハ飛行隊ノ實情ニ應ジ適宜處置セシム
ルガ良イノデアル

(ロ) 然シ時トシテハ必要ニ應ジテ「逐時達成スベキ目的要スレバ使用時期、機數等」迄
ヲ示シテ高級指揮官ノ欲スル時期ニ求メントスルトコロヲ充足スルヤウニ區切ツテ
使用スル場合モアルノデアル。例ヘバ戰況ノ推移中戰闘指導上必要ナ某狀況ヲ知ラ
ントスル如キ場合之デアル。又飛行隊ノ兵力小デアツテ之ガ使用ニ制限ヲ受ケル如
キ場合等ニ於テハ高級指揮官ガ其ノ使用ヲ的確ニ掌握スルノ必要ガアルコトモアル
デアラウ

(三) 「第二項」此ノ注意ハ飛行隊ヲ使用スル上ニ於テ特ニ緊要ノコトデアル、動モスルト
便利ナルニ委セテ濫用ニ陥リ易イカラ十二分ニ銘記スベキ事項デアル、然シ目的ヲ達
成シナカツタ場合ニハ必要ニ應ジ反復使用スルコトモ當然アルベキデアル

第八十九

要旨 直協飛行隊ニ對スル搜索地域ノ配當ニ就テ述ベラレテアルノデアル

解義(一)「所要ニ應ジ」

之ハ常ニ搜索地域ヲ配當スルトハ限ラナイノデアル。例ヘバ軍主力ト
離隔シテ作戰スル部隊ノ直協飛行隊ノ如キ其ノ適例デアル。又軍直轄ノ飛行隊ヲ設ケ
ナイ場合ニ於テハ當然之ト直協飛行隊トノ搜索地域ヲ示ス必要ハナイノデアル

(二) 「搜索地域」ハ該兵團ノ戰闘指導ニ直接關係アル地域ヲ配當スルノデアツテ直接關係
ノ無イ遠ク敵ノ後方或ハ側方地域迄配當スルノデハナイノデアル。ソコデ前後ノ範圍
ハ幾何位ニスレバ良イカハ敵情、地形、配屬スベキ直協飛行隊ノ兵力、性能、軍直轄
飛行隊ノ狀況(兵力、性能等)等ニ依ツテ異ナルノデアツテ要ハ如何ナル範圍ガ第一
線兵團ニ直接影響ガアルカヲ考ヘテ決定スレバ良イノデアル。從テ最初定メタ範圍ヲ
固執スルコトナク要スレバ狀況ノ推移中必要ニ應ジ之ヲ變更シテ最モ有效ニ其ノ能率
ヲ發揮スルヤウニスル場合モ少クナイノデアル否寧ロ多イト思フノデアル。而シテ一
ツノ概念的標準ヲ示セバ敵ト對進スルトキハ約二日行程位、一方ガ停止シアルトキハ
約一日行程位ト云フコトガ出來ヤウ。又直協飛行隊ト軍直轄飛行隊ノ搜索地域ノ某部
分ヲ重疊スルコトノ必要ガアルコトモアル。特ニ近時快速部隊ガ盛ンニ使用サレルヤ
ウニナツタカラ斯カル必要ガ増大スルモノト思フノデアル

第九十

要旨 飛行機ノ搜索手段ト其ノ何レニ依ルベキヤヲ定ムル條件ヲ述ベラレテアルノデア

解義(一)「搜索ノ目的」搜索目的ガ大體觀察デ大マカナ所ヲ握メバ足リルノカ、或ハ詳密ニ搜索スル必要ガアルノカ等ヲ謂フノデアツテ前者ハ觀察デモ良イガ後者ハ寫真ニ依ラナケレバナラヌノデア

(二)「敵情」例ヘバ敵ノ行軍縱隊トカ、部隊ノ移動狀態等ヲ知ルニハ觀察デモ良イガ敵陣地ノ詳細ヲ知ラントシタナラバ寫真ニ依ラナケレバナラヌノデア

(三)「氣象」「時刻」氣象、時刻ノ關係ニ依リ觀察ガ出來ナイ場合デモ赤外寫真等ヲ利用スレバ搜索ガ出來ルコトガアル

(四)「搜索結果利用ノ時期」速急ニ利用シナケレバナラヌ時ハ寫真デハ間ニ合ハナイコトガアル、然シ近時寫真技術ノ進歩ハ可ナリ速カニ處理ガ出來ルヤウニナツタカラ目的

ニ依ツテハ少シ位ノ時間ハ我慢シテ之ヲ利用スルヲ有利トスルコトガアルデアラウ

(五)「觀察ト寫真ノ併用」觀察ト寫真ニハ各々利害ガアルカラ所要ニ應ジ一方ニ於テハ大體ヲ把握シ、他方觀察デハ不十分ナ所或ハ特ニ詳細ニ搜索スルヲ要スル部分ノミヲ寫真デヤルト謂フコトモ起ルノデア

第九十一

要旨 觀察ニ依ル搜索ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義(一)觀察ハ敵ノ妨害ト蔭蔽、偽裝手段ノ發達等ニ依リ將來益々困難トナルデアラウカラ之ガ訓練ニハ特ニ意ヲ用フルコトガ緊要デア

(二)「第二項」ハ特ニ重要ナル時機ニ於テハ必要デア

ルシ時トシテハ鼓舞、激勵ノ爲ニ實施スルコトモアルノデア

ル。上級司令部ノ指揮官ヤ幕僚ニナルト兎角後方ニ固著シテ机上ノ作戰指導ニ陥リ易イカラ所要ニ應ジ自ラ飛行機デ飛ンデ行ツテ觀察シ狀況ニ適合シタ作戰指導ヲヤルコトガ必要デア

ル、之觀察ニ於テ必要トスル所ハ戰術的判斷竝ニ技術的徵候判斷等ナルニ於テ特ニ然リデア

第九十二

要旨 寫真搜索ノ特性、價值竝ニ之ガ利用上ノ注意ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義(一)空中寫真ハ奇襲搜索ノ爲價值ヲ有スルコトモ使用上著意スベキコトデア

(二)「第三項」ノコトハ銘記スバキ緊要事デア

ル即チ寫真ノ出來上ル前ニ主要ノ事項ヲ豫メ報告シ判斷ノ憑據ト後刻寫真ヲ見タ際ノ豫備智識ヲ與ヘテ置クコトガ緊要ナノデア

ル。從テ寫真搜索ノ場合ニ於テモ觀察ヲ輕視スルコトナク必ズヤ併用スルコトガ緊要デア

第九十三

要旨 斜寫眞及垂直寫眞ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義(一)「梯子」ハ要求スル精密ノ度、範圍、搜索ニ使用シ得ル機數、時間等ニ依テ適當ノモノヲ選擇シナケレバナラヌノデア

(三)垂直寫眞ハソレ自身地圖的價値ヲ有スルシ又之ヲ基礎トシテ地圖ヲ作製シ得ルカラ地圖ガ無イカ或ハ有ツテモ目的ニ應ジ不完全ナ場合等ニ有效ニ利用セラルルノデア

第九十四

要旨 偵察飛行隊ノ飛行場設定上ノ注意竝ニ其ノ警戒ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義 特ニ解説ノ要ハナイト思フガ要スルニ偵察ノ結果ヲ速カニ利用シ得ルコトガ緊要ナル場合ガ多イノデ成ルベク所屬高級指揮官ノ位置ノ近クニ在ルトイフコトガ必要デア
特ニ通信、連絡施設ノ斷絶スル場合ヲ考慮スレバ然リデア

第九十五

要旨 氣球部隊ノ用法ノ大要ヲ述ベラレテアルノデア

解義 氣球部隊ハ其ノ性能上直接戦闘指導(射撃指揮)ニ使用セラルルヲ有利トスベキモノデア
アルカラ第一線師團及軍直轄砲兵隊ニ配屬スルノデア

然シ敵情全般ノ監視ノ爲一部ヲ軍直轄トスル場合モアリ(特ニ氣球隊ノ兵力大ナルトキ)又第一線師團ニ配屬セラレタ場合ニ於テモ師團長ハ之ヲ砲兵隊ニ配屬シ或ハ必要ニ應ジ直轄使用スルコトガアルノデア

第二節 騎兵

第一款 大ナル騎兵部隊

第九十六

要旨 主トシテ搜索ノ手段ヲ述ベラレテアルノデア

解義 「將校斥候」之ハ比較的重要ナラザル方面デ然カモ支援ヲ要スル度少ク且報告後送ノ爲ニモ大ナル困難ヲ感ジナイ場合或ハ時トシテ有爲ナル將校斥候ヲ搜索隊ト同方面ニ併用シテ搜索ノ效果ヲ一層大ナラシメントスル際等ニ用ヒラルルノデア(然シ之ハ兵力ノ二重使用デ不經濟的ナルコトハ勿論デア)而シテ敵ト著シク接近シタ場合ニハ騎兵ハ爾後ノ戦闘ノ爲兵力ヲ集結スルヲ要スルカラ自然搜索ハ將校斥候ヲ主トイフコトニモナルノデア

第九十七

要旨 搜索隊ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義(二)「搜索隊ノ任務」ハ主トシテ敵本軍ニ對スル搜索デア

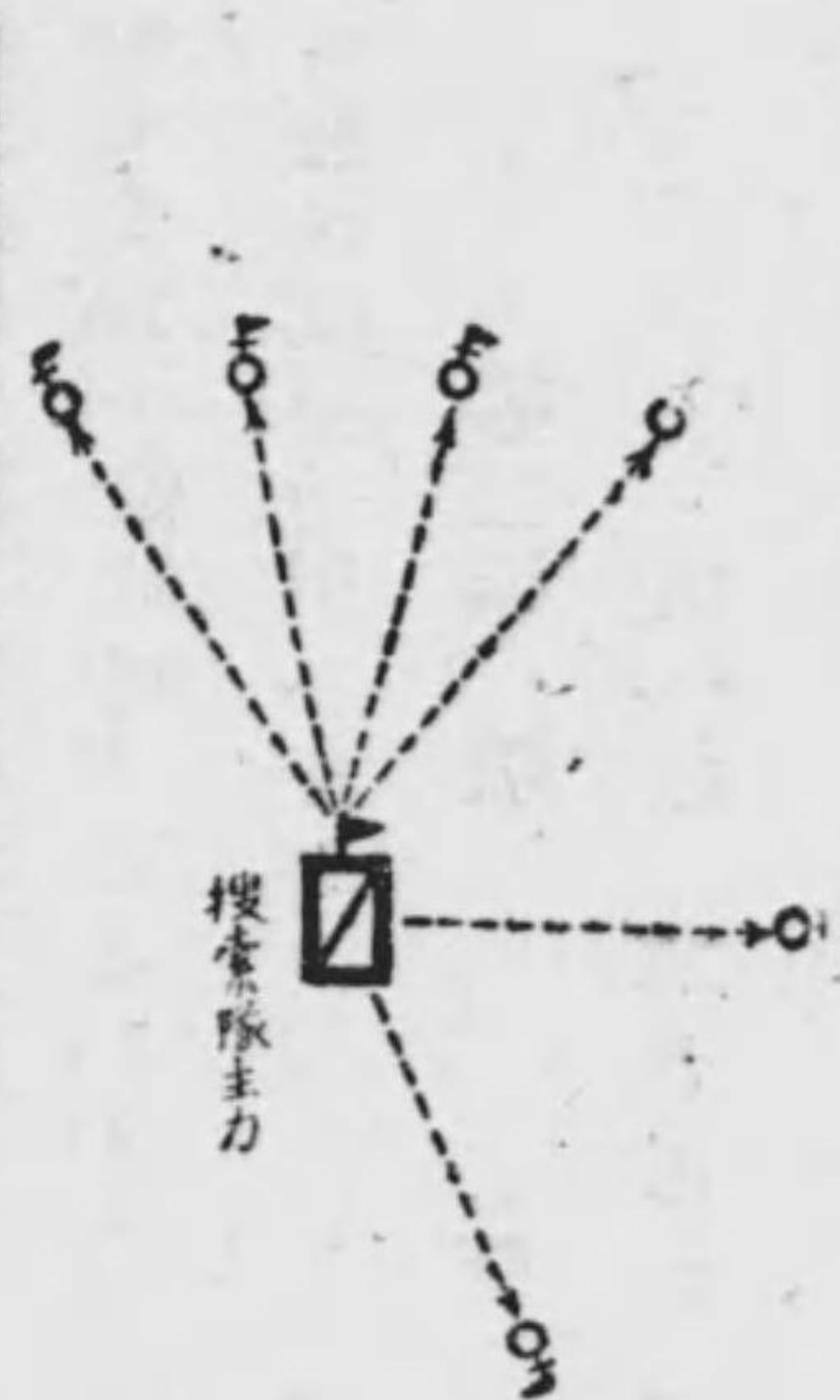
(三)「數」之ハ全般ノ兵力、搜索地域ノ廣狹(廣ケレバ多クヲ要スル)、地形特ニ道路網ノ状態(道路網發達シアレバ自然多クヲ要ス)敵情(其ノ兵力ニ關聯スル作戰正面)其ノ他等ニ依ツテ異ナルベキデア

(四)「搜索隊ノ兵力編組」之ハ建制ノ保持、主力ノ兵力ヲ不必要ニ減殺シナイコト、又敵情(兵力、裝備等)地形(敵ニ阻止セラレ易キ地形ノ有無等)ニ應ジ搜索隊ガ之ヲ突破、克服シテ任務ヲ達成スルニ支障ナキコト等ヲ考慮シ決定スベキデア

(四)「第二項」

搜索隊ハ數個ノ斥候ヲ前方(側方)要スレバ後方)ニ派遣シテ搜索網ヲ構成スルノデア

(五)「搜索隊ノ搜索正面」ハ搜索隊ノ任務、兵力、編組、裝備、敵情、地形等ニ依リ異ナルノデア



アル。從テ一定ノ標準ヲ示スコトハ困難デア

ルガ要ハ之等ヲ考慮シ幾何ノ斥候ヲ出シ得ルカ(斥候ノ普通ノ地形ニ於ケル搜索正面ハ二軒位ナラン)ニ依テ大體定マルノデア

第九十八

要旨 搜索隊ニ對スル任務ノ與ヘ方ヲ述ベラレテアルノデア

解義(一)「搜索ノ目標若クハ地域、止ムヲ得ザレバ方向」適確ニ何レノ敵ト目標ヲ示シ(例ヘバ

某道ヲ前進スル敵ト云フガ如シ)或ハ某範圍内ノ敵ヲ搜索セシムル爲搜索地域ヲ明示スルノガ通常デア

(二)「通常前進路ノ概要ヲ指定ス」之ハ搜索地域内ニ於テ(或ハ搜索地域ヲ示サナイ場合

ニ於テモ)特ニ重要ナ道路ガアル場合之ヲ指定シテ搜索隊主力ノ進路トセシムルノデア

(三)「要スレバ更ニ搜索隊主力ノ日々到達スベキ概略ノ地點ヲ指定ス」數個ノ搜索隊ノ連

繫ヲ保持セシムルヲ要スル場合或ハ騎兵隊主力トノ間ニ確實ナル連絡ヲ保持シ狀況ノ

變化ニ際シ適時之ガ運用ヲ之ニ應ゼシムル如ク變更ヲ豫想スル場合等ニ於テハ日々到着スベキ概略ノ地點ヲ指定スルコトガアルノデアアル。然ラザル場合ニ於テハ捜索隊本來ノ目的ニ鑑ミ捜索隊長ヲシテ任務達成ヲ最モ有效適確ナラシムル如ク自由宰領セシムルヲ可トスルノデアアル

(四)「捜索地境」地形特ニ道路網ヲ考慮スルトイフノハ捜索上重要ナル地形(捜索ノ據點タルベキ地形、敵ノ爲重要ナル關係ニアル地形ノ如キ)ヲ關係アル捜索隊ノ捜索地域内ニ有利ノ状態ニ含ムヤウニ又特ニ道路ノ利用竝ニ捜索ニ缺陷ヲ生ジナイヤウニ地境ヲ決定スルヲ要スルノデアアル。從テ捜索地域ヲ配當スル必要ノナイ場合ニハ不要デアアルカラ「要スレバ」ト示サレテアルノデアアル

第九十九

要旨 捜索隊ノ捜索實施要領ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義 捜索隊ハ遠距離ニ戰略斥候ヲ又近距離ニ戰術的斥候ヲ派遣シテ前進スルノデアアル

第一百

要旨 捜索隊ト騎兵主力トノ連絡ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 捜索隊ト騎兵主力ノ離隔度ハ其ノ連絡手段ノ能力及之ニ對スル敵ノ妨害トイフコト等

ヲ考ヘテ決定スベキデアアル「傳令ヲ以テスル場合ヲ想定スレバ先ヅ二十軒位ナランカ(最大限三十軒)」

第一百一

要旨 騎兵主力敵ト衝突セントスル場合ニ於ケル捜索隊ノ行動ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 捜索隊トシテハ自己ノ任務ニ邁進スルトイフコトガ軍全般ノ爲ノ捜索トイフ見地カラ至當ノコトデハアルガ、然シ一方騎兵主力ノ戰況ガ不利トナツテハ軍ノ捜索機關ノ主體ガ活動力ヲ失フトイフコトニナル大ナル害ノ伴フノデ之等ノ事ヲ較量シ且敵情、地形ノ状態ヲモ加味シテ其ノ何レヲ採用スベキヤヲ決スルノデアアル之即チ戰術的機眼ノ必要ナル所以デアアル

第二款 其ノ他ノ騎兵部隊

第一百二

要旨 軍以下ノ兵團ニ屬スル騎兵ノ捜索ノ要旨ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義 「遠距離捜索ヲ實施スル場合ニ於テ其ノ主力ヲ以テ之ニ任ズベキヤ或ハ單ニ將校斥候ヲ以テスベキヤ」之等ノ騎兵ガ遠距離捜索ヲ實施スル場合トハ多クハ大ナル騎兵部隊

等ガ前方ニ在ツテ軍全般ノ爲ノ遠距離搜索ヲ實施スル以外ノ場合即チ通常師團ガ獨立シテ作戰スル如キ狀況ニ於テ起ルコトデアアル。而シテ例ヘバ敵ノ搜索部隊ノ兵力ガ大デアツテ將校斥候デハ所望ノ如ク搜索目的ヲ達成シ得ヌトカ、積極的ニ敵ノ搜索機關ヲ擊破シテ搜索ヲ實施スルヲ有利トシ且其ノ可能性アル場合トカニ於テハ主力ヲ以テ之ニ任ズルガヨク然ラザル場合特ニ近遠距離搜索ノ爲ニ相當ノ兵力ヲ保持スルヲ要スルトイフヤウナ時トカ却テ潛入斥候ニ依リ搜索シタ方ガ寧ロ效果ヲ發揮シ得ルトイフヤウナ場合即チ獨立長期ニ互ル潛入搜索等ニ於テハ將校斥候ヲ用フルガ良イノデアアル

第三百

要旨 騎兵ノ搜索實施ノ要領ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義

敵ニ比較的遠イ間ハ積極的ニ機動力ヲ利用發揮シ逐次搜索據點ヲ占領シツツ搜索ヲヤルノデアアルガ敵ニ近接シテ其ノ警戒線ニ遭遇シタ場合ニ於テハ其ノ罅隙カラ潛入シ或之ヲ迂回シテ其ノ内部ニ侵入シテ搜索ヲ實施スルヲ有利トスルガ斯カルコトガ不能デアルトカ或ハ却ツテ好機ヲ逸スルトイフヤウナ場合ニハ敢然好機ヲ捉ヘテ敵ノ警戒線ヲ突破楔入シテ搜索ヲ實施スベキデアアルノデアアル

第四百

要旨 騎兵支援ノ爲他兵種ノ配屬ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義

騎兵ノ戰鬥力ヲ増大シ其ノ行動ヲ妨害スル地形上或ハ人爲的障礙ヲ排除スルニ非レバ搜索目的ノ達成困難トイフヤウナ場合ニハ其ノ目的ニ應ジ之ニ適スル兵種ヲ配屬スルヲ有利トスル場合ガ少クナイノデアアル。然シ之ガ爲却ツテ騎兵ノ機動力ヲ制限シ行動ノ自由ヲ束縛スルトイフヤウナ不利ヲ伴ツテハナラヌカラ能ク之等ノ利害ヲ考ヘテ配屬スベキ兵種、兵力、輸送機關等ヲ考慮スベキデアアル

第三節 機械化部隊

第一百五 特ニ説明ヲ要シナイカラ省略スル

第一百六

要旨 機械化部隊ノ搜索要領ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)

搜索ノ爲過早ニ其ノ戦力ヲ消耗スルガ如キコトナキニ注意スルヲ要ス。爾後ニ於ケル戰鬥ニ於テ重大ナル任務ヲ擔當シ偉大ナル威力ヲ發揮スベキ部隊デアアルカラ過早ノ戦力消耗ハ大ニ戒メナケレバナラヌノデアアル。之ガ爲ニハ爲シ得ル限り其ノ特性即チ機動力ヲ十分ニ利用シ敵ニ依ル損害ヲ避ケテ搜索ヲ實施スルコトガ肝要デアアル

(三)「第二項」

其ノ特性ヲ利用シ迅速ニ目的ヲ達成スル爲ニハ豫メ速カニ敵情ヲ承知シ之ニ應ジテ自己ノ搜索ヲ有效ニ實施スルコトガ出來レバ誠ニ好都合デアル。即チ飛行機ノ使用若クハ之トノ協同ヲ適切ナラシメ各々其ノ特性ヲ發揮利用シテ搜索ノ目的ヲ達成スベク著意スルコトガ緊要デアル次第デアル

第七七

要旨 搜索隊ノ兵力、編組決定ノ要領ニ就テ述ベラレテアルノデアル

解義 搜索ガ主體デアルカラ輕快ナル戰車（裝甲車）ヲ以テスベキハ當然デアルガ其ノ戰鬥力、踏破力、通信能力等ヲ増大スルノ必要アル場合ニハ之ニ應ズル車種ヲ選ビ又修理機關其ノ他必要ノ機關ヲモ配屬スルヲ要スルコトガアルノデアル

第四節 其ノ他ノ部隊

第七八

要旨 砲兵ノ各種情報機關ノ搜索ニ就テ述ベラレテアルノデアル

解義 砲兵ハ各種ノ情報部隊（機關）ヲ有シ且優良ナル搜索裝備ヲ有スルノデアルカラ其ノ特性ヲ有效ニ利用スルトイフコトハ極メテ有利デアル。而シテ之等ノ機關ノ配置ヲ適切ナラシメンガ爲ニハ敵情、地形等ニ應ジ他ノ部隊ヲシテ之ヲ援助或ハ掩護サセ（例

第七九

要旨 歩兵部隊若クハ諸兵連合ノ支隊ヲ派遣シテ搜索セシムル場合ノコトヲ述ベラレテアルノデアル

解義 歩兵ノ掩護隊ヲ附スルトカ或ハ之ガ爲ニ必要ナル要點ヲ戰鬥ヲ惹起スルモ奪取スルトカ或ハ工兵ヲシテ觀測梯ヲ作ラセルトカ）或ハ他ノ搜索機關ガ搜索結果ヲ速カニ通報シテ其ノ搜索ニ資スルノ處置ヲ講ズルヲ有利トスルコトガアルノデアル

第八十

要旨 搜索ノ爲ニ攻撃ヲ實施スル場合ニ就テ述ベラレテアルノデアル

解義 之ハ敵ニ有力ナル掩蔽幕ノ存在ヲ豫想スル際等ニ之ヲ打開シテ視察眼ヲ推進シ搜索ヲ實施センガ爲採用セラルル手段デアル。從テ之等ノ部隊ハ屢々戰鬥ヲ行フヲ要スルコトハ當然デアル。而シテ其ノ兵力、編組等ハ敵ノ掩蔽幕構成ノ要領、強度竝ニ之ヲ補足スル手段（地形、人爲ノ障礙ノ利用等）ニ依リ之ニ適スル如ク決定スベキデアル。但シ之等ノ部隊ハ動モスレバ敵ノ爲各個ニ擊破セラレル虞ガアルカラシテ之ガ濫用ヲ戒メルト共ニ之等ノ部隊ノ行動ニ就テハ十分ノ注意ヲ要スルノデアル

第五節 斥 候

第百十一

要旨 斥候勤務ニ當ル者ニ具備スベキ性能ヲ述ベラレテアルノデア
 解義 特ニ剛膽トイフコトガ最モ重要デアルコトニ留意スベキデア

第百十二

要旨 斥候ノ數、兵力、編組、裝備決定ノ要旨ヲ述ベラレテアルノデア

解義(一)之等ハ一條件毎ニ明確ニ區分シテ決定スベキ性質ノモノデナク互ニ關連シテ考慮スベ
 キモノデア
 (イ)「數」ハ斥候ヲ派遣スル部隊ノ兵力ニモ關係スルシ又急速ニ搜索ノ目的ヲ達セント

スル場合、搜索スベキ個所(敵情、地形上)ガ多キ場合、陰蔽地等ニ於テハ其ノ數
 ヲ増スヲ要スル等考慮スベキ若干例デア

(ロ)「兵力」遠距離ニ派遣スルモノ、敵ノ大ナル抵抗或ハ士民ノ妨害等ヲ豫想スル方面
 ニ使用スルモノ、數種ノ任務ヲ兼ヌルモノ、報告傳達ノ爲多クノ傳令ヲ要スルト豫
 想スル方面ノモノ等ハ兵力ヲ大ナラシムルノデア。而シテ之モ又之ヲ派遣スル部
 隊ノ大小ニ關係スルコトハ當然デア

(ハ)「編組」敵ノ大ナル抵抗ヲ豫想セバ之ガ突破ニ適スル編組(例ハ重火器等ヲ多ク
 スル如キ)ヲ要シ又地形障礙物等ノ偵察ガ主ナルトキハ工兵ヲ屬シ、敵砲兵ニ關ス
 ル搜索ニ重キヲ置ク場合ハ砲兵ヲ用ヒ或ハ之ヲ加ヘ。急速ナル搜索、報告ノ傳達ヲ
 要スルトキハ輕裝甲車、騎兵ヲ用ヒ或ハ之ヲ加フル如ク考慮スル等若干例デア

(ニ)「裝備」長時日ニ互リ派遣スルモノニハ糧食、彈藥ヲ増加スルトカ、又所要ニ應ジ
 輕裝セシムルトカ、破壊ノ任務ヲ兼ヌルモノニハ爆藥、破壊器具又瓦斯搜索ノ斥候
 ニハ瓦斯檢知要具等ヲ携行セシムルトカ、其ノ他必要ニ應ジ渡河、標識材料或ハ通
 信連絡器材等ヲ持タセルトカ考慮スベキ若干例デア

(三)人馬特ニ斥候長ノ選擇トイフコトハ其ノ結果ノ良否ニ極メテ重大ナル關係ガアルモノ
 デアルカラ特ニ留意ヲ要スルノデア。然シ爾後ノ使用竝ニ搜索事項ノ輕重、種類等
 ヲ考慮シナイト必要ノ時ニ優秀ナル者或ハ適任者ヲ使用シ得ナイトイフヤウナコトニ
 ナルコトガアルカラ注意ヲ要スルノデア

第百十三

要旨 徒歩斥候、歩兵將校斥候ノ價值ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義 略ス

第一百四十四

要旨 敵陣地ノ偵察或ハ特別ノ目的ヲ以テスル地形偵察等ノ爲砲、工兵斥候ノ使用ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)之ハ所謂適材ヲ適所ニ使用セントスル著意ニ基クモノデアアル

(二)砲、工兵等ハ其ノ特性上又搜索ニ使用シ得ル兵力上所要ノ援助ヲ與フルヲ必要トスルコトガ多イカラ附近ノ歩兵部隊ニ要求ニ應ジ援助ノ義務ヲ負ハセラレタノデアアル

第一百四十五

要旨 戦車(輕装甲車)ノ搜索上ノ價值及使用上ノ注意ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義 戦車斥候ハ二車以上ヲ通常トスルノハ故障ノ場合ヲ考慮スルハ勿論又戦闘ノ場合ニモ單車デハ頼リナイカラデアアル

第一百四十六

要旨 斥候ニ任務ヲ課スル要領竝ニ潛伏斥候ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「搜索事項及報告時期」之ハ當然ノコトデアアルガ動モスルト報告時期ヲ明示シナイ爲ニ折角ノ大切ナ報告モ時機ヲ失シテ役ニ立たナクナルコトガアルノデアアルニ注意ヲ要スル。又之等ハ斥候ノ能力ニ依リ精粗ヲ異ニシナケレバナラヌ。即チ程度ノ低イモノニ

ハ細ク其ノ手段方法、注意事項迄教ヘテヤル必要ノアルコトモアルノデアアル

(二)「任務達成ニ必要ナル時間ノ餘裕ヲ與フルコト」之ハ極メテ必要デ分リ切ツテ居ルコトデアアルガ動モスレバ斥候ノ兵力、編組、能力、搜索時項ノ難易、敵(土民)ノ妨害

行動距離、晝夜ノ別等色々考慮スベキコトガアルノニ之ヲ無視シテ無理ナ注文ヲツケルトイフコトガナイデモナイカラ特ニ留意スベキデアアル

(三)「夜間斥候」使用上ノ注意ハ要務令記載ノ通りデアアルガ尙特ニ剛膽、沈著、注意周到ナルモノヲ選擇スルコトガ肝要デアアル。又目標燈等ノ設置ニ方ツテハ敵ニ對スル秘匿トイフコトニ十分ノ注意ヲ拂ハネバナラヌ

第一百四十七

要旨 斥候ノ任務達成上著意スベキ事項ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「第一項」之ハ所謂搜索計畫ヲ立案スルコトデアアル、而シテ途中ノ事故、狀況ノ變化等ヲ考慮シ餘裕ノアル要スレバ數案ノ計畫ヲ立テテ置クコトガ肝要デアアル

(二)「第二項」「視察」ノ爲ニハ搜索ノ重點ニ對シ周到ナル視察ヲ行ヒ只漫然ト視察スルヤウナコトデハ目的ハ達成シ得ナイトイフコトニ注意シナケレバナラヌ。又任務上特ニ攻勢ヲトルヲ不利トスル以外ニ於テハ狀況ノ許ス限リ攻勢的ニ動作スベキデアアル

第一百十八

要旨 斥候ノ行動要領ヲ述ベラレテアルノデア

解義 略ス

第一百十九

要旨 斥候ガ撒毒地域ニ遭遇シタ場合ノ處置ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義 略ス

第二百二十

要旨 瓦斯斥候ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義 略ス

第二章 謀報

第二百二十一

要旨 謀報勤務ノ要領ヲ略説シテアルノデア

解義(一)「第一項」謀報勤務ハ其ノ實行困難デ特殊ノ訓練、素質、技能、組織等ヲ要スルモノ

デアアルカラ通常之ニ適スルヤウニ訓練セラレタ特殊ノ組織的機關ヲ用フルノデア

然シ常ニ斯カル謀報機關ニノミ頼ルコトガ出來ナイカラ軍隊ハ謀報上ノ資料ヲ得ル機會ガ多イノニ鑑ミ常ニ直接、間接ノ手段ヲ講ジ狀況候察ノ資料ヲ獲得スルコトニ留意シナケレバナラヌノデア。之ガ爲ニハ所要ノ教育ヲ施スコトモ必要デア

(三)「防諜」此ノ大切ナルコトハ云フ迄モナイコトデア。ガ將來益、謀報勤務ハ發達スルノデア。アルカラ各級指揮官以下常ニ周到ナル注意ヲ拂ツテ萬遺憾ナキヲ期シ特ニ敵バカリデナク土民、友軍ニサヘモ注意シナケレバナラヌノデア

第二百二十二

要旨 謀報勤務ノ企畫ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義(一)「敵ノ國民性」敵ノ國民性ノ謀報上ニ於ケル弱點ヲ捕捉利用シ之ニ乗ズルヤウニスル

コトガ緊要デア。特ニ國家觀念ノ厚薄、利ニ惑ハサルノ程度、迷信等色々考慮スベキコトガアルノデア

(二)「作戰地住民ノ性情」我ニ好意ヲ有スルヤ否ヤ、喰ハスニ利ヲ以テシテ之ヲ利用シ得ルヤ否ヤ等色々考慮スベキコトガアラウ

(三)「作戰經過ノ時期」之ハ時期ニ依リ欲スル狀況考察資料ニ差異ガアルノデア。アルカラ此ノ時期ニ最モ適合シタ資料ヲ得ルヤウニ著意スベキデア

(四)「敵ノ宣傳」デマ宣傳、逆宣傳等ノ爲不測ノ不利ニ陥ルコトガアルカラ常ニ其ノ真相ヲ明カニスルコトガ肝要デアル、之ガ爲ニハ各種ノ諜報資料ト對比較量スルコトガ必要デアル。又之ニ乗ゼラレナイ如キ訓練モ必要デアル

(五)「住民ノ感情ニ對スル注意」住民ニ對スル取扱寛嚴宜敷ヲ得ナイデ徒ラニ反感ヲ懷カシムルヤウナコトガアレバ諜報勤務ニ支障ヲ生ズルコトガ多イカラシテ宣撫トイフコトニ大ニ力ヲ用ヒ之ヲ十分ニ利用シ得ルヤウニシナケレバナラヌ。然シ利ニ敏ナル住民ハ單ニ宣撫ノミデハ效果ナク喰ハスニ利ヲ以テスルノ著意ヲ要スル場合ガ多イト共ニ敵モ又斯カル手段ヲ講ジ其ノ厚薄ニ依リ諜報ノ確否ニ關係ヲ及ボスコトガアルカラ審査上餘程注意ヲ周密ニシナケレハナラヌノデアアル

第二百二十三

要旨 諜報資料獲得手段ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「住民ノ言」之ハ住民ノ素質、經歷、感情等ニ依ツテ價值ヲ異ニスルモノデアアル。而シテ訊問セシコトハ再ビ敵方ニモ通ズルモノナルコトヲ覺悟シ其ノ方法ニ注意シ我が企圖ヤ狀況ヲ不知不識ノ間ニ察知セラレルヤウナコトガアツテハナラヌ

(二)「文書」之ハ反古デモ重要ナル資料トナルコトガアルカラ輕視シテハナラヌ

(三)「旅舍」旅舍ニ於テハウツカリ重要文書等ヲ置キ忘レ或ハ反古ニシテアルコトガアルカラ之ガ押收ニ著意スルコトガ肝要デアル

(四)「其ノ他各種ノ徵候」道路上ノ人馬ノ足跡、轍痕ノ状態ニヨリ通過軍隊ノ兵種兵力ヲ知ルトカ。馬糞ノ數、暖サニヨリ軍馬ノ數、通過時刻等ヲ察知スルトカ。敵ノ宿營地(特ニ露營地)ノ廣狹、足跡、轍痕、馬糞等ノ状態、撤去後ノ狀況ニ依リ兵力、兵種、軍紀ノ振否ヲ知ルトカ。住民ノ態度ニ依テ敵兵ノ遠近ヲ判斷スルトカ數ヘ舉ゲレバ無數ニアルト云フテモヨイデアツテ要ハ之ヲ見聞セルモノノ著意ノ厚薄、觀察力ノ鋭鈍等ニ依リ其ノ利用ニ差異ヲ生ズルノデアアル

第二百二十四

要旨 敵ノ通信ニ關スル事項ニ對スル注意ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義 略ス

第二百二十五

要旨 敵ニ關シ諜報上著意スベキ事項ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 略ス

第二百二十六

要旨 俘虜ノ取扱法ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義(一)「俘虜ノ取扱」俘虜ニモ種々雑多アルノデアルカラ(自ラ投降シタモノ、捕獲セラレ

タモノ、植民地カラ來タモノ、素質、民族精神、意志ノ柔剛等)其ノ真相ヲ把握シ之ニ應ジテ取扱、訊問方法等ヲ適切ナラシムルコトガ肝要デア

(三)「訊問事項」

(イ)「所屬部隊」敵ノ配置ノ状態、素質等ヲ知ルコトガ出來ル

(ロ)「新ニ支給セラレタル資材」斯カル資材ノ種類ニ依リ敵ノ作戰企圖ヲ判断スルコト

ガ出來ル

(ハ)「高級指揮官ノ氏名」敵ノ用兵上ノ方策、之ガ實行意思ノ堅否、敵兵團ノ大小等ヲ判断スルコトガ出來ル

(ニ)「前夜ノ宿營地」敵軍行動ノ状況、疲勞ノ程度、給養ノ状態等ヲ知ルコトガ出來ル

(ホ)「特ニ實施シアル訓練」敵軍ノ企圖ヲ推知スル資料トナル

第二百二十七

要旨 各種諜報資料ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義(一)「住民ノ意向、態度」我レニ敵意ヲ有スルヤ否ヤ、敵ガ近傍ニ存在スルヤ否ヤ等ヲ知

ルコトガ出來ル

(三)「宿營、休憩ノ跡」敵ノ兵種、兵力、軍紀ノ振否、急遽移動セシヤ否ヤ、出發時刻等

ヲ判断スルコトガ出來ル

(三)「交通、通信機關設置ノ方向、破壊ノ方法」之等ハ敵ノ目的ニ應ズルヤウニ設置セラレ又大ナル破壊ハ將來之ヲ使用セザル徵候デア

第二百二十八

要旨 問諜使用上著意スベキ事項ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義(一)「問諜」ノ意義ニ關シテハ陸戦法規第二十九條ニ於テ「交戦者ノ作戰地帯内ニ於テ對

手交戦者ニ通報スルノ意志ヲ以テ隱密ニ又ハ虚偽ノ口述ノ下ニ行動シテ情報ヲ蒐集シ又ハ蒐集セントスルモノニアラザレバ之ヲ問諜ト認ムルヲ得ズ」トアリ

(三)「第二項」

複雑ナル任務ヲ與ヘル時ハ誤リヲ生ジ易ク又同一ノ目的ノ爲一名ダケヲ使用スルトキハ其ノ結果ノ眞偽ヲ確ムルニ不便デア

第二百二十九

要旨 住民ノ問諜行爲ニ對シ注意スベキ事項ヲ述ベラレテアルノデア

解義 略ス

第三百三十

要旨 防諜規定竝ニ私信ニ對スル注意ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 防諜規定ハ特ニ周密ニシテ然モ之ガ實施ハ至嚴ニスルコトガ緊要デアアル

第四篇 警戒

通則

第三百三十一

要旨 警戒ノ目的及此ノ勤務ニ服スル指揮官以下ノ責任重大ナルコトヲ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「敵意ヲ有スル住民」之ハ事變ノ經驗カラシテモ輕視スルコトガ出來ナイモノデアツテ直接奇襲ヲ行フノ外(便衣隊ノ如キ)往々ニシテ之ガ敵ヲ誘導シ或ハ交通、通信線ヲ破壊シ或ハ放火シ或ハ良民ヲ煽動スル等ノコトヲヤルコトガアルノデアアル

(二)「奇襲ヲ豫防シ」之ハ所謂豫防ガ目的デアアルガ實際ニ於テハ積極的ニ其ノ企圖ヲ破摧スルコトガ肝要デアアル
(三)「我が狀況ヲ掩蔽シ」之ハ敵ノ搜索ヲ妨害スルバカリデナク敵意ヲ有スル住民等ヲ拘束シ敵ニ我が狀況ヲ密告スルノヲ防止スルコトモ必要デアアル

第三百三十二

警戒・通則

要旨 警戒ノ部署ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義(一)「第一項」

全般ノ爲ノ部署ハ上級指揮官ガヤルノデア

(三)「第二項」

(イ)「直接警戒」ハ各部隊自ラ之ヲ行フベキモノデア

(ロ)「自衛力少キ部隊ノ警戒ニ關シ」直接警戒ハ各部隊自ラ行フノガ立前デア

自衛力少イ部隊ハ敵情ニ依ツテハ自分ダケノ力デ直接警戒ガ出來ナイ場合モアルノ

然シ比隣部隊モ狀況之ヲ要スレバ斯カル部隊ノ危急ニ際シテハ命令ガナクテモ之ニ協

第三百三十三

要旨 警戒ヲ完カラシメル爲ノ著意ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義 略ス

第三百三十四

要旨 警戒部隊ノ兵力決定上ノ著意ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義(一)警戒部隊ハ常ニ戰備ヲ嚴ニシ搜索ヲ行ヒ、地上及上空ノ敵ヲ監視シ、住民ニ注意スル

(二)「警戒部署ヲ適切ナラシム」敵情、地形ノ判斷、住民ノ狀態等ニ基キ之ニ應ズルヤウニ

適切ニ部署ヲ考ヘタナラバ最少限ノ兵力デ目的ヲ達成シ得ルノデア

(三)「各種ノ補助手段」之ハ間諜ヤ宣傳ヲ利用スルトカ、地形ノ選擇ヲ適切ニシ要スレバ

第三百三十五

障碍物ヲ應用スルトカ、住民ヲ威嚇シ或ハ人質ヲトルトカ色々アルデアラウ

要旨 警戒ノ爲搜索ノ重要ナルコトニ關シ述ベラレテアルノデアアル

解義 「所。要。ニ。應。ジ。尙。遠。キ。ニ。互。リ。搜。索。ヲ。行。フ。」所在地附近ヲ搜索スルノハ當然デアアルガ敵ノ騎兵ヤ特ニ機械化部隊等ニ對シテハ尙遠キニ互リ搜索シ早ク之ヲ發見シナイト之ニ應ズル準備ガ出來ナクナルカラ斯カル場合ニハ此ノ必要ガアルノデアアル

第三百三十六

要旨 警戒部隊ト連絡トノ關係ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義 警戒部隊ハ主力(警戒ノ主體ト見ルヲ可トスト思フ、之自衛力少キ部隊ヲ警戒掩護スルコトモアルカラデアアル)ノ爲ニ警戒スルモノデアアルカラ主力トノ連絡ヲ緊密ニスルノハ當然デアアルガ其ノ外隣接部隊トノ連絡ニ勉メ情報等ヲ交換シテ以テ警戒ノ完キヲ期スルノ著意ヲ缺イテハナラヌノデアアル。又飛行隊ヤ軍ノ前方ニ在ル騎兵、機械化部隊等ト連絡ヲスレバ早ク情況ヲ知り得テ所要ノ處置ヲ講ジ警戒ノ完キヲ得ルカラ此ノコトニモ著意シナケレバナラヌガ然シ之ハ警戒部隊ノ兵力、兵種、連絡ニ關スル裝備等ニ依ツテハ常ニ出來ルトハ限ラナイノデ「爲シ得レバ」ト示サレテアルノデアアル

第三百三十七

要旨 敵ノ飛行機、戰車、瓦斯等ニ對スル警戒ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「勉。メ。テ。攻。撃。ノ。機。會。ヲ。與。ヘ。ザ。ル。如。ク。我。ガ。行。動。ヲ。律。ス。」之ハ例ヘバ地形上ノ障碍(河川

斷崖等ノ如キ)或ハ蔭蔽、夜暗ヲ利用スルトカ要スレバ人爲ノ障碍物ヲ設ケルトカ瓦

斯使用ヲ不利ナラシムル手段ヲ講ズルトカヲ謂フノデアアル

(三)「此。等。ノ。敵。ニ。牽。制。セ。ラ。レ。：。：。重。要。ナ。ル。企。圖。ヲ。暴。露。ス。ル。：。：。」此等ノ敵ニ對スルコトニノミ氣ヲトラレ徒ラニ長ク停止シタリ或ハ狀況上餘裕ナキニ拘ハラズ迂回シタリスルコトハ牽制セラレタ例デアリ又不用意ニ射撃シテ我が位置、兵力等ヲ發見セラレ敵ニ判斷ノ憑據ヲ與ヘルコトハ重要ナル企圖ヲ暴露シタ一例デアアル

第三百三十八

要旨 對空班、對空射撃部隊其ノ他對空處置ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 略ス(後ニ詳細ニ示サレアリ)

第三百三十九

要旨 防空ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)各部隊ニ命令スベキ事項ガ述ベラレテアルガ之ハ必ず全部命令スルモノトモ限ラナイ

ノデ状況ニ應ジ所要ノコトヲ命ズレバ良イノデアル之「要スレバ」ト示サレテアル所
以デアアル

(三)「對空射撃部隊ノ兵力」コンナコトハ高級指揮官ガ示サズトモ下級ノ指揮官ニ委セテ
モ良イコトデアアルガ然シ各部隊ノ對空射撃ノ裝備、相互ノ連繫等ヲ考慮シ要スレバ之
ヲ示シテ經濟的ニ其ノ完キヲ期スルガ良イノデアアル

(四)「各部隊相互ノ協同」各部隊ノ勝手ニ委セルトキハ間隙ヲ生ジタリシテ防空上缺陷ヲ
來スコトガアルカラ斯カル虞アルトキハ之ヲ命ズルガ良イノデアアル

(五)「欺騙行動」之ハ防空ノ爲ノ欺騙行動デアツテ例ヘバ偽行動ヲ行フトカ、偽高射砲ヲ
備ヘルトカ、偽信號布板ヲ設置スルトカ、偽燈火ヲ用フルガ如キ種々アルデアラウ

(六)防空ヲ全部ニ對シテ完キヲ得シムルコトハ通常困難デアルカラ特ニ重要部ニ重點ヲ置
クコトガ肝要デアアル之第二項ニ於テ示サレテアル通りデ其ノ他ニ於テモ此ノ原則ハ遵
奉セラルベキデアアル

第四百十

要旨 駐軍久シキニ互ル場合ノ防空及作戰地ノ燈火管制ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 駐軍久シキニ互ルニ從ヒ一般防空ニ準ジテヤルコトニナルノデアアル

第四百十一

要旨 對空班ノ編成及行動ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 略ス

第四百十二

要旨 對空射撃部隊ノ兵力及動作ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「對空射撃部隊」之ハ對空射撃ノ任務ヲ與ヘ特ニ準備ヲ整ヘシメ敵機ガ近接シタナラ

バ直チニ射撃ヲ開始スル部隊ヲ云フノデアアル

(二)「幾何ノ兵力ヲ使用スベキヤハ狀況ニ依ル」之ハ之ヲ設クル部隊ノ兵種、兵力、裝備、
地形、地物ノ關係、掩護スベキ部隊(地物)(地域)ノ要度、大小(廣狹)其ノ他ニ依ッ
テ異ナルデアラウ

第四百十三

要旨 對戰車部隊ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「對戰車部隊」之ハ對戰車ノ任務(射撃、肉薄、火焰放射、障礙設置等)ヲ與ヘ特ニ

準備ヲ整ヘ敵戰車ノ近接ニ方ツテハ直チニ射撃等ヲ行フ部隊ヲ云フノデアアル

(二)「狀況ニ依リ此等ノ處置ヲ上級指揮官ニ於テ統一スルヲ可トスルコトアリ」組織アル

對戰車處置ヲ實施スル餘裕ノアル場合等ニ於テハ上級指揮官ニ於テ統一シ整然タル準備ヲ整フルヲ可トスルコトハ當然デアアル

第四百十四

要旨 肉薄攻撃ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 左ニ步兵操典記載ノ對戰車肉薄攻撃ノ要領ヲ掲ゲテ參考ニ供スル

第一 對戰車肉薄攻撃ハ自衛ノ爲行フ之ガ爲敵戰車ノ近迫スルヲ待チテ攻撃スルヲ通常トス狀況ニ依リ自ラ進ンデ攻撃スルコトアリ

第二 肉薄攻撃ノ要ハ好機ニ乗ジテ突如肉薄シ決死ノ攻撃ヲ行フニ在リ

戰車ノ障礙ノ通過、斜面ノ攀登等行動遲緩スルトキ、戰車相互及歩兵ト分離セルトキ、隱蔽地ヲ通過スルトキ竝ニ夜間、黎明、薄暮等ハ通常攻撃ノ好機ナリ狀況之ヲ許セバ煙ヲ使用シ或ハ戰車地雷ヲ布置スル等ノ手段ヲ講ジ積極的ニ好機ヲ作爲ス

第三 各部隊ハ所要ニ應ジ肉薄攻撃ヲ準備ス之ガ爲小隊若クハ之ニ準ズル部隊以上ノ長ハ通常長以下二、三名ヲ以テ肉薄攻撃組ヲ編成シ爆藥、手榴彈、發煙筒其ノ他ノ材料ヲ携帶セシム中隊長ハ要スレバ若干ノ組ヲ以テ班ヲ編成シ通常下士官ヲ以テ長ト爲ス

第四 薄肉攻撃班(組)ヲ準備セル部隊ノ長ハ敵戰車ノ攻撃ヲ豫期スルヤ地形、對戰車射擊、對戰車障礙等ヲ考慮シ機ヲ失セズ肉薄攻撃班(組)ヲ配置ス狀況ニ依リ豫メ配置スルコトアリ何レノ場合ニ於テモ肉薄攻撃班(組)ノ行動ヲ掩護スルヲ可トス

肉薄攻撃班(組)ヲ配置スルニハ其ノ位置、擔任區域、要スレバ對戰車射擊トノ關係、攻撃要領、爾後ノ行動等ヲ示ス此ノ際勉メテ各兵ヲ輕裝セシメ偽裝ヲ十分ナラシム

第五 肉薄攻撃班(組)長ハ任務ヲ受クルヤ地形ヲ觀察シ攻撃實施ノ要領ヲ考案シ要スレバ豫メ各組(兵)ノ配置、攻撃實施ノ要領等ヲ示ス

第六 肉薄攻撃班(組)長ハ攻撃ヲ命ゼラルルカ又ハ敵戰車ノ近迫スルニ方リ機ヲ失セズ各組(兵)ヲ配置ス

第七 肉薄攻撃ノ爲ニハ通常一組ニ數戰車ヲ配當ス組ハ各戰車ニ一名ヲ配當シテ攻撃セシムベキヤ或ハ組ヲ以テ攻撃スベキヤハ狀況ニ依ル

第八 肉薄攻撃ニ方リテハ勇猛機敏ナル行動ニ依リ一擊以テ確實ニ奏功ヲ期スベシ然レドモ若シ效果確實ナラザルトキハ執拗ナル攻撃ヲ反復シ飽ク迄目的ヲ達成スルヲ

要ス

第九 肉薄攻撃ニ方リ班(組)長ハ通常各組(兵)ニ目標ヲ示シ適時攻撃セシム此ノ際先ヅ先頭戦車或ハ指揮官戦車ヲ破摧スルヲ得バ有利ナリ

第十 組ハ適宜散開シテ速カニ配置ニ就キ地形地物ヲ利用シテ潜伏シ爆薬ニ點火ノ準備ヲ爲シ隱忍敵戦車ノ近迫スルヲ待チ要スレバ煙ヲ使用シ好機ニ乗ジ突如躍進シテ戦車ノ死角内ニ突進シ爆薬ニ點火シテ車體ニ裝著シ或ハ爆薬ヲ履帶下ニ挿入シ或ハ適宜ノ應用材料ヲ以テ攻撃ス此ノ際過早ニ躍進スルトキハ敵戦車ヲシテ回避行動ヲ爲サシメ或ハ戦車掩護部隊等ノ爲機ニ先ダチ損害ヲ被ルコトアルニ注意スルヲ要ス爆薬ヲ車體ニ裝著シ或ハ履帶下ニ挿入セバ速カニ適宜離レテ伏臥シ其ノ效果ヲ確認シタル後更ニ銃劍、手榴彈等ヲ以テ乗員ヲ撲滅ス

一戦車ニ對シ組ヲ以テ攻撃スル場合ニ於テハ攻撃ニ任ズル兵相互ニ危害ヲ被ラザル如ク攻撃ノ時機ト地點トヲ適切ナラシム

第十一 敵戦車至近距離ニ近迫シテ停止シ射撃スル場合ニ於テハ肉薄攻撃班(組)ハ進ンデ之ヲ攻撃ス

第十二 攻撃奏功セバ班(組)長ハ直チニ各組(兵)ヲ指揮シテ敵ノ後續戦車ヲ攻撃

セシメ或ハ速カニ各組(兵)ヲ掌握シテ爾後ノ行動ヲ準備ス

第四百四十五

要旨 對機甲部隊處置ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「其ノ他適宜ノ部隊」搜索ノ爲ニハ各種搜索機關、特ニ設ケタ監視部隊、警戒部隊、

前進部隊、其ノ他間諜等又攻撃ノ爲ニハ對戦車部隊其ノ他臨機ニ對戦車戦闘ヲ命セラ

レタ部隊等ガアルデアラウ

(二)「行動ノ統制」高級指揮官ハ對戦車處置ノ爲餘裕アルニ從ヒ各部隊ノ兵種、兵力、裝備等ニ應ジ且敵戦車ノ兵力、種類、行動等ヲ判断シ尙地形、地物、地障、人工障礙物等ヲ考慮シテ各部隊ニ對戦車部隊ノ兵力、各部隊相互ノ協同等ニ關シ必要ノ事項ヲ示シテ其ノ行動ヲ統制シ組織アル對機甲處置ヲ講ズベキデアアル

第四百四十六

要旨 對瓦斯警戒ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「對瓦斯警戒」ハ瓦斯ノ急襲ヲ豫防シ其ノ效力ヲ減殺スルヲ主眼トスルノデアアル

(二)「主トシテ一般ノ警戒部署ニ依リ其ノ目的ヲ達スベキモノトス」此ノ警戒ハ地上バカリデナク上空ヲモ含ムモノデアアルガ此處デハ主トシテ地上ノコトヲ述ベテアルモノト

思フ。而シテ之ガ爲ニハ一般ニ實施セラレル警戒部署デ間ニ合フノデアアルガ戦闘間等ニ於テハ特別ニ瓦斯警戒ノ部署ヲスル場合モ起ルカラ「主トシテ」ト示サレテアルノデアラウ

③「状況ニ依リ瓦斯勤務員ヲ主體トシ或ハ該勤務員ノミヲ以テ……」敵ガ特種ノ瓦斯ヲ使用スルコトヲ豫想スル場合等ニ於テ必要トスルデアラウ

第四百四十七

要旨 飛行機警報及瓦斯警報ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 「第二項」

瓦斯ハ比較的精神ノ動搖ヲ起サシメ易イカラ警報モ誤解、混同ノ虞ナイモノヲ選用スルコトガ緊要デアアル

又一定ノ形式ニ陥ルトキハ敵ガ我が警報ヲ真似テ之ヲ逆用シ我ニ動搖ヲ起サシメルコトガアルカラ注意シナケレバナラヌノデアアル

第四百四十八

要旨 瓦斯ニ對スル動作ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 略ス

第四百四十九

要旨 敵ノ搜索ニ對シ嚴ニ我が行動ヲ秘匿セントスル場合ニ於ケル注意ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義

「状況之ヲ要スルニ至レバ直チニ敵ヲ擊破シ得ルノ準備ニ於テ缺クル所ナキヲ要ス」之ハ嚴ニ我が行動ヲ秘匿セントシタガ遂ニ敵ノ爲發見セラレ最早秘匿ノ必要ガナクナツタ時等ノ爲ノ所置デアアルガ發見セラレタカ否カノ判断ハ困難ナ場合ガアリ時トシテハ敵ノ係蹄ニカカツテ實際發見サレナイノニ射撃ヲ開始スルトイフヤウナコトガナイデモナイカラ注意ヲ要スル、又斯カル射撃ハ迅速ニ實施シナケレバ敵ヲ擊破スルコトガ出来ナイノデ豫メ十分ナル準備ヲシテ置カナケレバナラヌノデアアル

第一章 行軍間ノ警戒

要 則

第四百五十

要旨 行軍間ノ警戒ノ擔任部隊ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 「主トシテ」行軍間ノ警戒ハ前衛、側衛及後衛デ行フノデアアルガ此ノ外各部隊ハ各部

行軍間ノ警戒

隊ヲ直接警戒ヲ行フシ又對空警戒等モアルカラ主トシテト示サレテアルノデア
ル
(三)「前衛、側衛、後衛」

(イ)「前衛」(後衛)前方(後方)ニ出サレル警戒部隊デア
ル

(ロ)「側衛」側方ニ出サル警戒部隊デアツテ前進ニ在リテハ其ノ方向ニ對シ右ニ在
ルモノヲ「右側衛」左ニ在ルモノヲ「左側衛」ト謂ヒ、又退却ニ在リテハ敵方ニ對シ
右ニ出ヅルモノヲ「右側衛」左ニ出ヅルモノヲ「左側衛」ト謂フノデア
ル

(三)之等ハ必要ニ應ジ一種ヲ用ヒ若クハ數種ヲ併用スルコトガアルノデア
ル

第五百十一

要旨 行軍間ニ於ケル警戒部隊行動ノ基準及連絡ノ要旨ニ就テ述ベラレテアルノデア
ル

解義(一)「常ニ大ナル部隊ノ進退ニ從ヒ之ヲ律ス」軍ノ行動ガ敵情ニ依ツテ左右セラレルモノ
ナラバ敵ニ近イ小ナル部隊ノ行動ヲ基準トシテ大ナル部隊ガ行動スルノガ當然デア
ルガ軍ハ自己ノ自由意思ニ依リ主動隊ニ行動スルノガ立前デア
ルカラ小ナル部隊ハ敵ニ近イニ拘ハラズ敵ニ遠イ大ナル部隊ノ進退ニ從ツテ其ノ行動ヲ律スルコトニ定メラレ
テアルノデア
ル。特ニ「常ニ」ナル語ニ留意スルヲ要ス

(二)「連絡」前方ニ在ル部隊ハ後方ニ在ル主體タルベキ部隊ノ意思ニ應ジ行動スベキモノ

第五百十二

要旨 行軍間ノ駐止及行軍ヲ終ヘタル場合ノ本隊ニ對スル警戒擔任ニ就テ述ベラレテアルノ
デア
ル

デア
ル

解義 略ス

第五百十三

要旨 行軍間ノ對空警戒ニ就テ述ベラレテアルノデア
ル

解義(一)「消毒部隊」飛行機ノ瓦斯雨下ヲ考慮シテデア
ル

(三)「豫メ要點ニ配置シ」之等ノ部隊ノ兵力ニ鑑ミ又敵飛行機ニ對スル部隊ノ行動ノ難易

- ニ鑑ミ敵飛行機ノ爲メ我が行動ヲ拘束セラレ易キ要點（例ヘバ隘路ノ如キ）ニ配置スベキデアリ又主ナル縦隊ノ方ニ重點ヲ置クベキデアル
- ③「状況ニ依リ二箇以上ノ高射部隊ノ交互躍進」縦隊ハ逐次前進シ右述ベタヤウナ要點ヲ通過シ去リ順次ニ前方ノ要點ニ至ルノデアルカラ全行程ニ互リ各要點ニ配置シ得ベキ程高射部隊ノ兵力が大デナイ限り交互躍進ニ依リ掩護スルコトニナルノデアル
- ④「躍進ノ爲別路ノ配當」縦隊ト同一道路ヲ躍進スルハ縦令路幅ガ廣イ場合デモ互ニヲ妨害シアツタリシテ不都合ナコトガ多イカラ出來タナラバ別路ヲ配當スルガ良イノデアル

第五百五十四

要旨 行軍間ニ於ケル行李輜重ノ警戒ニ就テ述ベラレテアルノデアル

解義(一)「第一項」

行李、輜重等ハ自衛力少ク從テ兎角敵（特ニ飛行機トカ機械化部隊等）ニ狙ハレ易イモノデアルカラ「常ニ」其ノ警戒ヲ「嚴ナラシムル」ヲ要スルノデアル。ソコデ敵情地形等ニ依リ之ヲ必要トスレバ（自ラノ兵力デ自衛困難ナ場合）高級指揮官ハ所要ノ掩護隊ヲ設ケ要スレバ配屬スルノデアル

③「第二項」

敵飛行機、機甲部隊等ノ攻撃ヲ受クル虞大ナルトキニ於テ行李、輜重ヲ掩護スル爲ニハ相當大ナル兵力ヲ要シ從テ主力部隊ノ戰鬥力ヲ減殺スルトイフコトニナルカラ勉メテ大ナル部隊ヲ充當スルコトヲ避ケ本項ニ示シテアルヤウナ手段ヲ以テ之ヲ補フノ著意ガ必要デアル

「戰列部隊ノ掩護下ニ行動セシム」之ハ狀況ニ依ツテ種々デアラウガ通常ハ戰鬥ニ直接必要ナ彈藥及衛生機關其ノ他器材等トナルデアラウ

第一節 前衛



第五百五十五

要旨 前進行ニ於ケル前衛ノ行動ニ就テ述ベラレテアルノデアル

解義(一)「第一」

行軍間ノ警戒

「進路上ノ障碍」之ハ天然ノ地形ノ障碍或ハ人爲ノ障碍モアリ又敵ヲモ含ムノデアツテ之等ヲ排除（撃破）シテ本隊ノ前進ヲ溢滞セシメナイヤウニシナケレバナラヌノデアル。敵小部隊トアルガ兵數ガ小ト云フバカリデナク縦令前衛ヨリ兵數ガ多クテモ精神的、物質的ノ綜合戦力ガ小デアレバ小ナル部隊ト見ルベキデアル

（三）「第二」

敵ト近接スルニ從ヒ搜索ヲ周密ニスベキハ當然デアリ又本隊ヲシテ戦闘ノ初動ヲ有利ニシテ敵ニ對シ先制ヲ獲得シ或ハ有利ナ態勢ヲトリ得ルヤウニシナケレバナラヌノデアル。之ハ特ニ遭遇戦ヲ豫期スル場合等ニ於テ其ノ眞骨頂ガ現ハレルノデアル之等ノ細部ニ就テハ作戰要務令第二部解義ニ於テ詳シク説明シテ置イタカラ參照セラ

（三）「第三」

追撃ニ於テハ萬難ヲ排シ特ニ速カニ敵ノ設クル障碍等ヲ排除シテ之ニ追及シ其ノ主力ヲシテ不本意ナ戦闘ヲ交ヘザルヲ得ザラシメ斯クシテ敵ヲ抑留シ後方カラ來ル我が主力ヲシテ之ヲ捕捉撃滅シ得ルヤウニ努力スベキデアル

（四）以上ノコトハ前衛内ノ各區分ニ於ケル警戒部隊ニ於テモ同ジ趣旨ノ下ニ行動スベキデ

アル。勿論其ノ兵力ヤ裝備モ各種各様デアリ特ニ尖兵ノ如キハ斥候群ト見ルベキモノデアルカラ狀況ニ依ツテハ常ニ斯克アリ得ナイコトモアルガ其ノ精神ニ於テハ同様デア

第一百五十六

要旨 前衛ノ兵力、編組決定ノ要領ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義（一）「第一項」

（イ）「我が軍ノ企圖ニ基キ」之等ヲ決定スル爲ニハ色々ノ條件ハアルガ「我が軍ノ企圖」ガ根本トナルノデア。即チ我が軍ノ企圖ガ敵ト遭遇戦ヲ豫期スルカ或ハ追撃ノヤウナ場合ニハ前衛ノ行動ニ期待スルコトガ頗ル大デアルカラ其ノ兵力モ相當ノモノヲ要シ又編組モ之ニ適應スルモノタルヲ要スルノデア。例ヘバ砲兵ヲ強力ニシ戦車等迄配屬スル如キ）敵ト未ダ遠隔シ衝突ノ虞ナイ場合デ單ニ地形上ノ障碍除去トカ住民ニ對スル顧慮上ノ前衛ノ如キ場合ニハ兵力モ小サク編組モ之ニ適シタモノデ良イトイフコトニナルノデア。例ヘバ地形上ノ障碍除去ノ爲ニハ工兵ヲ附スル如キ）又敵ガ瓦斯ヲ使用スルコトヲ豫想スレバ消毒部隊モ必要トナルデア。ラウ其ノ他一々擧グレバ多々アルノデア。ルガ讀者ノ推考ニ委セル

(ロ)「縦隊ノ大小」之ハ縦隊ノ兵力ニ關係スルノハ勿論デアアルガ兵力バカリデナク縦隊ノ長徑ノ大小ト見ルベキデアアル(列ノ數ヲ少クシナケレバナラヌ狹キ道路デハ自然長クナル)何トナレバ長徑ガ長ケレバ展開ノ爲長時間ヲ要シ前衛ハソレダケ長ク敵ニ抵抗シナケレバナラズ從テ兵力モ大ナルヲ要シ編組モ之ニ應ジタモノデナケレバナラヌカラデアアル(勿論敵方モ同様トセバ相對的デアアルガ)

(ハ)「敵情」敵兵力ノ大小、裝備ノ良否、兵種、素質ノ良否、志氣ノ振否、其ノ他敵ガ前進シ來ルヤ、停止スルヤ、退却スルヤ、前進部隊等ヲ使用スルヤ否ヤ等考慮スベキコトハ澤山アルデアラウ之ハ一々説明シナクテモ今迄述べタコトヲ回想セバ讀者ニ於テ自ら十分理解シ得ルコトト思フカラ省略スル

(ニ)「敵ノ慣用戦法」之ハ敵情ノ中ニ入レテモ良イノデアアルガ然シ極メテ重大ナコトデアルカラ十分之ヲ研究シ之ニ應ゼシメルカ或ハ之ヲ逆用スルニ際シ遺憾ナキヲ期スル必要ヲ痛感シ別ニ示サレタコトト思フ

(ホ)「地形」之ハ單ニ進路トシテノ關係(例へバ道路ノ素質ノ良否、破損ノ有無、橋梁等ノ強弱ノ如キ)及戰鬪ノ爲ニ及ボス影響(例へバ敵ノ抵抗ニ便ナル隘路ノ有無及其ノ程度ノ如キ、戰場ニ於ケル要點ノ有無及其ノ價值ノ如キ、或ハ蔭蔽開豁ノ度ノ

如キ)ニ區分シテ考慮スベキデアアル

(A)「平坦開豁地」通視自在デアツテ遠距離カラ敵ノ情況ヲ視察シ得ル爲敵ニ先ンジテ有利ノ態勢ニ戰備ヲ整ヘルコトガ出來ルカラ前衛歩兵ノ兵力ハ左程大ナラシメナクテモ良イガ砲兵ノ兵力ハ之ヲ大ニシテ敵ノ行動ヲ遠距離カラ妨害サセ或ハ戰車ヲ配屬シテ敵ノ企圖ヲ蹂躪サセルヲ有利トスルト云フコトガ出來ヤウ

(B)「蔭蔽地」敵ト不意ニ衝突シ易イカラ歩兵ノ兵力ヲ大ニスルヲ要シ蔭蔽地ニ於テ十分威力ヲ發揮シ得ナイ砲兵トカ戰車等トカハ之ニ反スルト云ヒ得ルノデアアル

(C)「通過困難ナ水流」之ガ爲ニハ工兵、渡河材料ヲ附スルヲ要シ敵ノ妨害ヲ豫期スルトキハ之ヲ制壓スル爲砲兵等モ必要トナルデアラウ

(ハ)「明暗ノ度」之ハ搜索、視察、指揮、運動等ノ難易ニ重大ナル影響ヲ及ボスノデアアル而シテ夜暗ハ不意ニ敵ト衝突スル公算多ク然モ直チニ決戦ヲ惹起シ又本隊カラノ増援モ困難(狀況不明)ナ場合ガ多イシ其ノ上其ノ影響ガ本隊ニ及ボスコト特ニ大デアアルカラシテ前衛歩兵ノ兵力ヲ大ニスル必要ガ多イノデアアル(砲兵、戰車等ハ其ノ威力ヲ發揮シ難イ)濃霧、黃塵等モ夜暗ト同様ノ影響ガアルノデアアル

(ト)以上ハ各種ノ條件ニ就テ個々ニ説明シタノデアアルガ前衛ノ兵力、編組ヲ決定スル

ニハ之等ヲ綜合研究シテ結局ハ我が軍ノ企圖ヲ最モ有效ニ達成シ得ルヤウニシナケレバナラヌノデアアル

其ノ外獨立シテ行動スル部隊ト併立シテ行動スル部隊トデハ兵力ガ同等デアツテモ前衛ノ兵力、編組ニ差異ガアルノハ當然デアラウ

③「第二項」

(イ)「通常全歩兵ノ三分ノ一以内」之ハ過去ノ經驗カラ來タモノデアアルガ尙歩兵ノ編制ヲモ考慮サレテアルノデアアル。三分ノ一以上トナルト主力トノ關係ガオカシクナルトイフコトモアルガ「通常」トアルノデアアルカラ必要ガアレバ三分ノ一以上ニナツテモ良イノデアアル

(ロ)其ノ他第二項ニ示サレテアル事項ハ(ニ)ニ於テ研究シタコトヲ考慮シ定ムレバ良イノデアアル

第五百五十七

要旨 夜行軍ニ於ケル前衛ノ兵力、編組ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「歩兵ヲ主トシ」第五十六ニ於テ研究シタ通り夜間ハ歩兵ヲ主トスベキハ當然デアアル蓋シ夜間威力ヲ發揮シ得ルノハ主トシテ歩兵デアアルカラデアアル。但シ其ノ兵力ノ大小

ハ敵ト衝突スル顧慮アリヤ或ハ單ニ對住民等ノ顧慮ニ過ギザルヤ等ニ依リ異ナルノデアアル。然シ搜索、傳令等ノ爲所要ノ騎兵ヲ又道路ノ補修等ノ爲所要ノ工兵ヲ又要スレバ消毒部隊：：ヲ配屬スルコトガアル之「等」ト示サレテアル所以デアアル

(三)「天明後ニ於ケル狀況ヲ考慮シテ：：」夜行軍カラ引續キ晝間行軍ヲ爲スベキ場合ニ於テハ始メカラ天明後ニ於ケル狀況ヲ考慮シテ前衛ノ兵力、編組及行動ヲ定ムルコトガ少クナイノデアアル。但シ此ノ場合デモ前衛ソレ自身トシテハ前述ノ夜行軍ノ場合ニ於ケル著意ニ基イテ部署スルコトガアルノデアアル。而シテ「少カラズ」ト示サレテアルノハ夜行軍カラ晝間行軍ニ移ル間ニ相當ノ時間ヲ見積リ得(例ヘバ先ヅ隘路ヲ夜間ヲ利用シ通過シ置カント企圖スル如キ場合)然モ此ノ間ニ敵ノ攻撃ヲ受クル虞ガナイヤウナ場合ニ於テハ夜間ト晝間ノ部署ヲ變更シ得ル餘裕ガアルノデアアルトスル必要モナイカラデアアル

④「第二項」

之ハ狀況上是非某地點迄ハ進出シテ置ク必要ガアル際普通ノ要領デ前進シタナラバ敵ニ機先ヲ制セラレ此ノ目的ヲ達成シ得ナクナル顧慮ガアルトカ或ハ夜間ノ前進ヲ敵若クハ敵意アル住民等ニ對シ安全ナラシメル爲ニ一部隊ヲ逐次要點ニ配置シ其ノ掩護ノ

下ニ前進スルヲ有利トスル場合ノアルコトヲ示サレテアルノデア

第五百十八

要旨

前衛ト本隊トノ距離ノ決定要領ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義(一)「我が軍ノ企圖ニ基キ」之モ又第五百十六ノ趣旨ト同一デアツテ色々ノ條件モ結局ハ

我が軍ノ企圖ニ歸納シテ考フベキデア

例ヘバ遭遇戦ヲ豫期スル場合ノ如キハ之ガ大ニ過ギルト前衛ガ本隊ノ戦闘加入前ニ敵

ノ爲各個ニ撃破セラレルコトナキニシモアラズデア

シ、左リトテ小ニ失スレバ前衛

ガ不利ナル状況ニ陥ツタ場合ニ本隊ガ其ノ影響ヲ直チニ受ケナケレバナラヌシ、然ラ

ザル場合デモ本隊ノ機動ノ餘地ガ少クテ有利ナ態勢ヲトルノニ不便ダト云フコトニモ

ナルノデア

ソコデ他ノ各種ノ條件(後述)ヲモ考慮シ適當ノ距離ヲ定メルトイフ

コトガ肝要トナルノデア

追撃ノ如キ状況ニ於テハ近イ方ガヨイノデア

ハアルガ之トテ前衛ガ途中敵ノ抵抗ヲ受ケ

テ居ル際本隊ガ之ヲ迂回シテ速カニ其ノ退路ニ迫リ得ル餘地ガ無イヤウデハ不利デア

ル。又敵ト衝突ノ虞ナク單ニ地形上ノ障碍ヲ除去スレバ足ル如キ状況ニ於テハ此ノ距

離ヲ大ニシテ障碍除去ノ爲ノ時間ノ餘裕ヲ得本隊ヲ長ク停止セシメナイヤウニスルヲ

可トスルトイフコトニナルノデア

(三)「一般ノ状況ヲ考慮シ」一般ノ状況トハ色々ノ條件ヲ考ヘ得ルノデア

ルガ(陣中要務

令ニハ縦隊ノ大小、敵情、地形及明暗ノ度等トアツテ勿論之等皆影響ガアルノデア

ル)之等ノ條件ハ個々ニ夫々理屈ガアルトハ云ヘ結局ハ我が軍ノ企圖ヲ基礎トシ之等ノ特

質ヲ綜合取捨シテ決定スベキデア

ルノデア。然シ參考ノ爲陣中要務令ニ示サレテア

ツタ條件ニ付極メテ單簡ニ一例ヲ擧ゲテ見ヨウト思フ

(イ)「縦隊ノ大小」之モ長徑ノ大小ト見タ方ガ良イト思フガ大ナレバ大ナル程戦闘其ノ

他ノ準備ニ要スル時間ガ大トナルカラ餘リ距離ガ少イト準備ノ出來ザル間ニ乗ゼラ

レル虞ガアルト云ヘルノデア

ル。然シ外翼ニ在テ包圍ヲ企圖スル部隊ノ如キハ縦隊

ハ小デアツテモ包圍ノ實施ヲ大ニスル爲機動ノ餘地ヲ存スル如ク距離ヲ大ニシタ方

ガ良イコトモアルノデア

(ロ)「敵情」敵情判断上敵ガ積極的企圖ヲ有スルヤ否ヤ。又彼我ノ距離ト衝突惹起ノ有

無、其ノ他色々ノ場合ガアラウガ前者ノ如キ場合ニ於テハ大ニ過ギテ前衛ガ孤立ニ

陥ルコトナク又小ニ過ギテ本隊ガ動作ノ自由ヲ失フガ如キコトガアツテハナラズ又

後者ノ場合衝突ノ虞ナシトセバ距離ヲ大ニシテ行進ニ澁滞ナカラシムルヲ有利トス

ルト云ヘルノデアル

(ハ)「地形」例へば蔭蔽地デハ敵ト衝突スル虞アルトキハ此ノ距離ヲ短縮スルガヨイ蓋シ直チニ決戦ガ始マルカラデアル。然シ見方ニ依ツテハ蔭蔽地ハ行進澁滞シ易イカラ本隊ノ行進ヲ容易ナラシムル爲距離ヲ大ニスルガ良ク又不意ニ敵ト衝突スル場合本隊ニ動作ノ自由ヲ得シムル爲同様距離ノ大ナルヲ要スルト云フ理窟モ成リ立ツヤウデハアルガ、ソレナラ蔭蔽地等デ動作ノ自由ト云フテモドウニモナラヌデハナイカトモ謂ヘルノデアル。ソコデ大觀スレバ蔭蔽地ニ於テハ先ヅ敵ト衝突スル虞アレバ短ク然ラザルトキハ長クトイフ結論ニナルト思フ

又長隘路デハ敵ト衝突ノ際動作ノ自由ヲ失ヒ易イカラ此ノ距離ヲ大ニシタ方ガヨイコトガ多イ(但シ砲兵ノ如キヲ前方ニ出シテ押シ出ス力ヲ増ス要ガアラウ)不良ナル道路デハ行進ノ澁滞ノ波及ヲ避ケル爲距離ヲ大ニシタ方ガ良イ

(ニ)「明。暗。ノ。度」暗イ時ハ蔭蔽地ノ考ヘ方デヨイノデアル

(ホ)其ノ他獨立シテ行動スル部隊、併立軍内ニ在ル部隊、先遣部隊ノ有無等ニ依リ大小色々ニナルデアラウ其ノ理屈ハ讀者ノ考ヘニ俟ツコトニスル

(三)之ヲ要スルニ結局ハ説明(三)ノ前段ニ於テ述ベタコトニナルノデアアルガ第百五十八末段

デハ之ヲ次ノヤウニ要約シテ概括的ニ考慮スベキコトヲ述ベテアルノデアアル

(イ)前衛ノ行進澁滞ヲ本隊ニ波及スルノ虞ナカラシメ(大)

(ロ)縦隊指揮官決心ノ自由ヲ保持ス(大)

(ハ)本隊ヲシテ機ヲ失セズ戦闘ニ加入シ得シム(小)

第百五十九

要旨 前衛ノ區分ノ要領ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「第一項」

「通常」トアルノハ小ナル部隊トカ或ハ大ナル部隊デモ小ナル前衛デ間ニ合フ狀況ニ於テハ必ズシモ斯カル區分ヲ取ル必要ガナイコトガアルカラデアル。第二項ノモノモ亦同ジデアル

(三)「尖兵中隊」歩兵一中隊ヲ基幹トシタモノヲ謂フノデ斯カル編成ノモノハ前衛本隊ノ直前ノモノデモ前兵トハ謂ハナイノデアアル

(三)「第三項」

之ハ本隊(前衛)ノ兵力ガ小ナルトキトカ、敵ト遠隔シ小ナル警戒部隊デ間ニ合フ狀況ニ於テデアル

(四)「第四項」

之ハ速カニ障碍ヲ除去センガ爲偵察、準備、實施ノ爲ノ時間ノ餘裕ヲ得シメントスルニアル。而シテ斯カル場合ハ相當起リ得ルノデ少カラズト述ベラレテアルノデアアル

第一百六十

要旨 前兵ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「第二項」

「所。要。ノ。騎。兵。」トハ步兵ヲシテ著シク遠ク進路ノ前方及側方ニ斥候ヲ出スノ勞ヲ免レシムル爲ト傳令ニ使用スル爲ニ必要トスル騎兵ノコトデアアル

「要。ス。レ。バ。砲。兵、工。兵、消。毒。部。隊……」之等ハ夫、敵情、地形、敵ノ瓦斯使用ノ有無等ニ應ジテ配屬スベキデアツテ勿論一部ヲ以テスルノデアアル

(三)「第三項」

前衛ト本隊トノ距離ノ決定要旨ト異ナルニ特ニ注意ヲシナケレバナラヌ

「五。百。乃。至。千。五。百。米。」斯ク標準ノ範圍ヲ廣クシテアルノハ狀況ニ應ジ應用ノ餘地ヲ大ナラシメラレテアルノデアアル

第一百六十一

要旨 尖兵中隊ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「第一項」

之等ノ配屬部隊ハ敵ノ裝備、慣用戦法等ニ對シ必要ニ應ジ配屬スルモノデアアル。而シテ工兵ハ天然、人爲ノ障碍排除ノ必要ガ將來益、増加スベキ傾向ニアルノデアアルニモ配屬スルコトガアルノデアアル

(三)「第三項」

未知ノ道路ノ乏シキ地方、廣漠地、積雪地、夜間等ニ於テハ特ニ縦隊ノ進路ヲ誤ラナイコトガ緊要デアアルノデアアル、地圖ノ無イ所或ハ有テモ不完全ナ所デ作戰スル場合等ニ於テ大ニ注意スベキコトデアアル

第一百六十二

要旨 尖兵ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「第一項」

尖兵ノ主任務ハ進路上ノ搜索デアツテ一ノ斥候群ト看做スベキモノデアアル

(三)「第二項」

斥候群ト看做スベキモノデアアルカラ之ヲ出シタル部隊トノ距離ノ如キハ狀況ニ依リ常

ニ伸縮スルモノデアアル

第六十三

要旨 前兵ニ屬スル騎兵ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 行進路ノ側方比較的遠クニ搜索ヲ及ボス必要ノアル際トカ或ハ騎兵尖兵敵ノ爲壓迫セラレタル場合等ニ於テハ行進路側方ノ搜索ニ使用シ又兵力之ヲ許シ前記ノヤウナ必要ガアレバ此ノ兩者ヲ併用スルコトモアルノデアアル

第六十四

要旨 前衛ニ屬スル騎兵ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 第三百三十五末段ノ趣旨ニ依リ搜索ニ任ズルモノデアアル
歩兵等ヲ配屬スルノハ敵情、地形ノ判斷ニ基キ之ヲ必要トスル場合ニ於テスルノデアアル
ツテ（抵抗打破、要點確保、報告路ノ保持等）將來ハ此ノ必要ガ益々増大スルモノト思ハレル。尙之ガ爲ニ快速輸送機關ガアレバ一層有效デアアル

第六十五

要旨 前衛ニ屬スル戰車ノ用法ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義（一）速カニ進路上ノ抵抗ヲ打破シテ全般ノ前進ヲ圓滑ニシ且搜索ヲ容易ナラシメ又遭遇戰

等ニ於テ敵ニ先ダチ戰場ノ要點ヲ奪取スルコトハ極メテ緊要ノコトデアツテ之ガ爲戰車ハ大ニ其ノ威力ト價値ヲ發揮スベキデアアルノデアアル

ココニ「……等ノ爲使用スルヲ通常トシ」トアルノハ追撃等ニ於テ敵ノ退路遮斷ニ用フル場合等他ニ種々用途モアルカラデアアル

（二）「使用ノ目的ニ應ジ……」進路上ノ抵抗打破トカ其ノ他用法ガ確定スレバ必要ノ方面ニ派遣スルデアラウシ未ダ使用法ガ決定シナケレバ前衛ノ前方又ハ爾後ノ使用便利デ他部隊ノ行動ヲ妨害スルコトノ少イ適宜ノ位置ヲ躍進サセルノデアアル。別路ノ適當ナルモノガアレバ之ヲ配當スルヲ有利トスルコトガアル（主力トノ連絡、竝ニ爾後ノ使用ニ不便ナラザルコトガ肝要）

（三）「第二項」

戰場ノ要點ノ獲得、確保トカ敵ノ退路遮斷トカノ爲戰車ヲ前衛ノ主力ノ支援ヲ受ケルコトヲ期待シ得ザル如キ遠距離ニ分離シテ使用スルニ方リ實施セラルベキ手段デアアル
而シテ歩兵ハ戰鬪ノ爲工兵ハ地形上ノ障礙排除或ハ敵ノ退路破壊等ニ使用セラルルノデアアル

第六十六

要旨 側敵行及退却行ノ前衛ニ就テ述ベラレテアルノデア
解義 前研究事項ヲ回想スレバ自ラ了解シ得ルト思フカラ省略スル

第二節 側 衛

第六十七

要旨 側敵行ニ於ケル側衛ノ行動ノ準據ニ就テ述ベラレテアルノデア
解義 (一)「第一項」

(イ)「第一」俗ニ「併進掩護」ト稱セラレルモノデア

之ハ敵トノ距離ガ比較的遠イトカ、其ノ他ノ關係上敵ノ攻撃ヲ受クル危険ノ少イ場
合ニ實施シ得ル要領デア。但シ敵ガ遠イトイフテモ敵ニ機甲部隊ガアルヤウナ狀
況ニ於テハ吞氣ニ構ヘテハ居レナイコトガアル

「側衛ト主力縱隊トノ離隔度」ハ危険ノ大小、地形殊ニ道路網ノ關係ニ依リ異ナル
ガ少クトモ敵ノ有效射距離外デアスレバ主力縱隊ガ所要ノ處置ヲトリ得ル餘地ノア
ルコトガ必要デア

「側衛ト主力縱隊トノ關係位置」ハ敵ノ位置ニ依ツテ異ナルモノデア或ハ斜前方トナ
リ或ハ全ク側方トナリ或ハ斜後方トナリ要スレバ逐次變更スルコトガアルノデア

(ロ)「第二」俗ニ駐止掩護ト稱セラル、之ハ敵ニ比較的近ク側敵行スル場合即チ危険ノ
顧慮大ナル場合ニ採用セラレル要領デア。勿論敵ノ機甲部隊ノ攻撃ヲ受ケル虞ア
ル際ニハ敵ト遠クテモ地形ヲ利用シ斯ノ如キ方法ヲ採用スルコトモアルベキデア
「陣地ニ具備スベキ性能」ハ持久戰デアルカラ成ルベク火器ノ威力ヲ十分ニ發揮シ
(廣濶ナ射界ヲ有スルコト)之ガ爲敵ガ遠ク迂回シナケレバ我が主力縱隊ニ接近シ
得ナイコト。前方ニ障礙ガアツテ敵ノ攻撃ガ困難ナコト(敵機甲部隊等ニ對シテハ
特ニ價値アリ)陣地ノ位置ハ少クモ敵ノ有效射撃ガ主力縱隊ニ及バナイ程度ニ之ヨ
リ離隔シ且其ノ掩護ニ依リ主力縱隊ノ安全通過ヲ許ス關係位置ニ選定スベキデア
但シ離隔度ガ過度ニ大ナルトキハ各個ニ擊破サレル虞ガアルカラ注意ヲ要スル

(ハ)「第三」俗ニ陽擊掩護ト稱セラレルモノデア
之ハ非常ノ場合ニ採ルベキ最後ノ手段デアツテ猛烈ニ犠牲的攻撃ヲヤルデナケレバ
主力縱隊ノ通過ヲ安全ナラシムルコトガ出來ナイ場合ニ用ヒラレルモノデア。從
テ其ノ攻撃ハ敵ノ意表ニ出デ猛烈果敢敵ヲシテ恰モ優勢ナル部隊ノ攻撃ヲ受ケタ威
ヲ懷カセル程度ノ大ナル程效果が大デア。尙時トシテハ我が企圖ヲ秘匿
スル爲ニ此ノ方法ヲ採ル場合モアルガ企圖ヲ察知サレバ危険が大デア

(三)「第二項」

以上各種ノ掩護法ガアルガ之等ハ皆狀況ニ依リ選擇スベキモノデアツテ同一側衛デモ常ニ其ノ一ツノ方法ノミヲ採ルノデハナク必要ニ應ジ各種ノ方法ヲ採用シ其ノ任務ノ達成ヲ圖ラナケレバナラヌノデアアル。之ヲ要スルニ側敵行トイフモノハ戦闘ガ目的デナク安全ナル敵前通過ガ目的デアアルカラ主力縦隊ヲシテ戦闘ヲ避ケサセルヤウニシナケレバナラヌノデアアル

第百六十八

要旨 側兵ノ兵力、編組ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

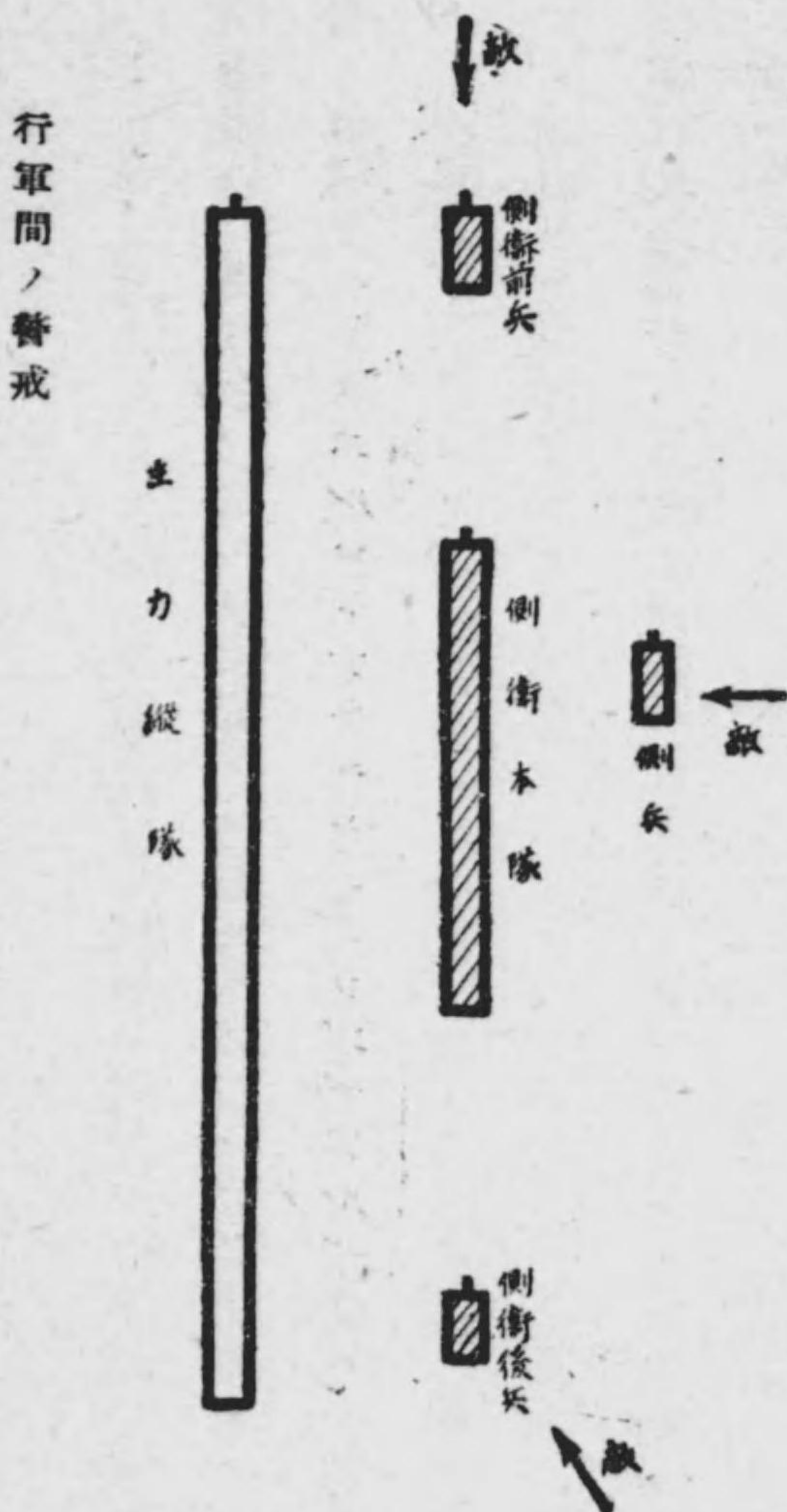
解義(一)「危険ノ大小」之ハ敵ノ兵種、兵力ノ大小、遠近、彼我ノ關係位置等ニ依ルモノデアアルガ特ニ側敵行ノ側衛ハ前進行ノ前衛ト異ナリ主力ノ増援ヲ得ルコトガナイノガ立前デアアルカラ特ニ「危険ノ大小」トイフコトガ第一義トナラナケレバナラヌノデアアルソレナラバ兵力ハ大ナレバ大ナル程良ク又編組モ目的ヲ達成スルニ十分ナモノヲ以テセバ良イデハナイカト云フコトニナルガ側衛ハ主力縦隊ノ戦闘ニ方リ常ニ必ズシモ之ニ合スルコトガ出来ナイ虞ガ多分ニアルカラ兵力分離ノ弊ニ陥ラナイトイフコトヲモ考慮シ必要ノ最少限ニ止メナケレバナラヌノデアアル。編組モ右ノ主旨ト敵ノ裝備、地

形等ヲ考慮シ持久戦ニ適スルヤウニスベキデアアル

- (一)「地形」地形ニ依リ自然ニ掩護セラルルナラバ兵力モ少ク編組モ之ニ應ズレバ良イノデアアル。特ニ障碍(阻絶)等ヲ設ケル爲ニハ工兵ヲ配屬スルヲ要シ又地形開豁シテ砲兵ノ威力ヲ發揮シ得ルナラバ之ヲ配屬スルヲ有利トスルコトガアルノデアアル
- (二)側衛ハ搜索及主力縦隊トノ連絡ノ確保トイフコトガ特ニ重要デアアルカラ「騎兵」ヲ附シ爲シ得タナラバ自動車、自動二輪車ノ如キヲ配屬スルヲ有利トスルノデアアル

第百六十九

要旨 主力縦隊ト併進スル側衛ノ部署ニ就テ述ベラレテアルノデアアル



行軍間ノ警戒

解義

「……等」トアルノハ此ノ外騎兵、斥候等ヲ用フルカラデア

側衛前兵ハ要スレバ尖兵中隊若クハ尖兵等ヲ出シテ警戒スルコトガアル。又側兵ハ一部ヲ尙側方ニ派遣スルコトナキニシモアラズデア

第七十

要旨 前進行及退却行ニ於ケル側衛ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義(一)「第一項」

斯カル場合ニ於テモ敵ノ包圍、迂回等ニ對シ(特ニ地形上搜索ガ困難デアルトカ或ハ敵ノ快速部隊等ガ活動スル顧慮ガアル場合)側衛ヲ設クル必要ガアルノデア

側衛ハ必要ニ應ジ且之ニ用フル兵力、兵種等ノ關係カラ色々ノ部隊カラ出スノデア

(二)「第二項」

退却ニ於テハ敵ハ我ガ退路ノ遮斷ヲ企圖シ側方ヲ迂回シテ退路ニ迫ルコトガ多イカラデア

(三)「第三項」

此ノ注意ヲ怠リ單ニ圖上判斷位デ満足シテ派遣スルトキハ側衛其ノ用ヲ爲サナイニ至

ルコトガアリ又徒ラニ無理ヲ要求スルコトニモナルカラ留意セネバナラヌ

第三節 後衛

第七十一

要旨 退却行ニ於ケル後衛ノ行動ノ準據ヲ述ベラレテアルノデア

解義(一)「第一」俗ニ行進掩護ト稱セラルルモノデア

退却スル本隊ノ後方ニ續行シテ其ノ退却ヲ掩護スルコトデアツテ狀況最モ緩ナルトキ實施シ得ルモノデア

(二)「第二」俗ニ駐止掩護ト稱セラルルモノデア

敵ノ急追ヲ受ケ或ハ本隊ガ何か故障ノ爲(例ヘバ進路上ノ橋梁ヲ爆撃破壊セラレタ如キ)停止ノ止ムナキニ至リタル等ノ場合ニ止ムヲ得ズ陣地ヲ占領シテ敵ヲ拒止シ時間ノ餘裕ヲ得ル方法デア

「後衛陣地」ソコデ斯カル場合ニ後衛ノ占ムベキ陣地ハ所要ノ時間ノ餘裕ヲ得ントスル所謂持久防禦ノ陣地デアツテ然モ前衛ト異ナリ本隊ノ増援ヲ期待シ得ズ又自ラモ爾後前進スルコトガナイ全ク孤立的專守防禦ヲ實施スルモノデア

アツテ敵ヲシテ之ガ攻撃ヲ斷念シ不本意ニモ我ガ砲兵ノ有效射程外ヲ遠ク迂回シ多クノ時間ヲ徒費スルトイフヤウナコトヲ希望スルノデアアル(地形ハ常ニ斯カル理想的ノモノガナク又持久ヲ要スル時間ニ依ツテ必ズシモソレ迄ノ必要ノナイコトモアルデアラウガ趣旨ニ於テハ以上述べタヤウナ地形ヲ選定スベキデアアル)尙爲シ得レバ自分ノ退却モ容易ナルノガ良イノデアアル

(三)「第三」俗ニ陽擊掩護ト稱セラレルモノデアアル

之ハ非常ノ場合ニ全隊ノ爲犠牲トナツテ其ノ退却ヲ容易ナラシムルモノデアツテ最後ノ手段トシテ採用スベキデアアル。即チ陣地ヲ占領シテ敵ヲ拒止シ時間ノ餘裕ヲ得ルノ餘地ノナイ場合例ヘバ本隊ガ故障ノ爲長ク停止スルノ止ムナキニ至リ然モ後衛陣地トシテ適當ナル陣地ガナイトカ、在ツテモ敵ノ急追激シク之ヲ占領スル時間ノ餘裕ガナイトイフヤウナ狀況ニ於テ起ル掩護法デアアル

而シテ此ノ攻撃ハ敵ヲシテ本隊モ之ニ増加シテ眞面目ノ反撃ヲ企圖スルノデハナイカト思ハシメ慎重ノ態度ニ出ヅルヤウニ斷乎タル決心ヲ以テ猛烈果敢ニ實施スベキデアアル。而シテ斯カル猛攻ハ所謂窮鼠反ツテ猫ヲ嚙ムノ類デ存外成功スルモノデアアル從テ此ノ際所謂陽攻トイフヤウナ生緩イヤリ方デハイカヌノデアアル

從來側衛及後衛ノ斯カル掩護ヲ陽擊掩護ト稱セラレテ居ルガ之ハ右ノ趣旨ヨリ自分ハ同意シ兼ネルデアアル

(四)「第二項」

追撃ニ於テハ敵ヲ迂回若クハ包圍シテ其ノ退路ヲ遮斷シ或ハ其ノ抵抗ヲ速カニ排除スルコトヲ勉メ特ニ此ノ際快速部隊ヲ使用スルコトヲ圖ルノデアアル。從テ後衛ハ常ニ敵ノ迂回若クハ包圍ヲ受クルコトヲ考慮シ特ニ搜索ヲ周密ニシ(特ニ側方)又隣接シテ退却スル部隊ノ後衛(軍ノ退却ニ於テハ通常各兵團毎ニ後衛ヲ設ケルノデアアル)若クハ側方ノ警戒ニ任ズル部隊(騎兵、機甲部隊等)及ビ飛行隊ト特ニ密接ナル連絡ヲ保持シ敵ノ斯カル企圖ニ對應シテ遺憾ナキヲ期スルコトガ緊要デアアル特ニ敵ノ快速部隊ニ注意シナケレバナラヌ

第七十二

要旨 後衛ノ兵力、編組ニ就テ述べラレテアルノデアアル

解義(一)「第一項」

(イ)「本隊ノ状態」之ハ本隊ガ整然タル隊勢ヲ整ヘ敵ト離隔シテ退却ヲ實施シテ居ルノカ或ハ敵ノ急追ヲ近距離ニ受ケツツ退却シテ居ルノカ或ハ尙一層不利ナ状態即チ敗

退シテ混亂状態ヲ退却シテ居ルノカ等ヲ謂フノデアツテ本隊ノ状態ノ不良ナル程後衛ノ兵力ヲ大ニシ且火力部隊、戦車及破壊部隊（敵ノ追撃路ヲ破壊スル爲ノ工兵ノ如キ）等ヲ其ノ編組内ニ入レ尙搜索機關ヲ多ク配屬スルヲ要スルノデアアル

(ロ)「危険ノ大小」敵ガ近ク追躡シ來ル虞ノ大ナル場合、敵ノ迂回包圍（特ニ快速部隊ヲ以テスルモノ）ノ容易ナル場合、抗拒スベキ適當ノ地形ノナイ場合等ハ危険ガ大ナル場合デアリ從テ後衛ノ兵力ヲ大ニシ編組モ此ノ危険ヲ排除シ得ルモノトシナケレバナラヌ「イ」参照」特ニ前衛ト異ナリ本隊ノ増援ヲ得ナイノヲ立前トスルニ於テ然リトスルノデアアル

(ハ)「地形」地形追撃行動容易（特ニ快速部隊ノ迂回、包圍運動容易）ナル場合、抗拒ニ適スル地形ナキ場合、敵飛行機ニ依リ退却ヲ妨害サレ易イ場合（例ハ長隘路或ハ爆破ヲ蒙リ易イ橋梁ヲ有スル「若クハ徒渉場少キ」河川等）等ハ敵ノ追撃ヲ容易ナラシムルモノデアアルカラ後衛ノ兵力ヲ大ニシ編組モ之ニ應ジテ決定シナケレバナラスノデアアル（前諸項参照）

(ニ)「明暗ノ度」暗黒ハ退却軍ノ状態ヲ知ルコト困難、小部隊ノ抵抗ニ依リ阻止サレ易ク快速部隊ノ行動モ容易ナラズ、退却スルモノハ地形ニ通ジアルニ追撃スルモノハ

通常之ニ反シ、飛行機及火炮等ノ使用困難等ノ爲大體ニ於テ追撃スルモノニ對シ不利ナ條件ヲ與ヘルモノデアアルカラ後衛ノ兵力モ比較的小ニシテ可ナルベク又編組上火力部隊等ヲ減少スルコトヲ得ルノデアアル。但シ夜間ヨリ引續キ晝間退却ニ移ルトキハ晝間ノ顧慮ヲ以テシナケレバナラヌコトガアルノハ當然デアアル

(ホ)「本隊ノ援助ヲ胸算スルコトナクシテ……」之前衛ト異ナリ考慮スベキ重要ナル事項デアアル

(ヘ)「晝間ノ爲ニハ……」之ハ前説明ニ於テ述ベタ通りデアアル。而シテ敵ノ機械化部隊ノ活動ヲ考慮セバ對戰車砲ヲ必要トシ又敵ノ追撃行動（特ニ機械化部隊等ニ對シ）ヲ妨害スル爲阻絶、破壊作業ニ任ズル工兵等ヲ必要トスルノデアアル。尙敵戦車ト對戦スルトカ或ハ攻撃掩護ニ於テ威力ヲ發揮スル爲戰車ヲ又搜索、連絡、破壊作業等ヲ迅速ナラシメル爲自動車ヲ配屬スルコトガ出來タナラバ有利ナルコト當然デアアル

(ト)以上ノ諸件ハ單獨ニ考察スルコトナク之ヲ綜合判斷シテ兵力、編組ヲ決定スベキデアアル而シテ其ノ要點ハ後衛ノ豫想スル持久時間ノ大小ヲ考慮スベキコトニ歸スルノデアアル

三「第二項」

行軍間ノ警戒

退却ニ於テハ敵飛行機或ハ敵地上部隊（遠距離砲ノ如キ）ノ妨害、地形ノ關係（長隘路ノ如キ）等ニ依リ本隊ノ進行ガ遲滯シ易イモノデアアルカラ後衛ト本隊トノ距離ハ前衛ニ於ケルヨリモ大ナラシムルノガ通常デアアル。ココニ通常トアルノハ退却ニ於テハ前述色々ノ事情ノ爲後衛ト本隊トノ距離ハ浮動シテ一定ノ距離ヲ保ツコトガ出来ナイ場合ガ多イノデ常ニ前衛ノ場合ヨリ大ナリトハ謂ヘナイカラデアアル

第七十三

要旨 後衛ノ區分ニ就テ述ベラレテアルノデアアル



解義 必要アレバ側衛ヲ設クルコトモアルノデアアル之「通常」トアル所以デアアル

第七十四

要旨 側敵行及前進行ノ後衛ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 「兵力、編組、行動」側敵行、前進行ニ於テモ縦隊ノ後方ニ敵ノ騎兵、機械化部隊等

ガ活動スルトカ（廣漠地等ニ於テ特ニ然リ）住民ガ敵對行動ヲトルトカ色々危険ナ場合ガアルノデ後衛ヲ設ケタ目的ニ應ズルヤウニ兵力、編組ヲ定メ其ノ行動ヲ律スベキデアアル。要ハ兵力、編組ハ主トシテ危険ノ大小及敵情判斷、民情、明暗ノ度等ニ依リ定ムルコトトナリ而シテ前進行ノ場合ヨリ側敵行ノ場合ノ方ガ後方ノ危険率ハ大ナノガ通常デアアル又其ノ行動ハ大體側衛ノ行動ヲ參照セバ可ナルベク常ニ必ズシモ本隊ニ續行スルトハ限ラナイノデアアル。ソレデ要務令ニハ「時ノ狀況ニ應ジ」ト示サレテアルノデアアル

第四節 騎兵及機械化部隊ノ警戒

第七十五

要旨 獨立シテ行動スル騎兵部隊ノ警戒ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 (一) 「兵力ノ集結ヲ必要トスル特性」トハ騎兵部隊ハ戰鬪ニ方リ特ニ兵力ノ集結ヲ必要トスルカラデアアル

(二) 「勉メテ梯次ノ警戒區分ヲ省略シ」其ノ兵力ヲ節約スルトイフコトカラ又其ノ速力及戰鬪法等カラ見テ梯次ノ警戒區分ヲ要シナイコトガ多イノデアアル

(三) 「梯隊間ノ距離ヲ増大ス」騎兵ハ行動迅速デ且速度ヲ利用シ機動ヲ實施スル場合ガ多

第七十六

イノデ動作ノ自由ヲ保持スル爲梯隊間ノ距離ヲ増大スルヲ可トスルノデアアル

要旨 獨立シテ行動スル騎兵部隊ノ敵飛行機及機甲部隊ニ對スル警戒ノ要領ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「地形ヲ利用シ」敵飛行機ニ對シ我が行動ヲ掩蔽シ、敵機甲部隊ノ行動ヲ困難或ハ不可能ナラシムル如キ地形ヲ巧ミニ利用スルコトハ警戒ヲ容易ニスル所以デアアル。而シテ之等ハ一般ノ部隊デモ同様ナ譯デアアルガ一般部隊ハ色々ノ事情ニ拘束サレテ思フヤウニハ行カナイノデアアル。然ルニ獨立セル騎兵部隊ハ比較的行動地域選擇ノ自由ヲ有シ且速度が大ナル爲少シ位ノ迂路ハ意ニ介シナイデモヨイノデ地形ノ巧ミナル利用ノ餘地ガ多イノデアアル

(二)「行動時期ノ選定ヲ適切ニシ」例ヘバ危險ノ多イ地域ヲ夜暗又ハ天候、氣象ヲ利用シテ通過シ終ルヤウニスルトカ或ハ我が飛行機ヲ以テ制空シアル間ヲ利用シテ所望ノ方面ニ行動スルトカヲ云フノデアアル

第七十七

要旨 獨立シテ行動スル機械化部隊ノ警戒ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「特ニ敵飛行機ニ對スル警戒ヲ嚴ニシ」機械化部隊ガ敵飛行機ニ狙ハレ易イコトハ歐洲大戰ノ實證スルトコロデアアル之「特ニ」ト示サレテアル所以デアラウ

(二)「速度、地形等ヲ利用シテ企圖及行動ノ秘匿ニ勉メ」之ハ機械化部隊ノ特性上不意ニ敵ノ備ヘザルニ乗ズルトイフコトガ成功ノ秘訣デアアルノデ此ノコトガ特ニ大切デアアル
(三)「彼我一般ノ狀況ヲ明カニシ以テ不慮ノ危險ナカラシム」狀況不明デ不慮ノ危險ニ遭遇シタル場合ニ於テハ他ノ一般部隊ニ比シ其ノ行動ノ自由ヲ束縛サレ時トシテ全ク役ニ立たナクナル公算ガ頗ル大デアアルカラデアアル。而シテ不慮ノ危險トハ種々アルデアラウガ地形上ノ障碍トカ或ハ優勢ナル敵ノ戰車或ハ對戰車部隊ノ不意ノ攻撃ヲ受ケルトカ、敵ノ陷穽ニ陥ルトカ其ノ例デアラウ

第二章 駐軍間ノ警戒

第七十八

要旨 駐軍間ノ警戒ノ擔任ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 「主トシテ」トアルハ前哨以外ニ直接警戒ノ部隊等モアルカラデアアル

第七十九

要旨 警戒部隊ノ兵力、編組、配置、指揮ノ系統、勤務ノ方法等決定ノ要領ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「我ガ軍ノ目的」之ハ翌日前進ヲ續行スルノカ或ハ戦闘ヲ豫期スルノカ、退却ヲ實施スルノカ、永ク駐留スルノカ等種々アルデアラウ。而シテ前進ヲ企圖スルトセバ敵ニ近キ場合ハ之ニ對シ前進掩護ノ爲ノ要點ヲ確保スル必要ガアツタリ或ハ進路上ノ障礙ヲ超エテ其ノ前方ニ前哨ヲ配置シ障礙ノ通過ヲ容易ナラシムル必要等ガ發生シ從ツテ前哨モ之ニ應ジ比較的強大デ抵抗力ヲ大ナラシメ得ル編組ヲ採ルコトノ必要ヲ生ズルコトニナルデアラウ。戦闘ヲ豫期スルトキハ特ニ戦闘配置ニ依リ影響ヲ受クルコト大デアアル。又退却ヲ實施スル場合ノ如キハ障礙物ヲ利用シテ其ノ後方ニ前哨ヲ配置スルヲ有利トシ從ツテ其ノ兵力モ小デ編組モ狀況ニモ依ルガ單簡ナルモノデ良イコトガ多カラウ(障礙設備ノ爲工兵ヲ附スルコトガアル)永ク駐留スル場合ニハ敵ノ大ナル部隊ニ對スル考慮ハ比較的少イガ住民ニ對スル考慮、敵ノ潛入部隊ニ對スル考慮ヲ要シ特ニ四周ニ對シ警戒ヲ要スルコトガ多イカラ特ニ道路網竝ニ其ノ他ノ條件ヲ考ヘ之ニ應ズル兵力、編組ヲ必要トスルノデアアル

(三)「彼我ノ状態」之ハ敵ニ關シテハ其ノ遠近、素質、疲勞ノ状態、志氣ノ振否、企圖心ノ旺否、編制裝備(機甲部隊等ノ有無、兵力等ハ特ニ大ナル關係アリ)等各種ノ條件ガアリ我ガ軍ニ關シテモ其ノ兵力、配置ノ状態、編制裝備、志氣ノ振否等色々ノ條件ガアルデアラウ。而シテ敵ガ我レニ近接シテ居テモ疲勞大、志氣振ハズ、企圖心旺盛デナイ場合ニハ我ガ警戒ハ左程強力ナモノデナクテモ良イコトガアラウシ、機甲部隊等ヲ有スルトキハ之ニ應ズルヤウニ考慮スル必要ガアル。我ガ軍ノ兵力が大デソノ配置ガ廣地域ニ互ツテ居ルヤウナ場合ニハ前哨ノ兵力モ自然大トナルデアラウ。又我ガ軍ノ志氣振ハナイ場合ニハ比較的大ナル兵力デ警戒シテ不時ノ事變ニ依リ動搖スルコトノ少イヤウニシナケレバナラヌコトガアルデアラウ

斯クシテ危険ノ顧慮大ナルニ至レバ配置モ自然密ニナル譯デアアル
(三)「地形」警戒線附近ノ地形ノ堅否、障礙ノ有無、交通網ノ状態等ニ依リ彼我利用ノ價値ヲ異ニシ從テ之ニ關連シテ使用スベキ前哨ノ兵力、編組等ニ差異ヲ生ズルノハ當然デアアル。例ヘバ警戒線附近ノ地形堅固デアルトカ前方ニ障礙等ガアレバ兵力ハ小デ良イガ敵ニ機甲部隊ガアリ然モ地形其ノ使用自由自在トイフヤウナ場合ニハ各方面ニ對シ警戒スベキ兵力ヲ大ニシ且對機甲部隊ヲ編組シナケレバナラヌトイフヤウナコトニナルノデアアル

(四)「明暗ノ度」暗黒ノ際ハ搜索困難ノ爲狀況不明トナリ且疑心暗鬼ヲ生ジ易イカラ比較的兵力ヲ大ニスルヲ要スルノデアル。但シ敵ノ行動モ困難デハアルガ企圖心ニ富ム敵ハ奇襲ノ好機トシテ利用シナイトモ限ラナイノデアル。明イ時ハ之ニ反スル。編組ニ於テモ暗黒ノ際價値ヲ發揮出來ナイモノヲ加ヘナイノハ當然ノコトデアル。又前哨ノ配置モ暗黒ノトキハ密ニスルヲ要シ然モ低イ所カラ高イ方ヲ見ルヤウニ監視位置ヲ選定スルトイフヤウナ細イ注意モ肝要デアル

(五)「警戒時間ノ長短」本夜宿營シ明日更ニ前進(退却)スルカ或ハ長ク停止スルヤ等ニ依テ異ナルノデアル。即チ時間ノ短イ場合ニハ比較的簡單ナル配備デ我慢出來ル場合ガ多イガ長時間警戒スベキ場合ニ於テハ比較的配備ヲ嚴ニシナケレバナラヌノガ普通デアル。蓋シ後者ノ場合ニ於テハ敵ハ十分ナル準備ヲ整ヘテ夜襲シ來ルコトガアルカラデアリ前者ハ之ニ反シ主トシテ敵方ニ通ズル道路ヲ警戒スレバ足リルコトガ多イカラデアアル。從テ前哨ノ兵力及編組モ之ニ關連シ決定セラルベキデアル

(六)之ヲ要スルニ條件個々ニ就テ研究スレバ右述ベタヤウニナルガ之等ヲ相關聯セシメテ對照研究シ始メテ合理的ニ決定セラルベキモノデアル。又兎角斯カルモノハ一定ノ形式ニ陥リ易イモノデアルカラ能ク狀況ヲ判斷シテ之ニ適應セシメ又一旦之ヲ定メテモ

爾後ノ搜索ノ結果或ハ狀況ノ變化等ニ依リ適宜修正ヲ加ヘ常ニ狀況ノ推移ニ合致セシメナケレバナラヌノデアル

第百八十

要旨 敵トノ距離ノ遠近等ニ應ズル警戒要領ニ就テ述ベラレテアルノデアル

解義(一)「各宿營地毎ノ直接警戒」敵トノ距離大ナルトキハ軍隊休養上ノ考慮カラ比較的廣地域ニ宿營スルコト多ク然モ其ノ全般ニ互ルヤウナ警戒線ヲ設ケナケレバナラヌ程危険ノ顧慮が大デハナイノデ敵方ニ近イ各宿營地毎ニ直接警戒ヲスレバ足リルコトガ多ク必要ガアレバ小ナル部隊ヲ以テ前哨ニ任ジ敵方ニ通ズル道路ノ要點(地障、高地、隘路ノ如キ)ヲ占領サセレバ足リルノデアル(敵ニ對スル顧慮前者ヨリ稍大ナル場合)

(二)「第二項」

「各種ノ工事」トハ掩體、障碍物(阻絶、對戰車壕等)等ヲイフノデアル

(三)「第三項」

「主トシテ」トアルノハ小哨ノ配置、斥候派遣ノ部署等戰鬪上バカリノ顧慮デアル譯デハナイカラデアアル

第百八十一

要旨 兵力ニ比シ大ナル正面ノ警戒要領ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義(一)「廣地域ニ位置スル部隊」例ヘバ軍ノ集中掩護ノ部隊ノ如キモノデア

(二)「統一セル前哨ヲ設クルコトナク」斯カル廣地域ニアリテハ警戒正面著大トナリ統一セル前哨ヲ設クル爲ニハ莫大ノ兵力ヲ要シ之ヲ節約スレバ到ル所手薄ニナリ結局ハ目的ヲ達シ得ナイカラデア、之ガ爲ニハ恰モ廣漠地ニ於ケル防禦ニ於ケル要領ニ準ジテ實施スレバ良イノデア

第百八十二

要旨 前哨ニ任ズル兵種ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義 歩兵ヲ主トスベキハ其ノ目的カラ見テ當然デア、其ノ他ノ兵種ハ第百七十九ノ研究テ述ベタヤウニ夫、必要ニ應ジ配屬スレバ良イノデア

第百八十三

要旨 前哨大(中)隊及前哨司令官ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義 前哨司令官ハ統一ノ必要ガアレバ置クノデア、カラ「置クコトアリ」ト示サレテアルノデア、例ヘバ第百八十ノ第二、第三項ノ如キ場合ニ必要トスルコトガアラウ

(参考) 前哨大隊ノ警戒正面ハ各種ノ條件ニ左右セラルルカラ數字デ示スコトハ困難

デア、ルガ白紙的ニ普通ノ狀況ノモノヲ考察セバ約三軒トナルノデア、(中隊ハ二小哨ヲ出シ小哨ハ三乃至四ノ複哨ヲ出シ歩哨間隔ヲ百五十乃至二百米トシ二中隊乃至三中隊ヲ使用スルモノトシテ)

第百八十四

要旨 警戒地域ノ境界ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義(一)「天然ノ地形」河川、溝梁、谷地等ノ如キデア、之明瞭デ誤解ヲ免レ得ルカラデア

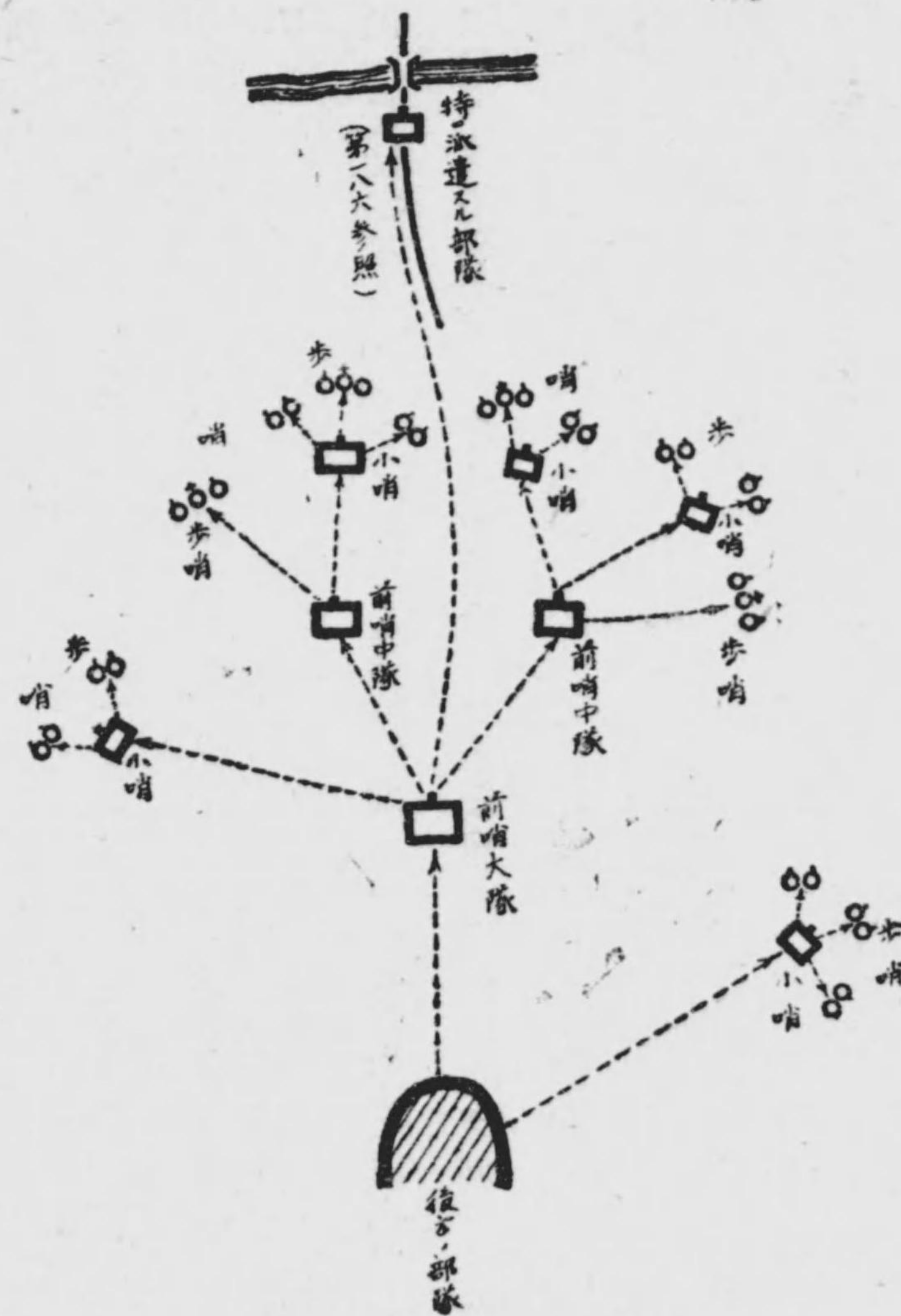
(二)敵ノ近接シ易キ重要ナル道路及地域(例ヘバ林縁、堤防、夜間行動ノ容易ナル地域等)ヲ勉メテ境界線上ニ在ラシメナイノハ警戒ノ責任ヲ明ラカニスル上ニ必要デア、ルバカリデナク敵ト交戦スル場合ニ於テモ指揮官ヲ異ニスル部隊ガ重要部ニ於テ混淆スルノ不利ガアルカラデア、又「勉メテ」トアルノハ地區ノ如キハ全般ノ配置其ノ他ヲ有利ナラシムル關係上必ズシモ常ニ斯クノ如クスルコトガ出來ナイコトガアルノデ之ニ拘泥スルヨリ最後ノ「特ニ緊要ナリ」トイフ所ニ著意スベキデア

第百八十五

要旨 前哨ノ区分ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義 略ス

駐軍間ノ警戒



第八十六

要旨 前哨配置ノ要領ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義(一)「常ニ側背ノ警戒ニ關シ遺漏ナキヲ期セザルベカラズ」特ニ敵ノ機甲部隊、敵意ヲ有

スル住民等ニ關スル考慮ヨリ此ノコトハ特ニ緊要デア

(三)「第二項」

(イ)「進路」道路ト云ハズ進路トアルノハ我レニ近接シアル敵ノ機甲部隊ノ前進ハ必ズ

シモ道路ノミニ據ラナイカラデア

(ロ)「末段」地障線等ヲ利用シテ機甲部隊ヲ成ルベク遠クニ於テ阻止シ後方ニ影響スル

コト少ナカラシメンガ爲デア

蓋シ警戒部隊ノ戰鬥特ニ動搖ハ後方部隊ノ安全ナル

第八十七

要旨 前哨ニ屬スル機關銃、歩兵砲、砲兵ノ配置竝ニ騎兵ノ用法ニ就テ述ベラレテアルノデ

アル

解義 略ス

第八十八

要旨 前哨一般ノ動作竝ニ通信施設ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義 略ス

第八十九

駐軍間ノ警戒

要旨 前哨ノ搜索ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義 「必要ナル範圍ノ搜索」前哨ノ任務上其ノ搜索ハ警戒上ノ必要ニ基イテ實施スルモノデア
アルカラ適時即チ之ニ對應スルノ處置ヲ講ズル爲ニ要スル時間ノ餘裕アル程度ニ敵ノ奇襲ヲ豫知シ得ル如ク必要ナル範圍ニ對シテ實施スレバ良イノデア

第九十

要旨 駐軍長キニ互ル際ニ於ケル前哨ノ動作ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義 (一)「前段」駐軍長キニ互レバ敵ノ奇襲ヲ受ケル顧慮ガ大トナルカラデア

(二)「兵力ノ愛護ヲ圖ルコト緊要ナリ」長イ期間ノ警戒ハ疲勞ヲ増スカラ特ニ此ノコトガ緊要デア

(三)「配備ハ所要ニ應ジテ之ヲ變更シ……」駐軍長キニ互レバ自然敵ノ爲我ガ配備ヲ偵知セラレ之ニ乗ゼラレルコトニナルカラ斯カル不利ニ陥ラナイ爲ニハ所要ニ應ジ配備ヲ變更スルガ良イノデア。然シ之ヲ頻繁ニ行フコトハ徒ラニ工事其ノ他諸施設ニ影響ヲ及ボシ從テ兵力ノ愛護上カラモ不利デアアルカラ注意シナケレバナラヌコトデア

第九十一

要旨 合言葉、識別法ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義 (一)「對陣長キニ互ル場合」之ハ敵ガ潛入スル機會ガ多クナルカラ必要ナノデア

(二)「他國軍ト協同スル場合」敵ヤ戰地ノ住民ト同ジ系統ノ他國軍ト協同スルヤウナ場合ニ於テハ特ニ之ヲ區別シ得ルコトガ緊要デアアルカラデア

第一節 行軍間ノ警戒ト駐軍間ノ警戒トノ相互ノ轉移

第九十二

要旨 宿營ニ決シタル場合ニ於ケル高級指揮官ノ處置ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義 (一)「各部隊ノ宿營スベキ地域」之ハ一々各部隊ノ宿營地ヲ示シテヤルヤウニ聞エルガ必ズシモ常ニソウデハナイノデ寧ロ左縱隊前衛ハ某所、同本隊ハ某々地域、右縱隊ハ某々地域等ト纏メテ宿營スベキ地域ヲ配當スル場合ノ方ガ多イノデア、然シ廣漠地等ニ於テハモット細カク各部隊ノ宿營スベキ地域ヲ示スコトモアルカラ兩者ヲ總括シテ各部隊ト示シテアルノデア

(二)「要スレバ爾後ノ企圖及豫想スル駐止時間」宿營ニ移ル際必ズシモ爾後ノ企圖迄決定シテ居ラズ其ノ後ノ情報等ニ依ツテ企圖ヲ確定スルコトガ多イノデアアルカラ「要スレバ」ト示サレテアルノデア。即チ爾後ノ企圖ガ斷定的ノモノデ然モ色々準備等ノ爲ニ之ヲ示シテ置イタ方ガ有利ナル場合ノ如キヲ云フノデア

又「豫想スル駐止時間」モ此ノ際示シ得ナイコトノアルノハ爾後ノ企圖ト同様デア
然シ之モ示シ得タナラバ示シテ置ク方カ宿營ノ要領ヲ決定シ爾後ノ準備ヲ整ヘルニ便
デアルコトハ勿論デア

第九十三

要旨 前衛司令官ノ下スベキ命令ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義(一)「第一項」

(イ)「全般ノ狀況」トハ通常敵情、我が本隊ノ所在、前(側)方ニ在ル騎兵部隊ノ狀況、

連繫ヲ要スル隣接部隊及之カラ出ス警戒部隊ノ所在等デア

(ロ)「前衛司令官ノ企圖」警戒ニ關スル大綱(警戒擔任地域ノ如キ)要スレバ敵襲ニ際

シ取ルベキ行動等デア

(ハ)「連絡ニ關スル事項」前後左右ノ連絡方向並ニ其ノ手段等デア

(三)「第二項」前衛本隊ノ爲ニ下スベキ命令ニハ全般ノ狀況、前衛司令官ノ企圖及前
衛本隊ノ所在並ニ警戒部隊ノ任務ノ概要、隣接部隊ノ行動ノ概要、前衛殘餘ノ部隊ノ
宿營ニ關スル事項、連絡ニ關スル事項、給養ニ關スル事項、要スレバ防空、瓦斯防護
等ニ關スル事項、前衛司令官ノ位置、命令受領者ノ招致ニ關スル事項等デア

(三)「第三項」之ガ爲前衛司令官ハ自ラ斥候ヲ使用シ或ハ一部隊ヲ要點ニ派遣シテ警戒シ
尙比隣部隊トノ連絡ノ手段ヲ講ズル等色々ノ處置ヲトラナケレバナラヌノデア

第九十四

要旨 各宿營地毎ニ前哨ヲ配置スル場合ニ於ケル當該宿營地ニ在ル高級先任ノ指揮官ノ行軍

間ノ警戒ヨリ駐軍間ノ警戒ヘノ轉移ニ關スル處置及責任ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義「第三項」此ノ場合ノ高級先任ノ指揮官ハ獨立シタ兵團ノ長ニ準ズベキモノガアルカ

ラデア(多クハ兵力ガ大ナル場合)

第九十五

要旨 前哨大隊長ノ下スベキ命令ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義(一)「第一項」

(イ)「爲シ得レバ行軍中ニ下達スルヲ要ス」之ハ成ルベク早ク警戒ノ處置ヲ取ツテ宿營

ニ移ル最モ危険ナ時期ニ敵ヤ敵意アル住民等ニ乗ゼラレナイヤウニスル爲デア

(ロ)末段ノ「敵トノ接觸ノ保持」ハ斯カル際ハ兎角前哨配備ノ方ニ氣ヲ取ラレ動モス

レバ閑却サレ易ク然モ特ニ緊要ノコトデアアルノデ注意ヲ喚起サレテアルノデア

三「第二項」

(イ)之ヲ前哨命令トハ稱シナイノデアル第百八十三第二項ノヤウニ前哨司令官ヲ設ケ
タ際該司令官ノ下ス命令ガ前哨命令トナルベキデアル
(ロ)「前哨中隊等ノ行動」

(A)「位置」前哨中隊等ハ第二百五ニ示サレテアルヤウニ通常主要ナル抵抗線ヲ成形
スルモノデアツテ前哨ノ重點ハ前哨中隊等ニアルト云フベク前哨大隊ハ第二百ニ
示サレテアルヤウニ之ヲ増援スルカ或ハ狀況ニ依ツテ收容スベキモノデアル。即
チ斯カル重要ナモノデアルカラ位置ヲ示スコトガ緊要トナルノデアル。前衛司令
官ガ前哨大隊ニ位置ヲ示スコトヲ明示シテ無イノハ前哨中隊ノ位置ニ關聯シテ大
隊ノ位置ガ定マルノデ的確ニ示ス必要ガナイカラデアル

(B)「敵襲ニ際シ取ルベキ處置」主要ナル抵抗線ヲ成形サセル爲位置迄示シテアルノ
デアアルカラ斯カルコトヲ示ス必要ハナイヤウデアアルガ之ハ極メテ重要ナルコト
デアアルシ又前哨大隊長ノ企圖スル増援要領ニモ關係ガアルカラ明確ニ示ス必要ガ
アルノデアアル

(C)「要スレバ前抵哨抗線」之モ位置ヲ示シテアレバ特別ニ示サナクテモ判斷ガ出來

ルカラ良イト思ハレルガ然シ時トシテハ中隊ノ位置以外ノ所デ抵抗スル場合モナ
キニシモアラズデアアルシ(全般ノ關係位置上抵抗ニ適スル地形ノ處ニ中隊ヲ位置
セシメ得ナイ場合モアル)又地形ニ依テハ特ニ抵抗ニ適スルト思ハレル要點等ノ
無イ場合モアルノデアアルカラ之等ノ關係上必要ガアレバ示スノデアアル

(D)「時トシテ歩哨線ノ位置」之モ特ニ示サナクテモ中隊長ノ獨斷デ出來ルコトデア
ルガ隣接部隊等トノ連繫上示ス必要ガアレバ示スコトガアルノデアアル

(E)「前哨大隊長ノ位置」之ヲ前哨大隊ノ所在ト區別シテ示サレテアルノハ前哨大隊
長ハ通常前哨ノ配備ヲ終ル迄ハ視察ニ便ナル位置ニ居リ後大隊ノ所在地ニ到ルコ
トガ多イカラデアアル

三「第三項」

「戰備ノ度」之ハ第二百十二ニ示サレテアルモノノ中必要ナルコトノ大綱ヲ示セバ良イ
ノデアアル

第百九十六

要旨 命令ヲ受ケタル後ニ於ケル前哨ノ各部隊ノ動作ニ就テ述ベラレテアルノデアアル
解義 略ス

第九十七

要旨 前方ニ派遣セラレアル前衛ノ騎兵、戰車、輕裝甲車等ノ動作竝ニ之等ニ對スル前衛司

令官ノ處置ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義(一)「警戒ニ便ナル要點」例へば展望良好ナル所トカ、道路ノ集合點、隘路等デア

(二)「狀況ニ依リ騎兵ヲシテ歩兵線ノ前方ニ在リテ警戒及搜索ニ任ゼシムルコトアリ」之

(三)「狀況ニ依リ騎兵ヲシテ歩兵線ノ前方ニ在リテ警戒及搜索ニ任ゼシムルコトアリ」之

ハ敵ト遠隔シアル爲有力ナル歩兵ヲ主トスル前哨ヲ設ケナイ場合トカ、翌日ノ進路上

ニ地障等ガアツテ之ヲ我方ニ收メテ置キ度イガ此處迄歩哨線ヲ突キ出スコトハ敵ト

ノ關係上具合ガ惡イ然シ騎兵ヲ以テスレバ可能デアルトイフ如キ場合(敵ノ爲撤退ス

ルノ止ムヲ得ザルニ至ラシメラレタナラ後退サセレバ良イ)、追撃シテ停止シタ場合ノ

第九十八

要旨 宿營セル軍隊ヲ前進セシメル時ノ掩護要領ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義 末尾「：：スルヲ有利トス」之ハ常態デアアルガ然シ狀況ニ依ツテハ急速ニ先ヅ前哨ヲ

前進セシメ先制ヲ獲得シ或ハ要地ヲ占領スル等ノ必要ガナイデモナイノデア

第九十九

要旨 退却行及側敵行ニ於ケル行軍間ノ警戒ト駐軍間ノ警戒トノ相互轉移ノ要領ニ就テ述ベ

ラレテアルノデア

解義 略ス

第二節 前哨大隊

第二百

要旨 前哨大隊ノ敵襲ニ際シトルベキ動作及位置ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義 「狀況ニ依リテハ之ヲ收容ス」之ニハ前哨中隊等ガ前哨大隊ノ増援前ニ過早ニ擊退サ

レタ場合或ハ抵抗線ガ前哨大隊ノ位置ト前哨中隊等ノ位置トノ間ニアツテ然モ前哨中

隊等ノ抵抗線ニ向テスル後退ガ遅レタ場合等其ノ例デアラウ

第二百一

要旨 前哨大隊長ノ前哨配置上ノ責任其ノ他ノ處置ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義(一)「前哨ノ配置良ク時ノ狀況ニ適スルヤ否ヤ」之ハ最初ノ配置ハ其ノ時ノ狀況ニ適シテ

居タカモ知レヌガ其ノ後狀況ノ變化シタ如キ場合ニハ要スレバ配置ヲ修正シテ良ク時

ノ狀況ニ適合サセルコトニ就キ其ノ責ニ任ズベキモノデア

(二)「連絡ノ爲テ一部隊ヲ配置」之ハ間隔が大デア

駐軍間ノ警戒

難ナ場合等其ノ例デアツテ連絡ニ用フル兵力ヲ節約シ且其ノ勞ヲ輕減スルコトガ出來ル利益ガアル

第二百一

要旨 前哨大隊長ノ前哨大隊ノ爲ニ規定スベキ事項ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「各部隊ノ行動」休宿、敵襲等ニ際シテノ行動等ヲ云フノデアアル

(二)「戰備ノ度」之ハ敵情(遠近、兵種、兵力、素質、慣用戰法等)地形(夜間ノ行動ニ對スル便否)兵力(彼我共)志氣(彼我共)天候、氣象、季節(以上ノ行動ニ及ボス影響)住民ノ向背、疲勞ノ状態(彼我共)等ニ依リ變化スルノデアアル。之等ハ常識的ニ了解シ得ルト思フカラ省略スルガ能ク相關的ニ綜合研究シ之ヲ決定スベキデアアル

(三)「給養」之ハ炊事ノ要領ヲモ含ムモノデアアル

第二百三

要旨 前哨大隊長ノ位置及連絡ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 電話ヲ使用スルトキハ爾後前進ノ際撤收ニ時間ヲ要シ將來必要ノ際ニ事ヲ缺ク不利ニ陥ルコトガアルノデアアル狀況嚴ナル警戒ヲ要スルトキ之ヲ用フルヤウニ注意スベキデアアル

第二百四

要旨 前哨大隊長ノ配備ノ報告ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 略ス

第三節 前哨中隊

第二百五

要旨 前哨中隊ノ任務及之ニ基ク配置、配屬部隊等ニ關シ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「通常主要ナル抵抗線ヲ成形式」通常トアルノハ常ニ中隊ノ位置ガ主要ナル抵抗線ト

ナルトハ限ラナイカラデアアル。例ヘバ前哨大隊ノ附近或ハ前哨大隊ト前哨中隊ノ中間ニ地形上抵抗ニ便ナル線ガアルガ全般ノ前後ノ關係位置若クハ左右ノ連繫上斯カル要線ニ前哨中隊ヲ位置セシメルコトガ出來ヌ場合ガアルカラデアアル

(二)「此ノ目的ニ適スル要點」地形上抵抗ニ適スル所ガ良イガ然シ(三)「述ベタヤウナコトモアツテ抵抗線ニ配置スルコトガ出來ナイ場合モアルカラ斯カル際ハ止ムヲ得ズ交通上ノ要點ヲ警戒、連絡等ニ便ナル所ニ配置スルトイフコトニナルデアアラウ

(三)「配屬部隊」此ノ兵種ハ敵情、地形等ヲ判斷シ必要ノモノヲ配屬スルコトニナルノデアアル常識的ニ了解シ得ルト思フカラ細部ノ説明ヲ省略スル

第二百六

要旨 前哨隊ノ數ノ決定要領竝ニ稱呼法ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義(一)「敵情」敵ノ遠近、兵種、兵力、企圖心ノ旺否等ヲ考察シ危險ノ度ガ大ナリト判断ス

レバ警戒ヲ嚴ナラシムルヲ要シ從テ警戒配置ヲ密ナラシメナケレバナラヌカラ前哨中隊ノ數モ多クナケレバナラヌトイフコトニナルノデア

(三)「地形」地形ガ蔭蔽シアレバ敵情搜索、連絡動作、増援動作等ガ困難デアツテ不意ノ襲撃ヲ受ケ易ク然モ之ニ對シ適時増援スルコトガ出來ナイ場合ヲ生ズルノデ警戒ヲ密ニシ且ツ獨立性ヲ附與スルノ必要上前哨中隊ノ數ヲ多クシナケレバナラヌシ地形開豁シアレバ之ニ反スルノデア。其ノ他地形險難ノ關係、交通網ノ狀態、障碍物ノ有無竝ニ程度等モ之ニ影響スルコトハ常識的ニ了解シ得ルコトト思フ

(三)「警戒正面」之ハ當然ノコトデア

第二百七

要旨 前哨中隊ノ配備ト中隊長ノ責任ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義(一)「敵情」第二百六ニ於テ説明シタヤウニ危險ノ度ガ大デ特ニ機甲部隊ノ如キモノノ襲撃ヲ受クル虞アル場合ハ前方部隊ノ某程度ノ抵抗ニ依ツテ後方ノ抵抗準備ヲ整ヘルトイフ必要モアルノデ有力ナ必要數ノ小哨ヲ出サナケレバナラヌトイフコトニナルノデア

アル

(三)「地形」之モ第二百六ノ研究デ概ネ理解シ得ルト思フガ中隊ノ擔任正面ガ大デ然カモ地形ガ悉ク行動自在容易トイフヤウナ場合ニハ大ナル抵抗正面ヲトルヲ要スル關係上警戒ノ爲ノ兵力ヲ節約シ之ヲ抵抗ノ爲ニ使用スルヲ適當トスル場合モアルノデア

(三)「道路網」特ニ夜間ハ殆ンド道路ニ據テ行動スルノデア。敵方カラ我レニ通ズル適當ナル道路ノ有無竝ニ數トイフモノガ配備ニ影響スルコト大ナノハ當然デア

第二百八

要旨 前哨中隊長ノ行動ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義(一)「通常先ヅ」通常トアルノハ敵ト比較的遠ク且現地ヲ視察シテカラ配備ヲ決定シ配置ニ就カシメテモ尙且日光ノアル間ニ十分地形等ヲ暗識シ得ル程時間ノ餘裕ガアル場合等ニハ必ズシモ斯カル方法ヲトル必要ガナイカラデア

斯カル方法ヲ取ル場合ニハ通常地圖ニ依リ或ハ現地ノ展望點等ヲ利用シ一瞥シタル地形判断ニ基イテ之等ヲ決定シ配置ニ就カシメルコトニナルノデア。廣漠地ノ如キニ於テハ此ノコトモ極メテ困難ナコトト云ハネバナラヌカラ大ニ修練ノ必要ガアル

(三)「敵襲ニ際シ取ルベキ處置」例ヘバ抵抗ノ程度、後退方向及地點等ノ如キデア

第二百九

- (三) 「戦備ノ度」第二百十参照
- (四) 「中隊ノ諸勤務」巡察、斥候、雜役等ノコトデアアル

要旨 前哨中隊長ノ報告要領ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 略ス

第二百十

要旨 前哨中隊ノ戦備ノ度ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 略ス

第二百十一

要旨 前哨中隊ノ銃前哨、對空監視哨ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 「第二項」

「通常單哨トス」之前哨中隊ハ常ニ嚴重ナル戦備ヲ整ヘテ居ルノデ直接警戒ノ爲大ナル警戒兵ヲ要シナイカラデアアル

第二百十二

要旨 軍使其ノ他ノ取扱ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義

「軍使」ノ意義ニ關シテハ萬國陸戦法規慣例ニ關スル規則ニ次ノ如ク示シアリ。第三十二條、交戦者ノ他ノ一方ノ命ヲ帶ビ他ノ一方ト交渉スル爲白旗ヲ掲ゲ來ルモノハ軍使トス、軍使並ニ之ニ隨從スル喇叭手、鼓手、通譯ハ不可侵權ヲ有ス
軍使トシテ唯一ノ標識ハ白旗ヲ掲ゲテ來ルニ在リ而シテ隨行者ノ有無ノ如キハ何等之ガ區別ヲ爲スノ意味ヲ有セズ

第四節 小 哨

第二百十三

要旨 小哨ノ任務及稱呼ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一) 「後據」之ハ後口楯ニナツテ安心シテ任務ニ服シ得ルヤウニシテヤルコトデアアル

(二) 「警戒上ノ要點」高地、隘路、道路ノ集合點、部落等ハ通常之ニ當タル

(三) 「戦備ヲ整フル時間」之ガ判断ハ中々困難デアアル。ソコデ要スレバ犠牲トナツテ韌強ナル抵抗ヲ爲スノ覺悟ヲ要スル例ヘバ敵機甲部隊ノ急襲ヲウケタ場合ノ如キ之デアアル

第二百十四

要旨 小哨ノ兵力、編組ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 略ス